

発注情報詳細等

(件名)

中央図書館 地下1階ホール音響設備等改修業務委託
(令和5年2月28日公表分)

教育委員会事務局中央図書館企画運営課

発注情報詳細等 目次

発注情報詳細.....	1
入札説明.....	2
設計図書.....	6
質問書 様式.....	57
公募型指名競争入札参加意向申出書 記載例.....	58
公募型指名競争入札参加意向申出書 様式.....	59
入札（見積）書 記載例.....	60
入札（見積）書 様式.....	61
入札辞退届 記載例.....	62
入札辞退届 様式.....	63

発注情報詳細

公表日	令和5年2月28日(火)					
入札方法	入札書の持参による 公募型指名競争入札					
件名	中央図書館 地下1階ホール音響設備等改修業務委託					
履行場所	設計図書のとおり					
履行期間	契約締結日から令和5年9月30日まで					
入札参加資格	種目	電気機械類				
	細目	A 電気機械類				
	所在地区分・順位	市内				
	企業規模	中小企業				
	その他	<p>1 横浜市契約規則(昭和39年3月横浜市規則第59号)第3条第1項に掲げる者でないこと及び同条第2項の規定により定めた資格を有する者であること。</p> <p>2 令和3・4年度横浜市一般競争入札有資格者名簿(物品・委託等関係)において所在地区分が「市内」であり、規模区分が「中小企業」、営業種目が「電気機械類」、細目「A 電気機械類」で登録が認められている者であること。</p> <p>3 入札参加意向申出締切から入札日までの間のいずれかの日において、横浜市指名停止等措置要綱に基づく指名停止措置を受けていない者であること。</p>				
提出書類	公募型指名競争入札参加意向申出書					
設計図書	6ページ以降					
入札参加申込締切日時	令和5年3月14日(火)午後5時00分					
指名・非指名通知日	令和5年3月16日(木)午後5時00分までに電子メールにより通知					
質疑締切日時	令和5年3月7日(火) 午後5時00分	回答期限日時	令和5年3月9日(木) 午後5時00分			
入札及び開札日時	令和5年3月22日(水)午後3時30分					
入札及び開札場所	横浜市西区老松町1番地 横浜市中央図書館5階 第1会議室					
支払い条件	前金払	しない	部分払	しない	契約保証	免除
発注担当課	教育委員会事務局中央図書館企画運営課 電話 045-262-7334					
契約事務担当課	同上					

中央図書館 地下1階ホール音響設備等改修業務委託の入札について（入札説明）

1 業務内容

設計図書のとおり

2 入札参加の手続き

入札に参加しようとする者は、次の(1)から(4)のとおり書類を提出しなければなりません。

(1) 提出書類

公募型指名競争入札参加意向申出書

(2) 提出方法

上記(1)の提出書類を、(3)の期間内に、13の提出先へ直接持参、郵送、電子メールまたはFAXで提出してください。

郵送の場合は、郵送した日に電話で13の提出先へ連絡してください。

電子メールまたはFAXで送信した場合は、電話で13の提出先へ到着確認を行ってください。

（持参及び電話の受付時間は、休日等を除く毎日午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで）

(3) 提出期間

公表日から令和5年3月14日（火）午後5時（必着）まで

（受付時間は、休日等を除く毎日午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで）

(4) 入札参加に係る通知

次のいずれかの通知を、令和5年3月16日（木）午後5時までに電子メールにて行います。

ア 公募型指名競争入札指名通知書

イ 公募型指名競争入札非指名通知書

3 入札参加資格の喪失

入札参加資格の確認結果の通知後、入札参加資格を有することの確認を受けた者が次のいずれかに該当するときは、当該入札に参加することができません。

(1) 資格条件を満たさなくなったとき。

(2) 提出書類に虚偽の記載をしたとき。

4 設計図書等に関する質問

(1) 方法

設計図書等に質問があり回答を求める場合には、令和5年3月7日（火）午後5時（必着）までに、別紙「質問書」を13の提出先へ電子メールにより提出してください。その他の方法での質問は、一切受け付けません。

提出後、13の提出先へ電話により到着確認を行ってください。（電話の受付時間は、休日等を除く毎日午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで）

(2) 回答

令和5年3月9日(木)午後5時までに横浜市ホームページ上に掲載します。それ以外の方法による回答は行いません。

(3) その他

入札後、当該設計図書等について不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできません。

5 入札書の作成等

(1) 入札書は別紙様式の「入札（見積）書」を使用してください。

(2) 入札書及び入札に係る文書に使用する言語並びに通貨は、日本語及び日本国通貨に限ります。

(3) 総価により行います。入札参加者は、一切の諸経費を含めた契約希望金額で見積りをしてください。入札書には、免税業者であるか課税業者であるかを問わず、契約希望金額の110分の100に相当する金額を記載してください。

(4) 入札参加者は、入札書の記載事項を次のいずれかの方法により、訂正することができます。ただし、入札金額を訂正することはできませんので、その場合には入札書を再度作成してください。

ア 入札書に押印をする場合

当該訂正部分について押印をしなければなりません。

イ 入札書の押印を省略する場合

当該訂正部分について本件責任者、担当者又は代表者の署名をしなければなりません。

(5) 入札参加者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取り消しをすることはできません。

6 入札方法

(1) 入札及び開札の日時・場所

発注情報詳細のとおり

(2) 入札方法

入札参加者が別紙様式の「入札（見積）書」を入札時に直接投函して行います。

7 入札及び開札における注意事項

(1) 入札

ア 入札参加者であることを証明するため、入札参加者は、入札室に入場しようとするときは、入札関係職員に「公募型指名競争入札指名通知書」を提示することとします。印刷して当日必ず持参してください。

イ 入札書の押印を省略する場合、入札室には、原則「本件責任者」又は「担当者」の方が入室するようにしてください。

ウ 入札参加者は、遅刻した場合には、入札に参加できません。

エ 入札参加者は、本件調達に係る入札についての他の入札参加者の代理人になることができません。

オ 入札参加者は、入札・開札がすべて終了するまでの間、横浜市教育委員会教育次長（以下「教育次長」という。）が特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、入札室を退場することがで

きません。

カ 入札室には、入札参加者又は入札関係職員以外の者は入場することはできません。

キ 入札室において、公平な競争の執行を妨げ、若しくは妨げようとした者又は公正な価格を害し、若しくは談合をした者は、当該入札室から退去させます。

(2) 開札

ア 開札は入札参加者が出席して行います。入札参加者が立ち会わないときは、当該入札事務に関係のない本市職員を立ち会わせてこれを行います。

イ 押印を省略した入札書が提出された場合は、「本件責任者及び担当者」の在籍確認を、開札を中断して行います。その間も入札室を退場することはできません。

「本件責任者及び担当者」の在籍確認は、入札室内で本人確認書類等（運転免許証・マイナンバーカード・パスポート）又は顔写真付きの社員証等により行うか、有資格者名簿に登載の連絡先あてに電話をするなどをして行います。電話が繋がらないなど、在籍の確認ができなかった場合は、入札書は無効となります。

(3) 再度入札

開札を行い、入札参加者の入札のうち予定価格以下の入札がないとき、一回目の入札で落札しない場合には、その場で二回目の入札を行いますので、入札書は二枚用意してください。

地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定により、二回目の入札で落札しない場合には、最低価格を提示した業者と交渉を行い、予定価格内合意した場合に随意契約を行うこととします。

(4) 入札の中止

教育次長は、入札参加者が談合し、又は不穩の挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると認めるときは、当該入札を延期し、又はこれを中止することがあります。

(5) 入札の辞退

入札参加者は、入札書を投函するまでは、次のア又はイの方法により、いつでも入札を辞退することができます。

なお、入札を辞退した者は、これを理由として以後の指名等について不利益な取扱いを受けるものではありません。

ア 入札執行前

入札辞退届を契約担当職員に直接持参、郵送、電子メールまたはFAXで提出してください。ただし郵送、電子メールまたはFAXの場合には、入札日時までに13の提出先に必着のこと。

イ 入札執行中

入札辞退届又はその旨を明記した入札書を、入札を執行する職員に直接提出してください。

(6) 入札の無効

次の入札は無効とします。

ア 横浜市契約規則第19条の規定に該当する入札

イ 入札参加資格を満たさない者が行った入札

ウ 2に定める提出書類について虚偽の記載をした者が行った入札

エ 前各号に定めるもののほか、この発注情報詳細等に定める方法によらない入札

8 落札者の決定

- (1) 横浜市契約規則第13条の規定に基づいて作成された予定価格以下で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とします。
- (2) 開札の結果、落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あった場合、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定します。
- (3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10パーセントを加算した金額(契約希望金額)を落札価格とします。

9 入札保証金及び契約保証金

いずれも免除します。

10 契約書の作成

- (1) 競争入札を執行し、契約の相手方が決定したときは、契約の相手方と別紙様式による契約書を取り交わします。
- (2) 教育次長が契約の相手方とともに契約書に記名押印した時に、本契約は確定します。

11 契約金の支払方法

- (1) 前金払
行いません。
- (2) 契約金の支払方法
完了検査終了後、請求に基づき支払います。

12 その他

- (1) 当該入札参加者及び当該契約の相手方が本件調達に関して要した費用については、すべて当該入札参加者又は当該契約の相手方が負担します。
- (2) 発注情報詳細等を入手したものは、これを当該入札以外の目的で使用できません。

13 各種提出先及び契約の手続きに関する問合せ先

〒220-0032 横浜市西区老松町1番地

横浜市教育委員会事務局中央図書館企画運営課(中央図書館 4階事務室)

担当：久保寺、植木

電話番号：045-262-7334

FAX番号：045-262-0052

電子メール：ky-libkiun@city.yokohama.jp

令和5年度 一般会計 歳出 第15款6項3目 12節(1)委託料(費用)

受付 番号	種目番号	連絡先	委託担当 中央図書館企画運営課	ふりがな 担当者名 電 話	くぼでら うえき 久保寺・植木 262-7334
----------	------	-----	--------------------	---------------------	--------------------------------

設 計 書

- 1 件名 中央図書館 地下1階ホール音響設備等改修業務委託
- 2 履行場所 中央図書館 地下1階ホール
- 3 履行期間
又は期限 期間 契約締結した日 から 令和5年9月30日 まで
 期限 まで
- 4 契約区分 確定契約 概算契約
- 5 その他特約事項 なし
- 6 現場説明 不要
 要 (月 日 時 分 場所)
- 7 委託概要 本委託では、ホールを使用した際に十分な品質を得られるように、
音響・映像・通信設備を整備することを目的とする。

内 訳 書

名 称	形状寸法等	数 量	単 位	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
1 材料費						
(1) 音響設備		1	式			
(2) 映像設備		1	式			
(3) 通信設備		1	式			
小計						
2 取付作業及び交換作業費		1	式			
3 試験調整費		1	式			
4 撤去及び処分費		1	式			
5 搬入・搬出費		1	式			
6 諸経費		1	式			
業務価格						
消費税及び地方消費税相当額						
委託代金額						

※ 概算数量の場合は、数量及び金額を（ ）で囲む

中央図書館 地下1階ホール音響設備等改修業務委託 仕様書

1 総則

委託者及び受託者は、当該委託契約に関し、委託契約約款に定めるほか、この仕様書に従い受託業務を履行しなければならない。

2 件名

中央図書館 地下1階ホール音響設備等改修業務委託

3 履行場所

中央図書館 地下1階ホール

4 履行期限

契約決定した日から令和5年9月30日まで

※作業期間及び作業時間帯については委託者と別途協議の上決定すること。

5 委託の内容

ホールを使用した際に十分な品質を得られるように、音響・映像・通信設備を整備することを目的とする。内容の詳細については9 特記事項を参照すること。

なお、改修後のホールの主な使用目的は、下記の通りとする。

- (1) 講師による講演会（講師のリモート出演を含む）
- (2) 対談・座談会
- (3) 舞台上催事のインターネットを通じた動画ライブ配信、録画配信

6 注意事項

- (1) 作業中の受託者の責任により異常が発生した場合は、委託者と協議のうえ、受託者の責任で速やかに復帰すること。
- (2) 搬入、据付、配線の敷設等作業に伴って発生した廃棄物の撤去を作業期間内に完了すること。別表にて「交換」または「廃棄」となっている部品及び作業中に発生した産業廃棄物は適切に回収、処理をすること。また、資材等の集積場所、図書館開館時間中の利用者フロアでの作業については、委託者と協議の上、その指示に従うこと。
- (3) 作業に要する道具・資材等は受託者が用意すること。作業に要する電源については委託者が提供する。
- (4) 契約締結後、作業計画書及び工程表を提出し、委託者の承認を得ること。
- (5) 納入機器類の操作方法について、利用者向けの簡易操作マニュアルを作成し、電子データ及び書面にて提供すること。また、設置完了後に取扱い説明を実施すること。

- (6) システム系統図、配線図を作成、提出し、また各機器の取り扱い説明書、保証書を提出すること。
- (7) 委託期間終了後から1年間を保証期間とし、期間内に発生した不具合について、受託者の責任において無償でメンテナンス若しくは部材の交換を行うこと。
- (8) 本仕様書に記載がない場合においても、本仕様書の記載を実施するために必要となる作業、材料などは、受託者が用意するものとする。
- (9) 図書館の駐車場、トイレ等の設備利用については、委託者の許可を得ること。
- (10) 作業の実施により移動した物品等については、必ず元の位置に戻しておくこと。
- (11) 作業員は、業務中は名札及び腕章又は胸章をつけること。

7 再委託

- (1) 受託者は再委託を行う場合には、再委託承諾願書を提出しなければならない。
- (2) 受託者は、再委託業務を統括管理しなければならない。

8 疑義等

- (1) 受託者は、本委託の履行に疑義のある場合は事前に本市担当者と協議し、その内容を十分に了解した上で本委託を履行する。
- (2) 本委託の設計図書に記載のない事項については、双方協議の上、決定する。

9 特記事項

現行機器のメーカー・型番等については、ホール設置機材一覧表【別紙1】を参照すること。

(1) 音響機器

ア ホール内スピーカー設備 交換

ホール内スピーカー設備について、正常に稼働するようにすること。

- (ア) プロセニアムスピーカー1台、サイドスピーカー及び跳ね返りスピーカー各1組について、既設品と同等程度の音響特性等を備えたパッシブスピーカーに交換すること。
- (イ) 講演会・対談等の目的において十分な音質が提供できるよう、必要に応じてスピーカー本体の設置の向き・角度等を調整すること。
- (ウ) 各スピーカーは経年及び地震等災害で脱落しないよう固定すること。

イ その他スピーカー設備 交換

調整室モニタスピーカー、親子室シーリングスピーカー、舞台袖壁掛け型スピーカーについて、既設品と同等程度の音響特性等を備えたスピーカーに交換すること。

ウ スピーカー配線 交換

調整室パワーアンプから各スピーカーまでの配線について、十分な音質を提供で

きるよう交換すること。

エ ホール内ワイヤレスマイク設備 交換

ホール内で司会・登壇者及び客席質疑応答用として使用するマイクについて、下記を満たすようにすること。

- (ア) ワイヤレスマイクシステムであること。
- (イ) マイクの本数は6本とし、すべてハンドヘルド型であること。また、6本までの同時使用ができること。
- (ウ) マイクは単3形あるいは単4形乾電池で運用できること。専用充電器は不要とする。
- (エ) 舞台上及び客席において十分な通信品質が確保できること。
- (オ) 講演会・対談等の目的における使用について十分な音質が確保できること。
- (カ) 電波受信機及び分配器については、調整室内の機器ラックに設置すること。

オ ホール内有線マイク配線 交換

(ア) ホール内舞台手前側のマイクジャック（3か所、計6口）について、配線を新調し、調整室音響調整卓に接続すること。

- (イ) 必要に応じてコネクタボックスを使用すること。

カ 有線マイク備品 交換

- (ア) 主にアナウンス、講演会等に使用するダイナミックマイクを6本用意すること。
- (イ) 主にピアノ演奏や読み聞かせの録音に使用するコンデンサマイクを3本用意すること。
- (ウ) コンデンサマイクにはマイクスタンドに設置可能なショックマウント及びポップガードを同数分用意すること。

キ 調整室影アナウンス用マイク 1台 交換

調整室にて会場アナウンス用として使用するマイクについて、下記を満たすようにすること。

- (ア) 有線のダイナミック型マイクであること。
- (イ) グーズネック等の構造でマイク位置の簡便な調整が可能なスタンドに設置されていること。
- (ウ) 調整室内でホール方向を向いた位置に設置すること。音響調整卓から離れた位置に設置する場合は、手元でON/OFFの設定が可能なスイッチを設けること。

ク ホール内エアマイク 2台 交換

調整室モニター用及び動画撮影時の会場音採録用としてホール内天井マイクスタンドに設置するエアマイクについて、下記を満たすように交換すること。

- (ア) 有線のコンデンサ型超指向性ガンマイクであること。
- (イ) ショックマウントを設けること。
- (ウ) 調整室におけるホール内音響のモニタリング使用の目的に対して、十分な品質が

確保できること。

- (エ) ホール内の他の音響機器との干渉によってハウリング等を起こさないこと。あるいは、音響調整卓等による簡便な設定でハウリング等を起こさないようにできること。

ケ 調整室音響調整卓 1台 交換

調整室に設置の音響調整卓について、下記を満たすように交換すること。

- (ア) 音響入力として、16以上のライン入力（ファンタム電源に対応すること）、1以上のステレオ入力、1以上の.WAV形式等デジタル音声ファイルをUSBフラッシュメモリまたはSDカード等から直接再生できる端子を備えていること。
- (イ) 音響出力として、12以上のライン出力、1以上のUSB出力（PCと接続可能なオーディオインターフェース機能を備えていること）を備えていること。
- (ウ) マスターフェーダー1本及び16チャンネル以上のフェーダーを備えていること。
なお、フェーダーの割り当てについては委託者と協議の上決定すること。
- (エ) 簡易的なイコライザー、コンプレッサー、リバーブ機能を備えていること。
- (オ) SDカードまたはハードディスク等への録音機能を備えていること。
- (カ) 各入力機器、及びパワーアンプ等を適切に接続、配線すること。

コ 調整室音響調整卓 ミキサースタンド 1台 交換

調整室に音響調整卓を載せる卓、あるいはスタンド、ラック等を設けること。

- (ア) 音響調整卓設置時に舞台側を向いて着席して操作が可能であること。
- (イ) 音響調整卓を安定して設置できること。この条件を満たす限りで専用ラックやスタンドでなくてもよい。

サ 電源装置 交換

調整室内の各機器に給電するパワーディストリビュータとして、下記を満たすものを設置すること。

- (ア) 音響機器に必要なノイズフィルターを備えていること。
- (イ) 各パワーディストリビュータはひとつあたり14A以上の許容入力があること。また、10口以上の電源コネクタを有すること。電源コネクタと接続機器のプラグ形状が合わない場合は、適宜アダプタ等に対応すること。
- (ウ) 過電流に対するブレーカーを備えていること。
- (エ) ひとつの動作で全機器への電源投入が可能であること。その際、適切な遅延によって、電源投入時及び切断時に機器に負担がかからないようにすること。
- (オ) 調整室内のラックに設置すること。

シ 調整室パワーアンプ 交換

調整室内に各スピーカーを駆動するためのパワーアンプを設置すること。それぞれのパワーアンプは各スピーカーの特性および出力に対して適切なものとし、調整室内のラックに設置すること。

ス 音響配線 敷設、点検及び交換

調整室内の機器については新たに配線し、調整室から各スピーカー間の配線については点検を行い、必要に応じて交換すること。

(ア) 下記の音響配線については、不使用のまま残置とする。

a 舞台上音声出力コンセント

c ホール内マイク入力コンセント

e ホワイエ音響出力配線（ホワイエスピーカー系）

(イ) 不使用の音響配線については、点検・再配線共に不要とする。

(ウ) 不使用の音響配線について、表示等によって不使用であることがわかるようにすること。

(エ) 舞台袖から音響を調整する設備は不要とする。

セ 調整室ラック

調整室内に EIA 規格のラックが 6 列配置されている。交換・新設機器で設置可能なものについてはこのラックに固定すること。

(ア) 配線、動線、エアフロー等を考慮した配置にすること。

(イ) 不使用ユニット部分はブランクパネル・通気パネル等でふさぐこと。

(ウ) 不使用となったラックについては撤去し、廃棄すること。

(3) 映像機器

ア ホール内設置カメラ 交換

インターネット動画配信及び催事の録画に用いるビデオカメラを設置すること。

(ア) 座席後方キャットウォークから舞台上を撮影できること。

(イ) 4K 及びフル HD での動画撮影が可能であること。

(ウ) 調整室に遠隔でパン、チルト、ズーム等の操作が可能なコントローラを設置すること。ただし、ビデオスイッチャーにコントローラ機能が搭載されている場合は不要とする。

(オ) 望遠側が 35mm 換算で 300mm 以上の焦点距離のレンズを搭載していること。

広角側については、設置位置において舞台全体を撮影できること。

(カ) PoE 等により LAN ケーブルから動作に必要な電力を供給できること。

(キ) HDMI での接続が可能なこと。

イ ホール内移動撮影用カメラ 新設

主に舞台上から客席側を撮影する用途、及び動画作品撮影用のビデオカメラを用意すること。

(ア) 4K 及びフル HD での動画撮影が可能であること。

(イ) HDMI 接続によりライブ映像の伝送が可能であること。

(ウ) 録画時間に制限がないこと。

(エ) 35mm 換算で 28mm から 300mm 程度の光学ズーム可能なレンズを装着できる

こと。

(オ) 三脚設置時に本体に触れずにズーム範囲の調整が可能なりモコンが使用できること。

(カ) 256GB 以上の保存容量、UHS-1 以上の転送規格に対応した SDXC カードを 1 枚用意すること。

(キ) 伸長時の全長 140cm 以上、3kg 以上の耐荷重とビデオ雲台を備えた三脚を用意すること。

ウ ビデオミキサー 新設

ホール内カメラ、調整室パソコン、舞台パソコンからの映像入力の切り替え、音声の取り出し、簡易的な編集が可能なビデオミキサーを設置すること。

(ア) 4 以上の HDMI 入力、3 以上の HDMI 出力、1 以上のステレオ音声出力または XLR 音声出力を備えていること。

(イ) 1080/60p 以上の映像規格に対応していること。

(ウ) 簡便な操作で 2 画面合成 (PinP) が行えること。

(エ) プレビューモニターとしてフル HD、23 インチ以上のモニターを設置し、ビデオミキサーと接続すること。

エ ビデオキャプチャー 新設

調整室パソコンに映像を入力するためのビデオキャプチャーを設置すること。ビデオミキサーがパソコンへの入力機能を備えている場合には不要とする。

(ア) ビデオミキサーの HDMI ケーブルを入力し、USB へと出力すること。

(イ) Windows10 または Windows11 搭載ノートパソコンで外部映像入力として認識できること。

オ 映写機 交換

調整室に舞台スクリーンに映像を投影するプロジェクターを設置すること。

(ア) フルハイビジョン以上の解像度(アスペクト比は 16:9 とする)に対応すること。

(イ) 5000lm 以上の輝度に対応すること。

(ウ) 投影時の画面サイズが舞台スクリーンの大きさ (2000mm*3600mm) に収まること。

(エ) 天井もしくは架台等に適切に固定すること。

(オ) ビデオミキサーと接続すること。

カ 映像ケーブル敷設 新設

各カメラ及び舞台上パソコンから調整室ビデオミキサーに接続するための HDMI ケーブルを敷設すること。

(ア) 共通

a HDMI のバージョンは 2.0 以上であること。

b 必要に応じて光ファイバ若しくは HDMI 中継器等を用い、通信品質を維持す

ること。

c ホール内において配線は露出しないこと。

d 抜き差しが頻繁に行われることを踏まえ、端子およびケーブル本体の耐久性に留意すること。

(イ) 舞台配線

a 舞台手前側床下に舞台上 PC 接続用として 1 本、舞台下手奥側に移動撮影用カメラ接続用として 1 本配線を行うこと。

b 非使用時は舞台内に格納し、必要に応じて 3 メートル程度取り出せるようにすること。

c 移動撮影用カメラ接続用配線については、マイクロ HDMI 等入力側が移動撮影用カメラと適合した端子形状であること。

(4) 通信設備

ア ノートパソコン 新設

録画、動画編集、動画配信等に用いるノートパソコンを設置すること。

(ア) OS は Windows10 Pro または Windows11 Pro であること。

(イ) CPU は低消費電力版ではない intel core i7 または AMD Ryzen 7 と同等以上の処理能力を備えていること。

(ウ) 16GB 以上のメモリを搭載していること。

(エ) 512GB 以上のソリッドステートドライブを搭載していること。

(オ) 2 系統以上のデジタル映像出力端子を搭載していること。また、少なくとも 1 系統は HDMI 端子であること。

(カ) 有線 LAN 端子を搭載していること。

(キ) 4 つ以上の USB 端子 (type A) を搭載し、少なくとも 1 つは USB3.0 以上であること。USB 端子が不足する場合、別途ハブを用意すること。

(ク) CD 及び DVD の読み込みが可能なディスクドライブを搭載していること。

(ケ) USB 接続のマウスが付属すること。

(コ) 下記のソフトウェアをインストールした状態で引き渡すこと。

a Adobe Premier Elements

b Microsoft Word, Excel, PowerPoint

c OBS Studio

d ZOOM ビデオコミュニケーションズ ZOOM

e (ある場合) 音響調整卓付属の DAW

※いずれもサブスクリプション版は不可とする。

(サ) 下記の機器と接続すること。その際、ドライブのインストール等使用に必要な作業を行うこと。

a 音響調整卓 (オーディオインターフェースとして接続。)

b ビデオミキサー

PC 画面をビデオミキサーに入力すること。また、ビデオキャプチャー経由でビデオミキサーに接続したカメラ等の映像を PC に入力すること。

(ス) 机等の上に設置すること。十分な操作スペースがあれば、音響調整卓またはカメラコントローラと同じ机を共有して構わない。

イ LAN ケーブル延長・敷設 新設

インターネット接続用の LAN ケーブルを既設線より延長すること。

(ア) 共通

- a ホール内において配線は露出しないこと。
- b LAN ケーブルはカテゴリ 6 以上に対応していること。
- c LAN ケーブルの色は水色であること。
- d LAN ケーブルには接続元及び接続先を表示すること。
- e 設置するスイッチングハブは 1000BASE-T に対応していること。

(イ) 利用者用インターネット回線

- a 地下 1 階 EPS 室ルーターからホール内まで LAN ケーブルを延長すること。
- b FreeSpot 対応の無線 LAN アクセスポイントを接続すること。
 - (a) 同時接続人数は 200 名までとする。
 - (b) ホール客席のどこでも接続可能であること。

(ウ) 業務用インターネット回線

- a ホール内舞台に既設の LAN ケーブルを延長すること。
- b スピーカー室内にスイッチングハブを設け、舞台床下に LAN ケーブルを 1 本配線すること。
- c スピーカー室内スイッチングハブから調整室まで LAN ケーブルを配すること。
- d 調整室内に PoE+規格を満たす給電能力を備えたスイッチングハブを設置すること。
- e EPS 室ルーターにて利用者向け回線と業務用回線の VLAN 設定を行うこと。

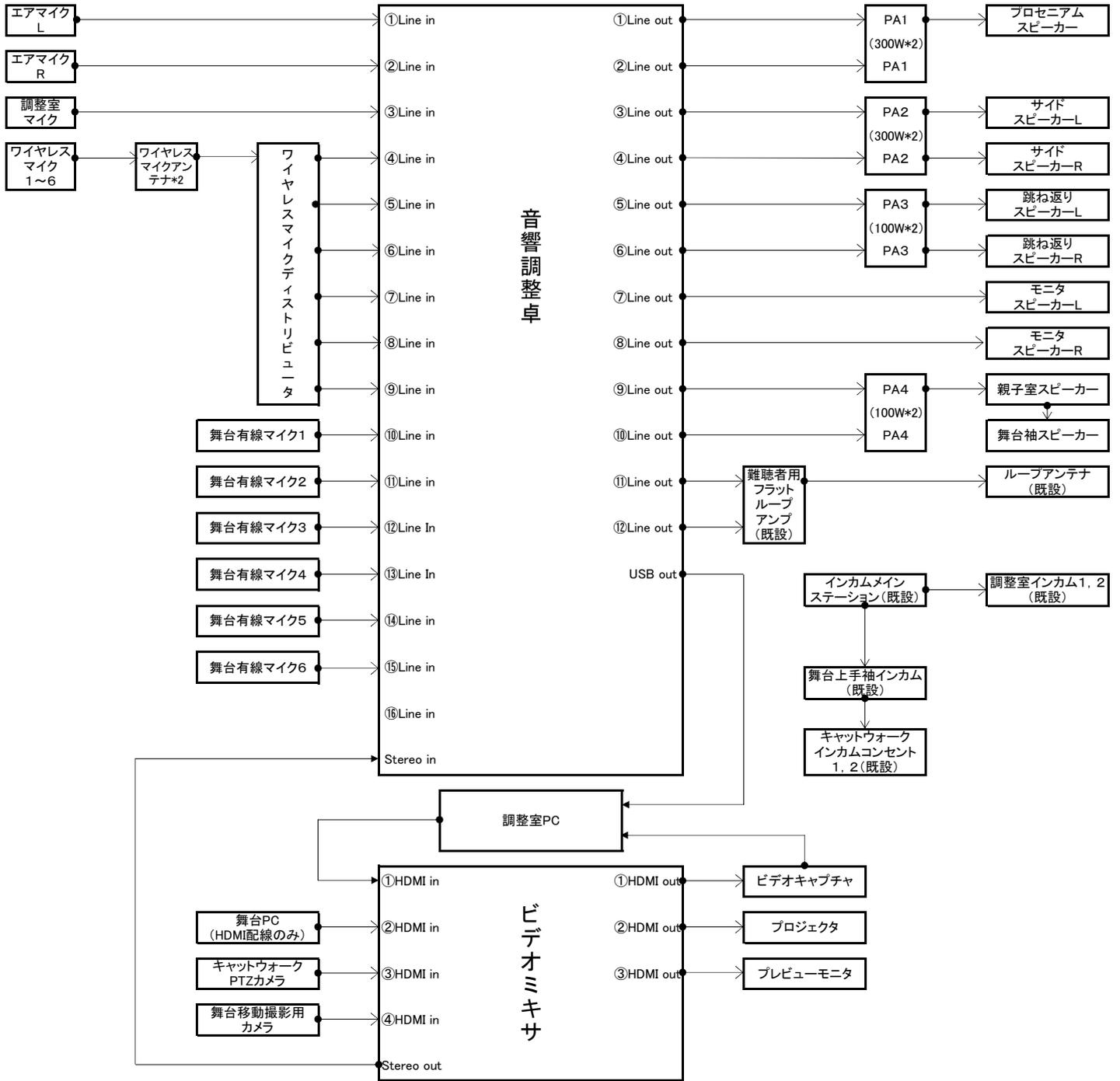
10 別添資料

- (1) ホール設置機材一覧表【別紙 1】
- (2) 音響・映像設備システム系統図【別紙 2】
- (3) ネットワーク構成図【別紙 3】
- (4) 中央図書館地下 1 階平面図【別紙 4】
- (5) 中央図書館地下 1 階ホール電気設備図面【別紙 5】

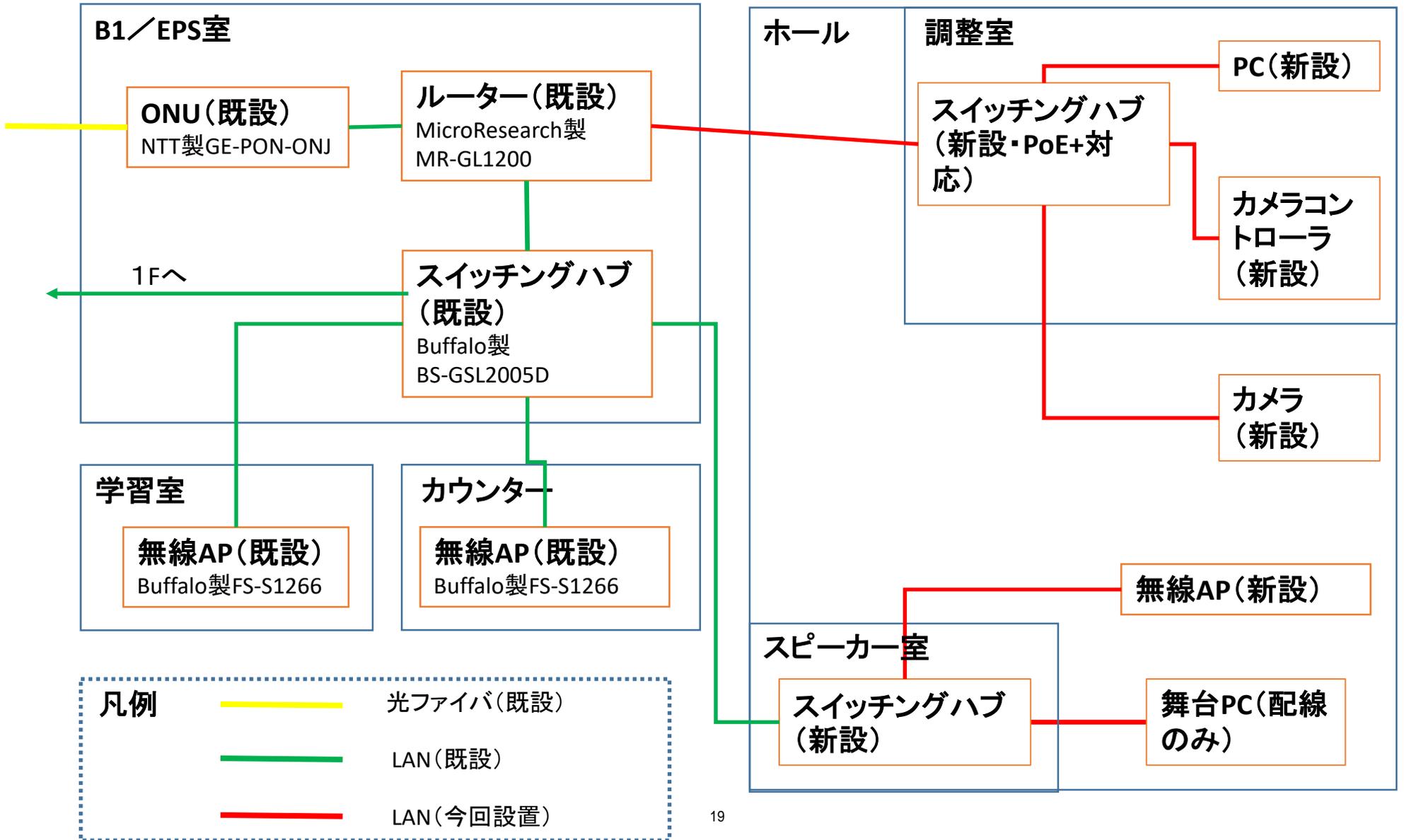
ホール設置機材一覧表【別紙1】

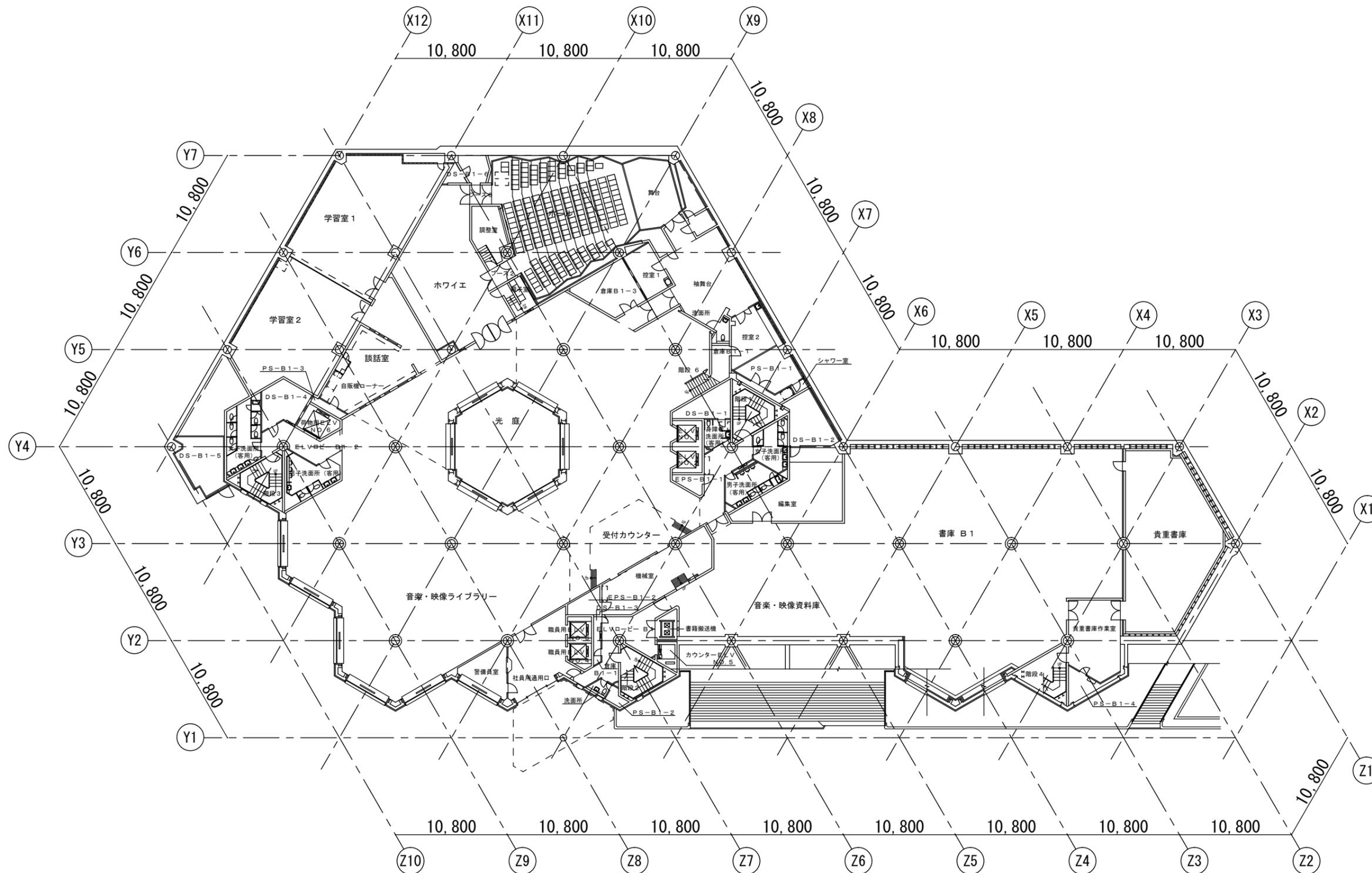
	名称	現行機器メーカー・型番	現行機器実物の仕様	項目の数	種別	参考交換品(同等品可)	交換品数	備考
スピーカー	プロセニアムスピーカー	ALTEC 9812-8A	定格150W、PGM300W/8Ω	1	交換	YAMAHA IF2115M/95	1	PGM600W/8Ω
	サイドスピーカー	ALTEC 9872-8A	定格150W、PGM300W/8Ω	2	交換	YAMAHA BR12	2	PGM300W/8Ω
	跳ね返りスピーカー	YAMAHA S22	160W/8Ω (PGM)	2	交換	TOA F-1300B	2	PGM150W/8Ω
	親子室シーリングスピーカー	YAMAHA製	天井埋込型スピーカー/アツテネーター付/90W(PGM)/8Ω	1	交換	YAMAHA VC8NW	1	
	楽屋スピーカー	Victor製	天井埋込型スピーカー/アツテネーター付	2	残置(不使用)			楽屋(大)、楽屋(小)に各1
	舞台袖掛け型スピーカー	Victor製	壁付型スピーカー、3W/3.3kΩ	2	交換	JVC SB-W126AT	1	
	ホワイエスピーカー	メーカー・型番不明	天井埋込型スピーカー	2	残置(不使用)			
	調整室モニタスピーカー	YAMAHA NS-10M	60W(PGM)/8Ω	2	交換	YAMAHA HS7	2	パワースピーカー
ステージスピーカー用ジャック		3ピンXLR		残置(不使用)				
音響入力機器	ワイヤレスマイク	Panasonic WX-4200	800MHz帯アナログワイヤレスマイク	2	交換	JVC WM-P902	6	
	ワイヤレスマイクアンテナ	Panasonic WX3910		4	交換	JVC WT-Q830	4	
	ワイヤレスマイク受信機	Panasonic WX-3020	受信帯域はB13、B14	2	交換	JVC WT-914	2	
	ワイヤレスマイク分配器	Panasonic WX-3900		1	交換	JVC WT-D88-B	1	
	ホール内エアマイク	オーディオテクニカ AT-4073	コンデンサ型ガンマイク/ショックマウント付	2	交換	Audio Technica ATM57a	2	
	有線マイクジャック		3ピンXLR、舞台上に6口、ホール内に2口		一部交換			舞台上6口のみ交換
	有線ダイナミックマイク	SHURE SM58 等			交換	Shure SM58	6	講演会/パネルディスカッション等用
	有線コンデンサマイク				新設	SONY C80	3	録音用
	ポップガード				新設	TASCAM TM-AG1	3	
	調整室用影アナウンス用マイク	マイクはSHURE SM58	ダイナミックマイク(グーズネック・音響調整卓設置)	1	交換	TASCAM TM-95GN	1	
	CDプレーヤー	TASCAM CD-401MK2		2	廃棄			
	カセットレコーダー	TASCAM 112R		2	廃棄			
	カセットテーププレーヤー	TASCAM 122MK2		2	廃棄			
オープンリールレコーダー	オタリ MX-5050		1	廃棄				
レコードプレーヤー	Technics SL-1200MK3		1	廃棄				
調整機	音響調整卓	YAMAHA PM1800	入力24フェーダー、マスター1フェーダー、8フェーダーの出力調整卓が付属	1	交換	Presonus StudioLive 32SC	1	
	コンソールデスク			1	交換	AURORA UD-1100	1	
	グラフィックイコライザ	YAMAHA G2031A		6	廃棄			機能としては音響調整卓で代用
	コンプレッサ/リミッター	YAMAHA GC2020-8II		3	廃棄			機能としては音響調整卓で代用
	マルチエフェクタプロセスサ	YAMAHA SPX990		1	廃棄			機能としては音響調整卓で代用
	デジタルリバーブ	YAMAHA REV5		1	廃棄			機能としては音響調整卓で代用
	調整卓電源	YAMAHA PW1800		1	廃棄			
増幅器	電力増幅器	YAMAHA PC1002	出力:100W+100W/8Ω	4	交換	YAMAHA PA2120	2	100W*2、ハイインピーダンス対応。跳ね返りスピーカー、親子室・舞台袖用
	電力増幅器	YAMAHA PC2002	出力240W+240W/8Ω	6	交換	YAMAHA PX3	2	300W*2、プロセニアム(パワーブースト使用)、サイドスピーカー用
	聴覚用フラットループアンプ	RION CH-06			継続使用			
	音響用パワーディストリビュータ	不明	不明		交換	TASCAM AV-P2800	2	
撮影	カメラ(ホール内・舞台側)	Victor TK-S530	アナログビデオカメラ	1	交換	SONY BRC-X1000	1	
	PTZカメラコントローラ				新設	SONY RM-IP10	1	
	カメラ(ホール内・移動用)				新設	SONY ZV-E10	1	
	カメラレンズ				新設	Sony E PZ 18-200mm F3.5-6.3 OSS	1	
	カメラリモコン				新設	SONY RMT-P1BT	1	
	ビデオ三脚				新設	SLIK VT-523N	1	
	カメラ用SDカード				新設	Sandisk Extreme PLUS SDXCカード 256GB Class10 UHS-I U3 V30	1	
	カメラ(舞台袖)	松下電器産業 WV-CL120	CCD監視カメラ	1	残置(不使用)			
映像設備	モニター(AV架)	Sony製	小型ブラウン管モニター	1	廃棄			
	モニター		ブラウン管テレビ。調整室、楽屋(2)、舞台袖に有	4	廃棄			
	マトリックススイッチャー	Imaginis SW-380		1	廃棄			
	VHSビデオレコーダー	Sony SVO-2500		2	廃棄			
	LDプレーヤー	Sony LDP-1500		1	廃棄			
	LD/DVDプレーヤー	Pioneer DVL-H9		1	廃棄			
	AVミキサー	YAMAHA MV-422		1	廃棄			
	タイムベースコレクタ	Panasonic AV-6370		1	廃棄			
	カメラコントロールユニット	Victor TK-U1003		1	廃棄			
	ビデオディストリビュータ	Victor DU-102		1	廃棄			
	スライドフィルムTVコンバータ	ELMO TRV-35G		1	廃棄			
	映写機	General Electric Talaria LV10K		1	交換	EPSON EB-PU1007、ELPLL08	1	
	ビデオミキサー			0	新設	Roland V8-HD	1	
	ビデオキャプチャー			0	新設	Roland UVC-01	1	
	プレビューモニター			0	新設	IO DATA LCD-DP241EDW-A INAKUSTIK HDMI2.1	1	
	HDMIケーブル			0	新設	OPTICAL FIBER CABLE	2	移動用カメラ用はインプット側端子がHDMIマイク端子
通信機器	ノートパソコン				新設	マウスコンピュータ NB541H	1	
	LAN配線			0	新設			1 舞台下からハブを経由して調整室まで配線を行うこと
	ルーター	Micro Reserch MR-GL1200	LAN側4ポート、1000BASE-T、VLAN対応(B1 EPS室に設置)	1	継続使用			0 WAN側は光ファイバインターネットに接続(使用中)
	スイッチングハブ			0	新設	バッファロー LSW6-GT-5NS/BK	1	1 スピーカー室に設置
	スイッチングハブ			0	新設	NETGEAR GS305P-200JPS	1	1 調整室に設置。PoE+対応。
Wi-Fiアクセスポイント			0	新設	バッファロー FS-S1266	1	1 FreeSpot対応	
他	インカムステーション	CLEAR COM MS-222		1	継続使用			
	時計・ブザー設備			1	継続使用			

音響・映像設備システム系統図【別紙2】



ネットワーク構成図【別紙3】





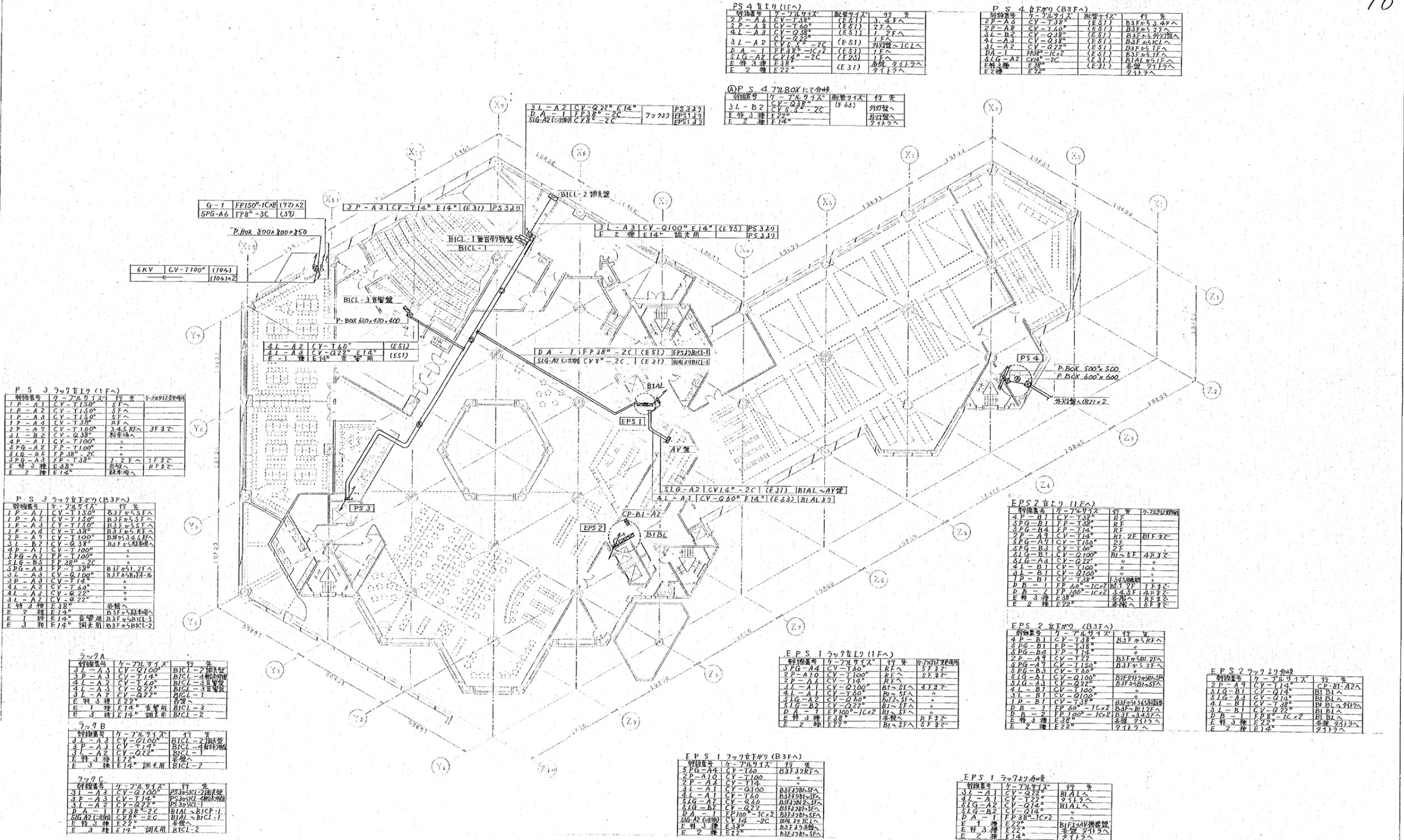
この図面は平成23年度緊急雇用創出事業により、竣工図面のpdfファイルからCAD化したものです。
 受託者 「NPO法人 建物長寿命化ネットワーク」

横浜市建築局				工事名	横浜市中央図書館（仮称）新築工事				
年月日	平成6年1月	縮尺	1/400 (A3)	図面名称	地下1階平面図				
設計者				施設番号	棟番号	完成年度	図面種類	図面枚数	図面番号
株式会社 前川建築設計事務所				220003201					A-014

【別紙 5】

工事用途 建設 建築物有番号 施設番号 図面固有番号 特殊記号
H 180019314017

18



PS 4 直下 (1F)

設備番号	ケ-フルサイズ	行先
2P-A4	CV-T138°	3F上へ
2P-A8	CV-T140°	(E51) 2F上へ
4L-A3	CV-Q38°	(E51) 1F上へ
3L-A2	CV-Q38°-2C	(E51) 外階段へ
DA-1	FP38°-1C2	(E51) 1F上へ
3L-A2	CV-T14°-2C	(E23) 1F上へ
E特3棟	E38°	各階へ
E2棟	E22°	(E31) 各階へ

PS 4 直下 (B3F)

設備番号	ケ-フルサイズ	行先
2P-A5	CV-T138°	(E51) B3Fへ
2P-A8	CV-T140°	(E51) B3Fへ
3L-B2	CV-Q38°	(E51) B3Fへ
4L-A3	CV-Q38°	(E51) B3Fへ
3L-A2	CV-Q38°-2C	(E51) B3Fへ
DA-1	FP38°-1C2	(E51) B3Fへ
3L-A2	CV-T14°-2C	(E31) B3Fへ
E特3棟	E38°	各階へ
E2棟	E22°	(E31) 各階へ

APS 4 7LBOXにて分岐

設備番号	ケ-フルサイズ	行先
3L-B2	CV-Q38°-2C	(E63) 外階段へ
E特3棟	E22°	各階へ
E2棟	E14°	各階へ

PS 3 ラック下 (1F)

設備番号	ケ-フルサイズ	行先
1P-A1	CV-T150°	5F上へ
1P-A2	CV-T150°	5F上へ
1P-A3	CV-T150°	5F上へ
2P-A7	CV-T100°	3.4.5F上へ
3L-B2	CV-Q38°	3.4.5F上へ
4P-A1	CV-T100°	4F上へ
5FG-A2	FP-T100°	5F上へ
5LG-B5	FP38°-2C	5F上へ
5PG-A3	FP-T38°	B3Fへ
5L-A3	CV-Q100°	B3Fへ
4L-A2	CV-T60°	4F上へ
4L-A2	CV-Q22°	E14° 調光用
E特3棟	E38°	各階へ
E2棟	E14°	各階へ

PS 3 ラック下 (B3F)

設備番号	ケ-フルサイズ	行先
1P-A1	CV-T150°	B3Fへ
1P-A2	CV-T150°	B3Fへ
1P-A3	CV-T150°	B3Fへ
2P-A7	CV-T100°	B3Fへ
3L-B2	CV-Q38°	B3Fへ
4P-A1	CV-T100°	B3Fへ
5FG-A2	FP-T100°	B3Fへ
5LG-B5	FP38°-2C	B3Fへ
5PG-A3	FP-T38°	B3Fへ
5L-A3	CV-Q100°	B3Fへ
4L-A2	CV-T60°	B3Fへ
4L-A2	CV-Q22°	B3Fへ
3L-A2	CV-Q22°	B3Fへ
E特3棟	E38°	各階へ
E1棟	E14°	各階へ
E3棟	E14°	各階へ

ラックA

設備番号	ケ-フルサイズ	行先
3P-A3	CV-T14°	BICL-2 調光用
4L-A2	CV-T60°	BICL-4 調光用
3L-A2	CV-Q22°	BICL-3 調光用
3L-A2	CV-Q22°	BICL-1 調光用
E特3棟	E22°	各階へ
E3棟	E14°	調光用

ラックB

設備番号	ケ-フルサイズ	行先
3L-A3	CV-Q100°	BICL-2 調光用
3P-A3	CV-T14°	BICL-4 調光用
4L-A2	CV-Q22°	BICL-3 調光用
E特3棟	E22°	各階へ
E3棟	E14°	調光用

ラックC

設備番号	ケ-フルサイズ	行先
3L-A3	CV-Q100°	PS302の1階へ
3P-A3	CV-T14°	PS302の1階へ
4L-A2	CV-Q22°	PS302の1階へ
DA-1	FP38°-2C	BIAL-BICP-1
SIG-A2 (本側)	CV38°-2C	BIAL-BICL-1
E特3棟	E22°	各階へ
E3棟	E14°	調光用

EPS 1 ラック下 (B3F)

設備番号	ケ-フルサイズ	行先
5FG-A4	CV-T60°	B3Fへ
2P-A10	CV-T100°	5F上へ
2P-A4	CV-T114°	5F上へ
3L-A1	CV-Q100°	B3Fへ
3L-A1	CV-Q100°	B3Fへ
4L-A1	CV-T60°	B3Fへ
3L-A2	CV-Q22°	B3Fへ
3L-A2	CV-Q22°	B3Fへ
DA-1	FP100°-1C2	B3Fへ
E特3棟	E38°	各階へ
E2棟	E22°	B3Fへ

EPS 1 ラック下 (1F)

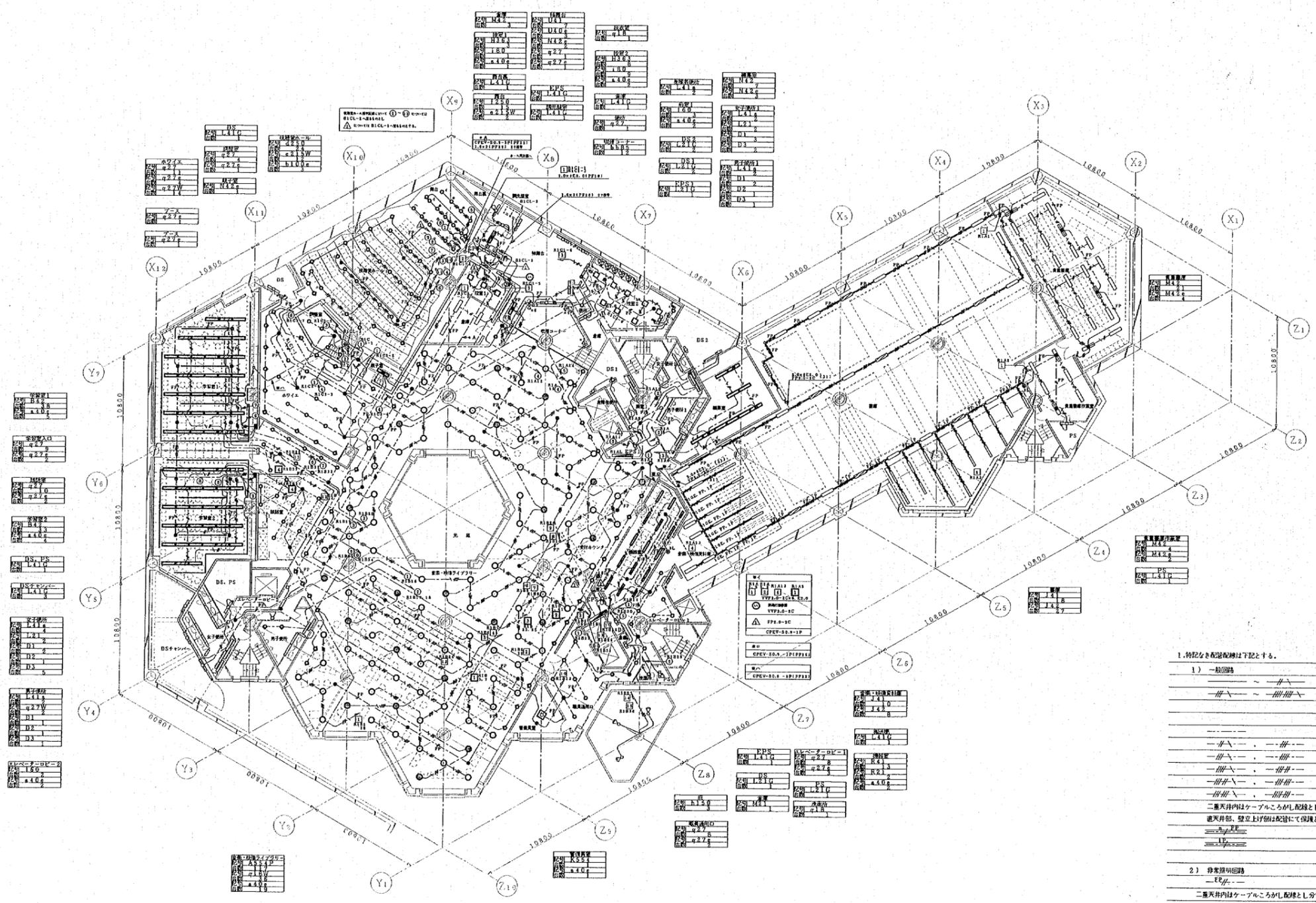
設備番号	ケ-フルサイズ	行先
4P-B1	CV-T38°	B3Fへ
5FG-B1	FP-T38°	B3Fへ
5PG-B4	FP-T14°	B3Fへ
2P-A4	CV-T72°	B3Fへ
5PG-A7	CV-T150°	B3Fへ
5PG-B3	CV-T100°	B3Fへ
3L-B1	CV-Q100°	B3Fへ
3L-A3	CV-Q22°	B3Fへ
3L-B1	CV-Q100°	B3Fへ
3L-B1	CV-T38°	B3Fへ
DA-1	FP60°-1C2	B3Fへ
DA-1	FP100°-1C2	B3Fへ
E特3棟	E38°	各階へ
E2棟	E22°	各階へ

EPS 2 ラック下 (1F)

設備番号	ケ-フルサイズ	行先
2P-A7	CV-T14°	CP-B1-A2へ
3L-B1	CV-Q14°	B1へ
4L-B1	CV-T38°	B1へ
3L-B1	CV-Q22°	B1へ
DA-1	FP38°-1C2	B1へ
E特3棟	E22°	各階へ
E2棟	E14°	各階へ

工事名 横浜市中央図書館(仮称)新築工事
 図面 E-17 幹線設備 B1階平面図
 縮尺 1/200
 横浜市建築局 株式会社 前川建築設計事務所

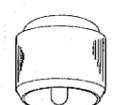
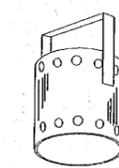
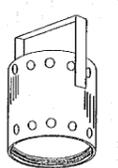
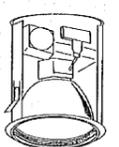
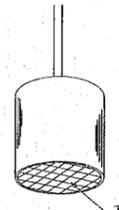
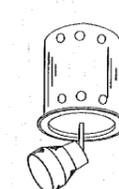
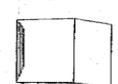
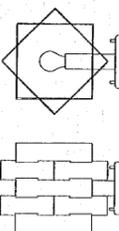
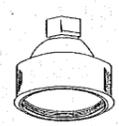
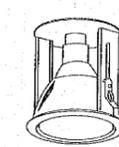
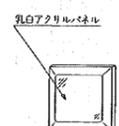
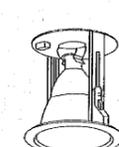
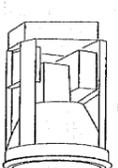
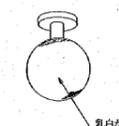
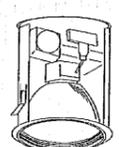
41



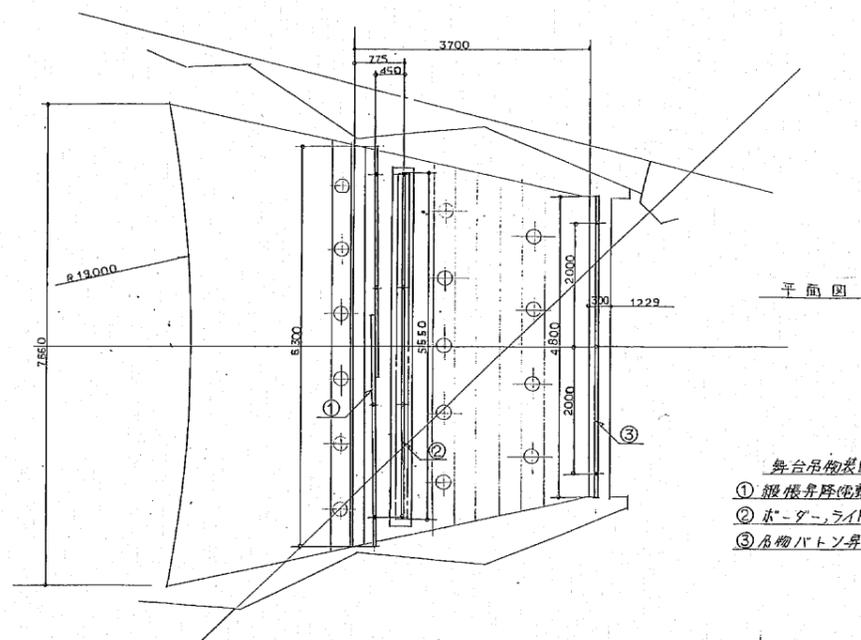
1. 物記号と記号は下記とする。

1) 一般回路	2.0x2~2 E2.0 (PF16)
	2.0x3~6 E2.0 (PF16)
	VVF2.0-2C (天井内ケーブル) (PF22)
	VVF2.0-3C (天井内ケーブル) (PF22)
	VVF2.0-2Cx2 (天井内ケーブル) (PF22)
	VVF2.0-2Cx3C (天井内ケーブル) (PF22)
	VVF2.0-3Cx2 (天井内ケーブル) (PF22)
	VVF2.0-3Cx2+3C (天井内ケーブル) (PF22) x2
二層天井内ケーブルケーブルがL配線とし分電盤より第一負荷まで及び	
二層天井部、壁立上げ部は配管にて保護とする。	
	2.0xn+FP2.0-2C(1~5ヶ所)
	CPEV-S0.9-1P(1ヶ所)
2) 非常照明回路	FP2.0-2C (PF22)
二層天井内ケーブルケーブルがL配線とし分電盤より第一負荷まで及び天井部は配管にて保護とする。	

工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事	年月日	
図面番号	E-40 電気設備 B1階平面図	格尺	1/200
建築局長	部長	課長	係長
横浜市建築局		株式会社 前川建築設計事務所	

a	非常照明	b	視聴覚ホール 非常照明	d	視聴覚ホール DL	e	視聴覚ホール ウォールワッシャーDL	f	視聴覚ホール 舞台DL (電動昇降型)	g	パイプ吊 DL
											
a 40e	e 80e	b 100e		d 250		e 250W		f 250		g 250	1層トップライト
h	投光器	i	レセツプ灯	j	埋込スポットライト	k	ブラケット	l	ブラケット	m	埋込 DL (設備プレート用)
											
h 150		i 60		j 75		k 60		l 60		m 60	m 60e
n	埋込 DL	p	録音室 表示灯	q	埋込 DL	r	埋込 DL (電動昇降型)	s	シーリングライト	t	埋込 DL (電動昇降型)
											
n 60		p 5		q 18	q 18W	q 27	q 27W	q 27e	r 400	s 18	t 250
u	埋込 DL										
											
u 36											

118



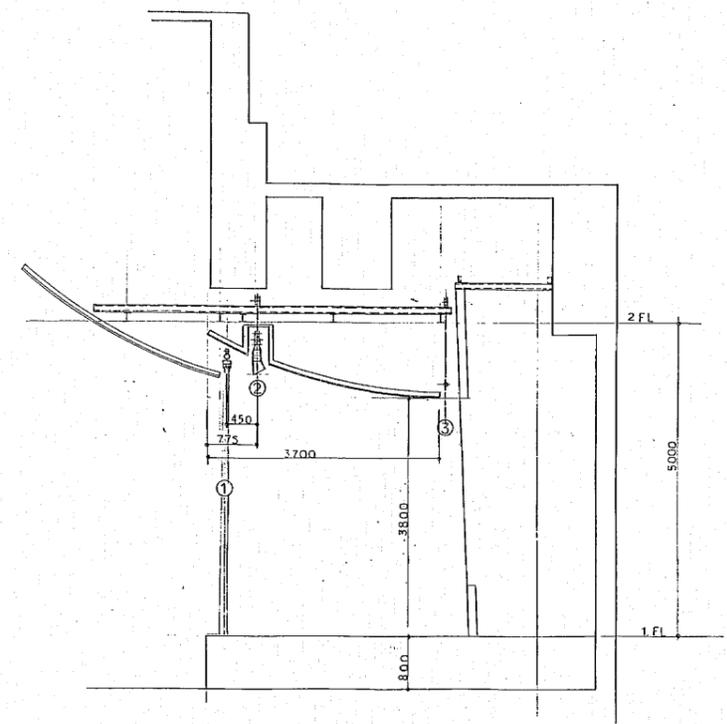
平面図

- 舞台吊物装置配置図
- ① 縦吊昇降(電動)吊物(電動)装置
 - ② ホーダー、ライトバト昇降装置(電動)
 - ③ 吊物バトン昇降装置(電動)

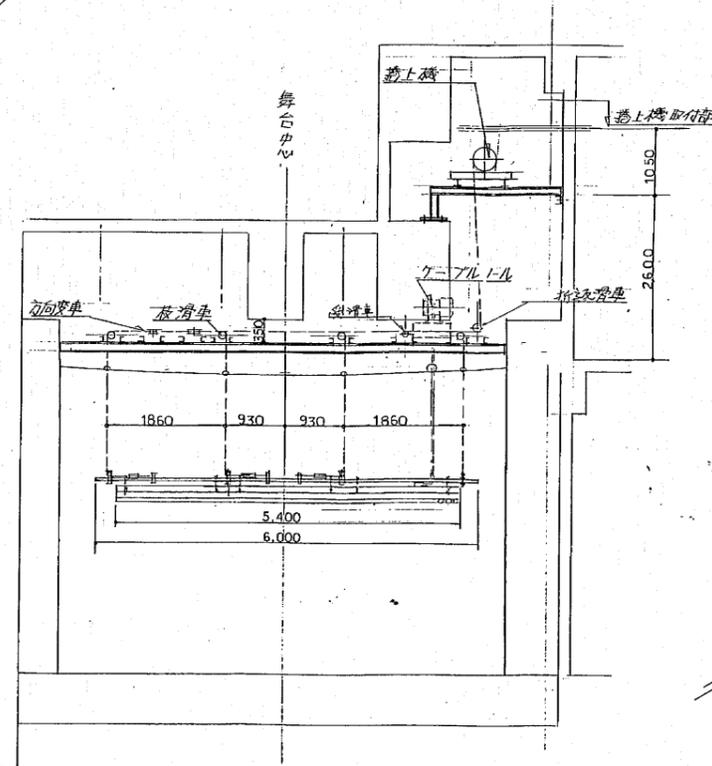
- 舞台吊物装置仕様一覧表
- ① 縦吊昇降吊物装置 昇降電動機(電動)
 - ② サスペンションライト昇降装置
 - ③ 吊物バトン昇降装置

昇降装置仕様

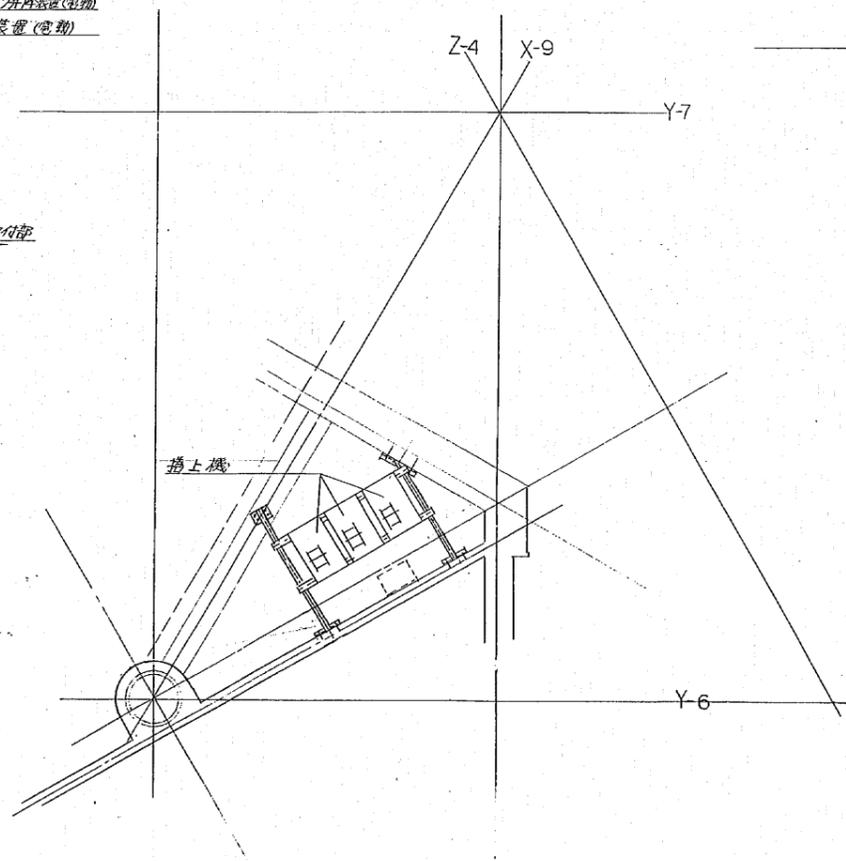
自重下荷重	400kg
昇降速度	5m/min
昇降方式	ワイロープ捲取式
ワイロープ	JIS3号 5mm
一次電源	3相 200V 50Hz
電動機	3相 200V 1.5kw



断面図

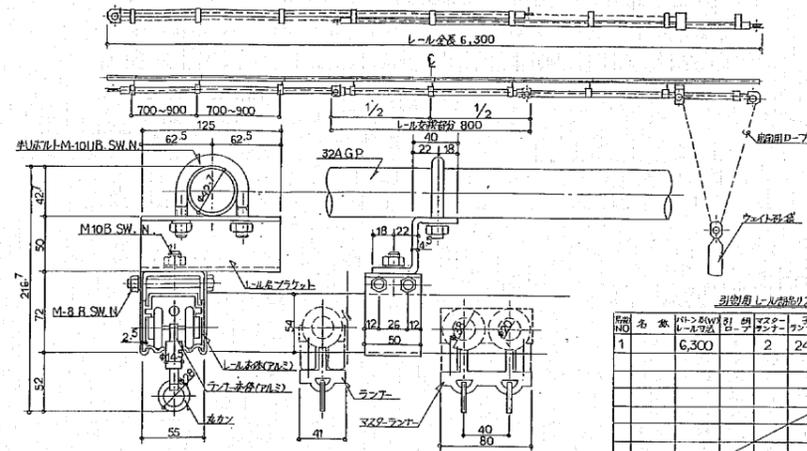
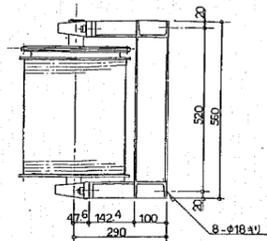
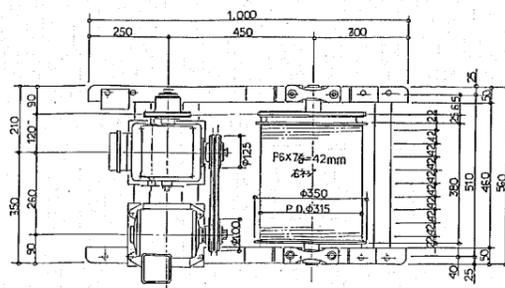


機器取付断面図



巻上機取付部平面図

119



引物用 L-規格表

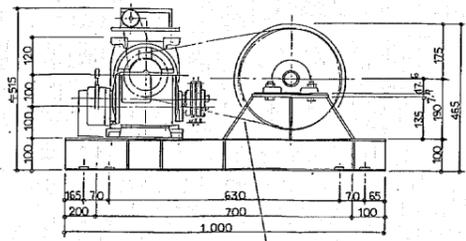
品名	規格	寸法	材質	重量	備考
1	6,300	2	24	1	1

ワイヤ-7φ5 注意

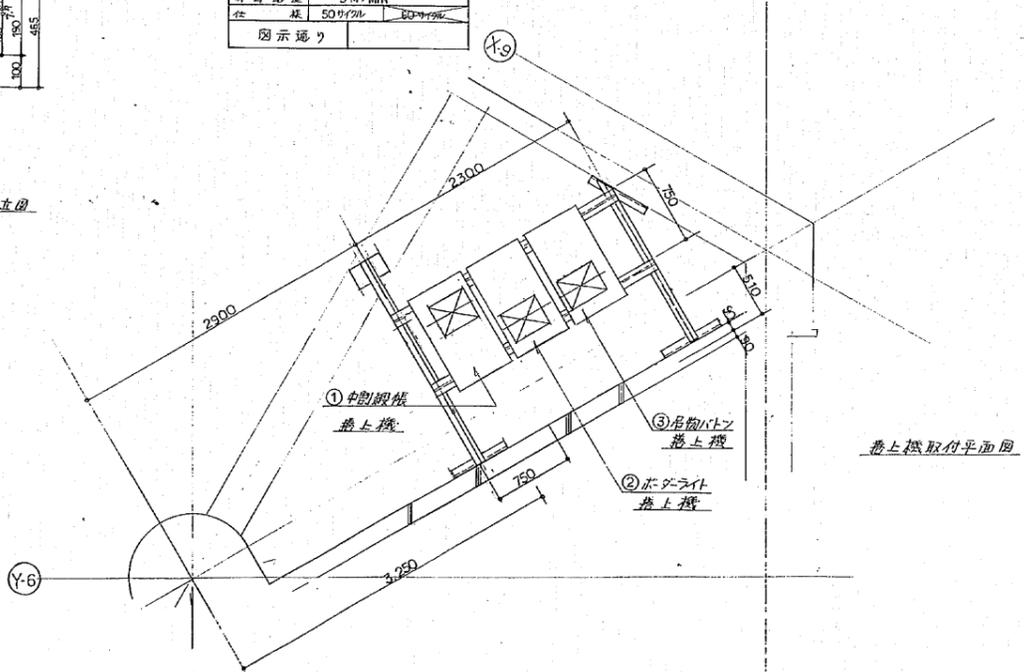
規格表
 $V = 920 \times \frac{100}{125} \times \frac{1}{20} \times 315 \times 10^{-3} = 5.16 \text{ M/MIN}$

モーター	0.75kW 5P (3.28200V)
ワイヤ-規格	φ5 x 4点 (6x19 3φ)
吊钩	400kg
吊钩行程	4M500
吊钩速度	5M/MIN
仕様	50Hz/200V

図示通り

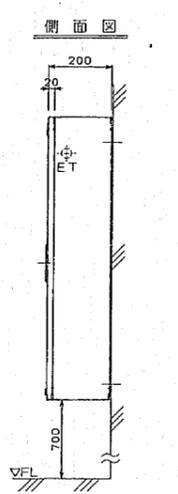
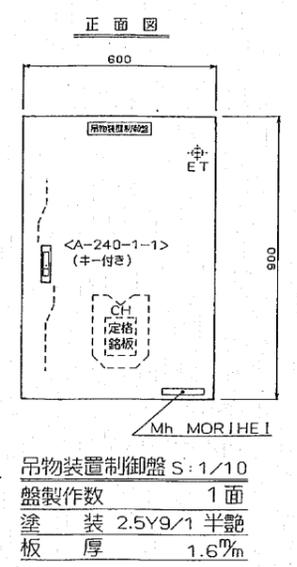
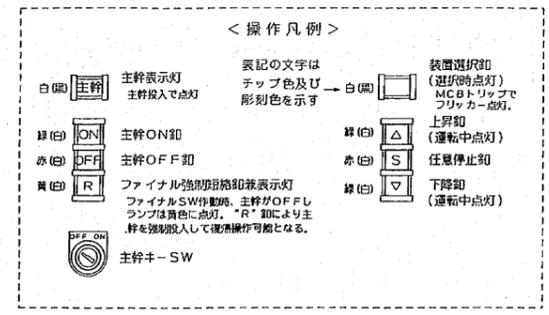
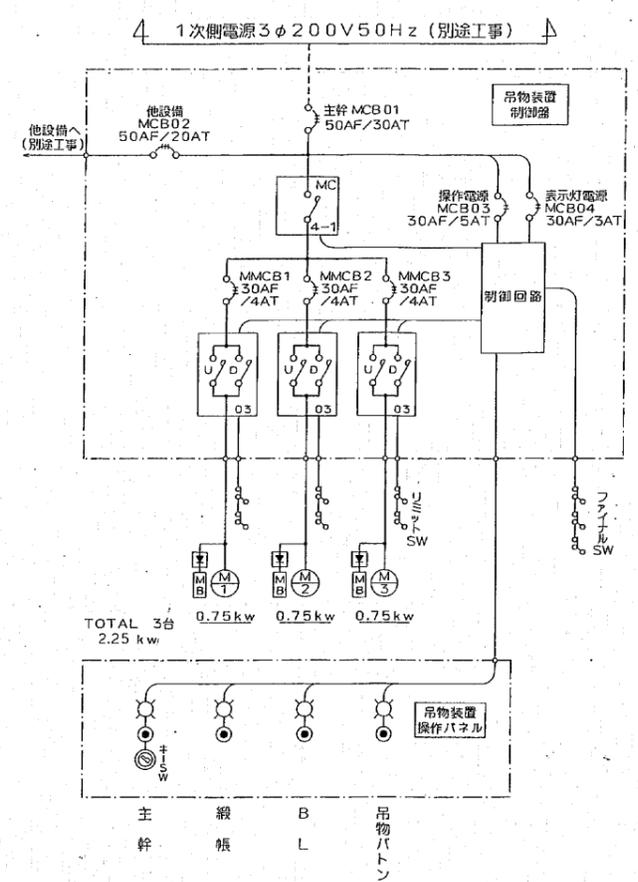


吊上げ機 組立図



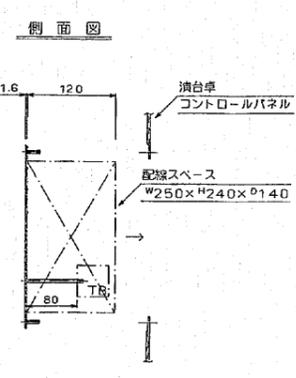
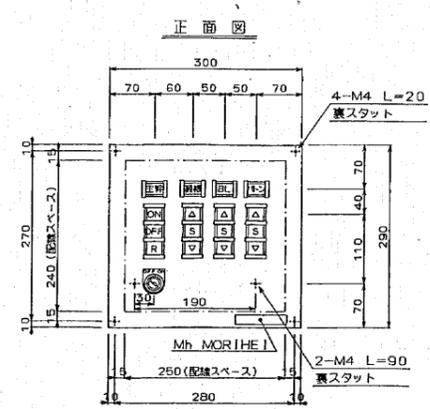
吊上げ機取付平面図

120



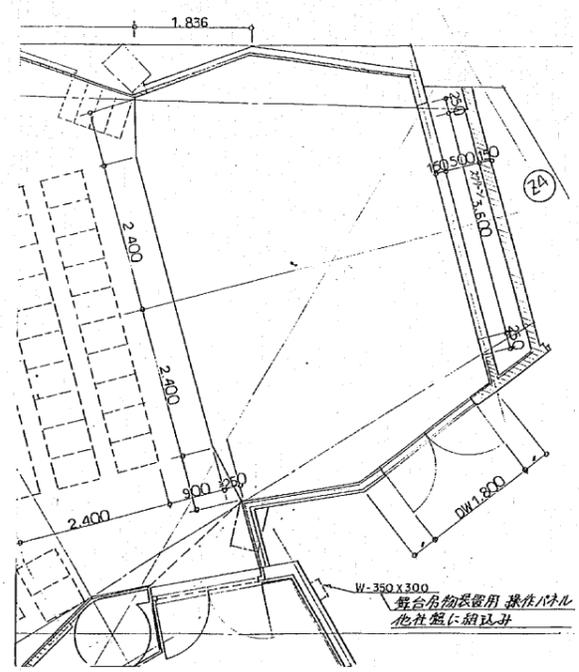
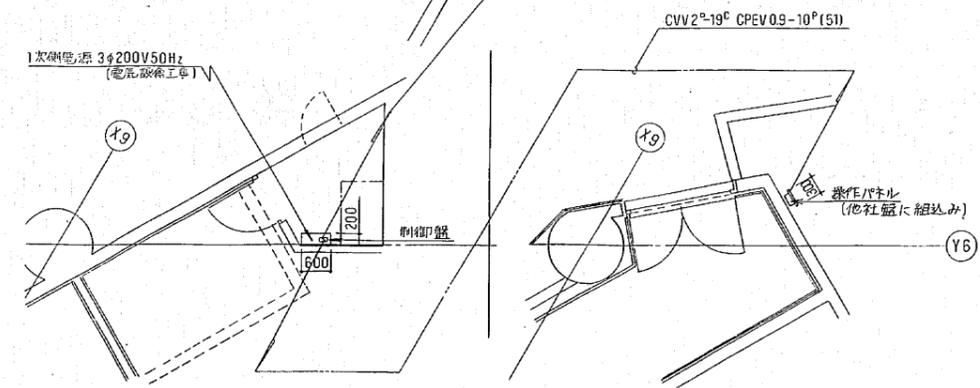
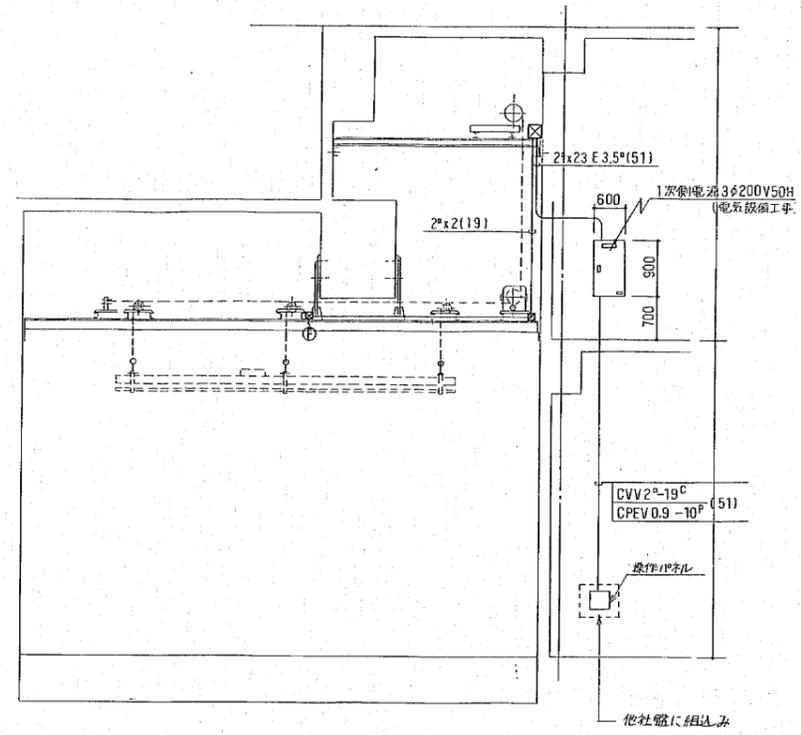
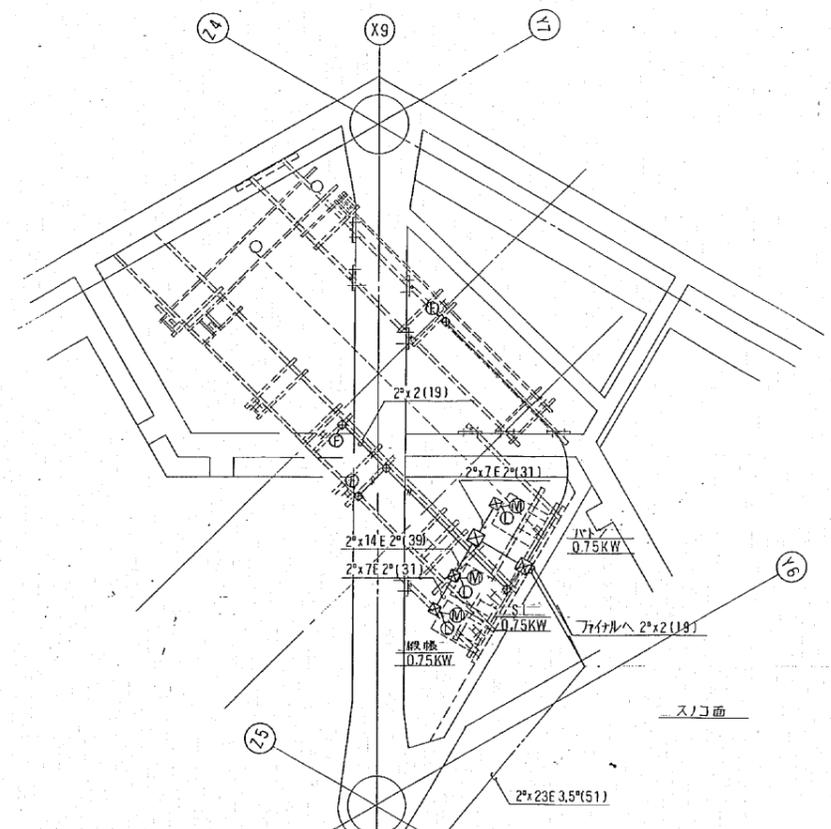
使用部品一覧

名称	型式	メーカー
配線用遮断器	EA53A/30AT EA53A/20AT EA32/5AT, 3AT EA33M/4AT	富士
電磁接触器	SC-4-1 SC-03RM	富士
補助接点ユニット	SZ-A40, SZ-A20	富士
補助接触器	SH-4	富士
補助リレー	HH54P-L	富士
フリッカーリレー	JH13PN	富士
パワーサプライ	S82K-2124	立石
押釦	シリーズ2	山武
表示灯	シリーズ2	山武
キー-SW	ASS2K10N (右不拔き)	和泉
端子台	ATL-30 (3P) ATL-15L (18P, 23P) CTWL15S2-19P	東洋



工事用途 種別	建物固有番号	施設番号	図面 種類	図面固有番号	特記 記号
H180019314120					

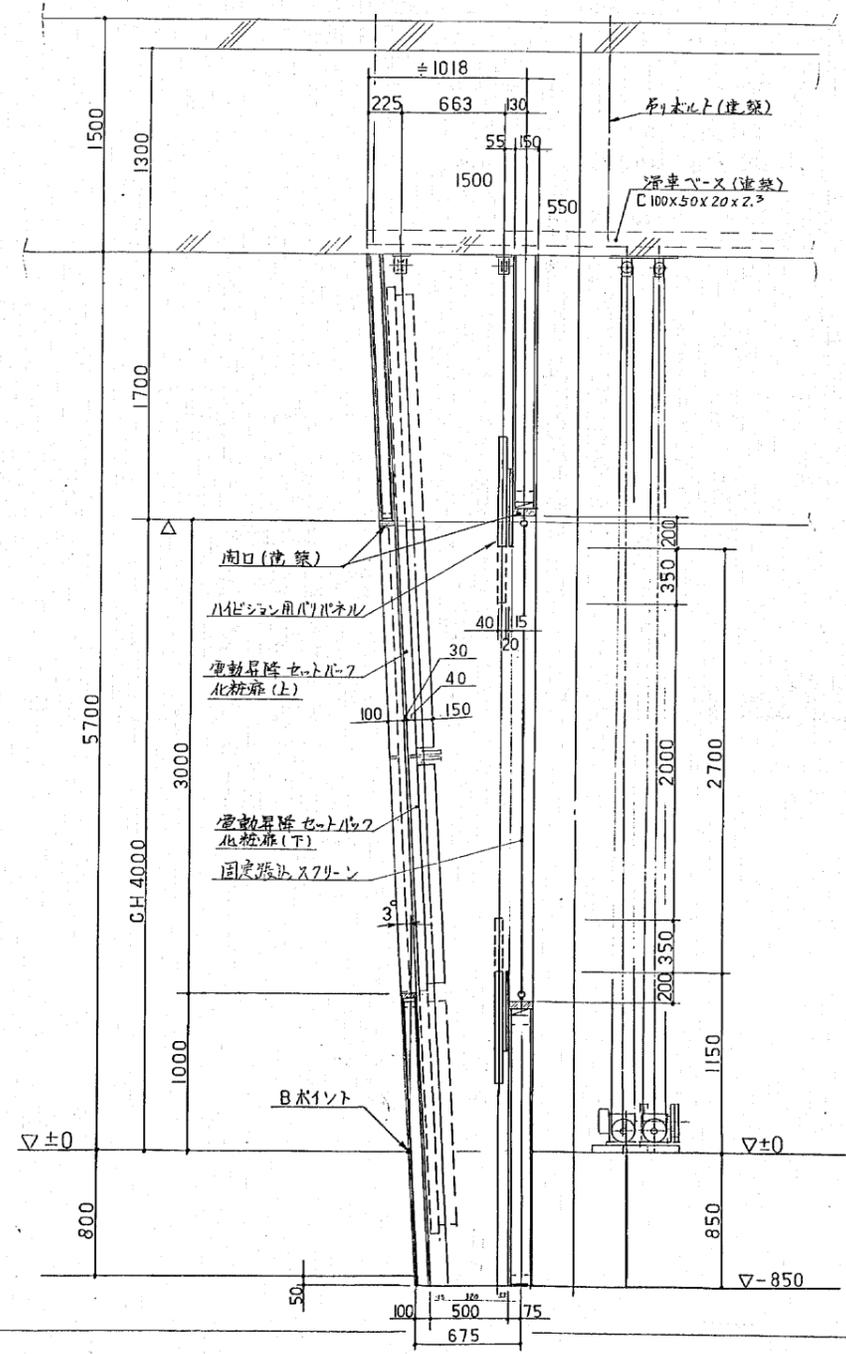
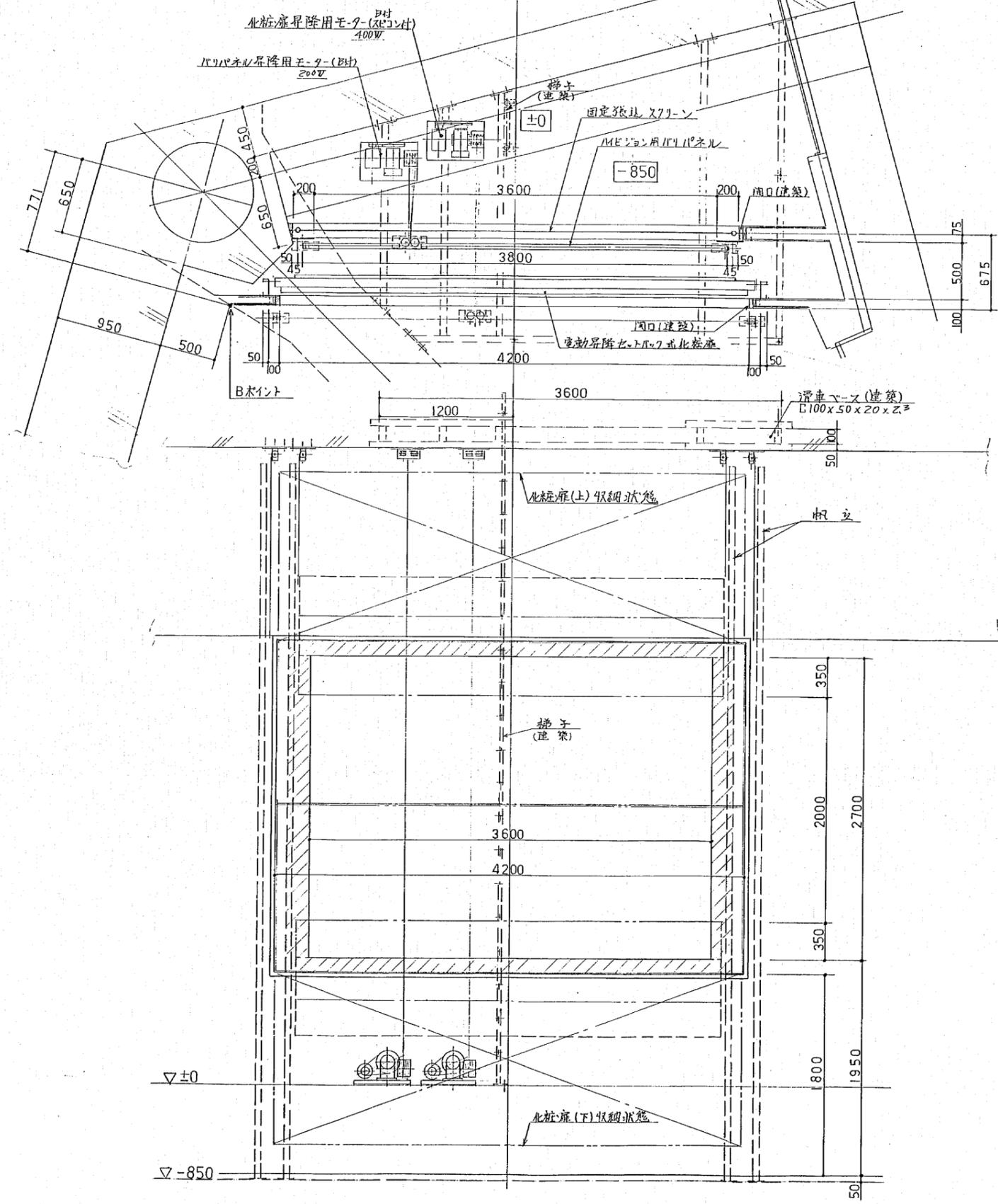
121



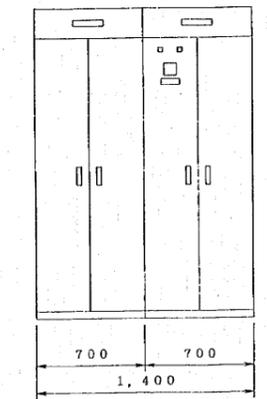
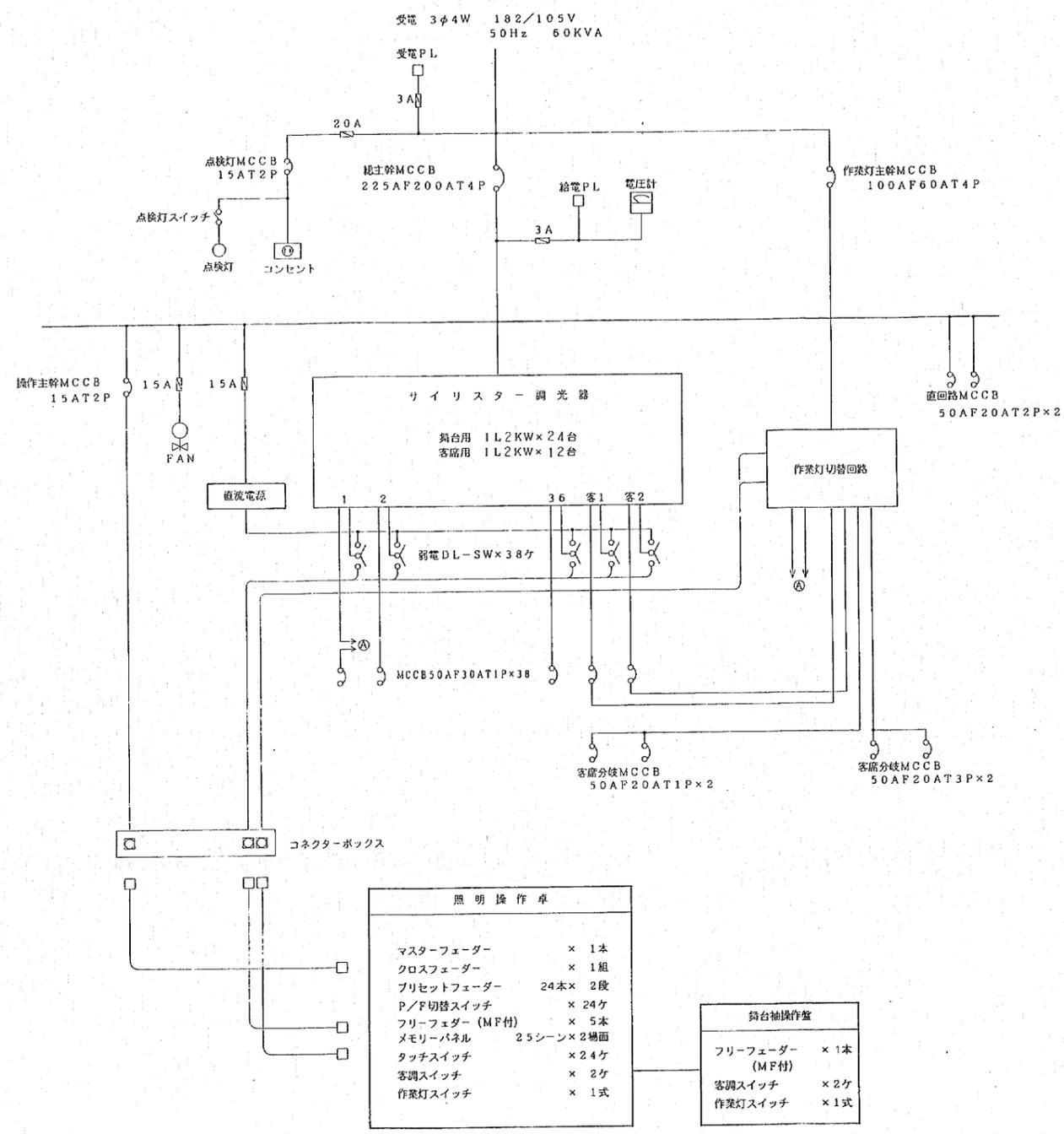
工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事 (電気設備工事)	年月日	
図面 番号	E-120 舞台用物表留 配管配線図	縮尺	1/50
建築局長	建築部長	課長	係長
横浜市建築局		株式会社 前川建築設計事務所	

工事名	横浜中央図書館(仮称)新築工(電気設備工)	年月日	
図号	E-121 舞台手荷物設備 可動式スリッパ履替装置	縮尺	1/20
図面種別	設計図	図面番号	
横浜市建築局			

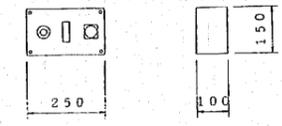
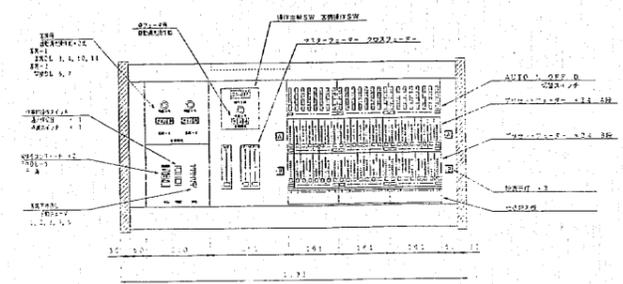
工事用途	建設	建設番号		図面固有番号		特殊記号	
図面種別	設計	図面番号	H180019314121	図面固有番号		特殊記号	



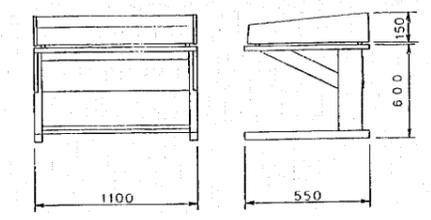
129



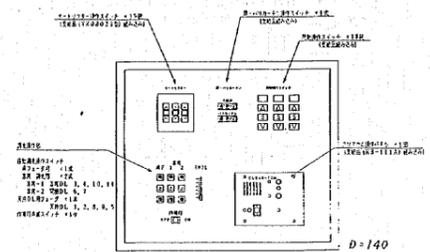
S=1/20



S=1/10

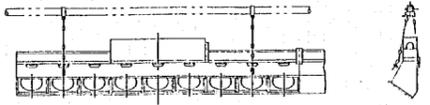
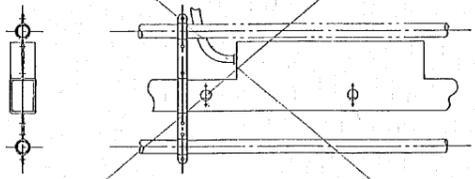
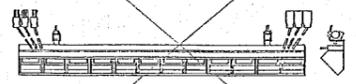
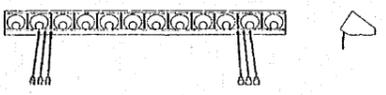
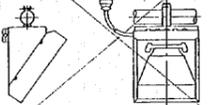
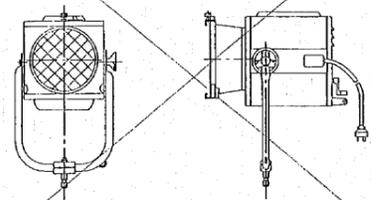
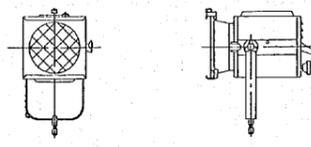
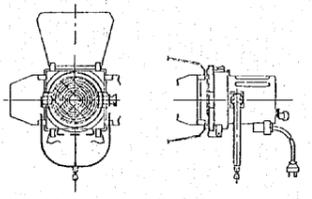
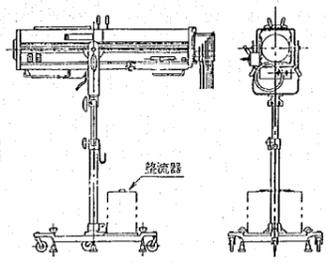
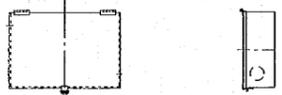
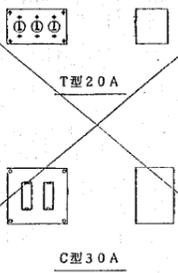


S=1/10, 1/20



S=1/10

工事名	横浜中央図書館 (仮称) 新築工事 (電気設備工事)	年月日	
図番	E-123 舞台照明設備 単線結線図(1)	縮尺	
建築部長		建築士	
横浜市建築局		髙前川建築設計事務所	

ボーダライト	サスペンションフライング	アッパー・ホリゾンライト	フットライト										
			<table border="1" data-bbox="2240 178 2745 262"> <tr> <td>工事用途 種別</td> <td>建物固有番号</td> <td>施設番号</td> <td>図面固有番号</td> <td>特殊 記号</td> </tr> <tr> <td>H18001931</td> <td>4124</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">125</p> 	工事用途 種別	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊 記号	H18001931	4124			
工事用途 種別	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊 記号									
H18001931	4124												
	<p>1KWハロゲン8時平凸レンズスポット</p> 	<p>500Wハロゲン6時平凸レンズスポット</p> 	<p>500Wハロゲン6時フレネルレンズスポット</p> 										
<p>650Wハロゲンピンスポット</p> 	<p>接続端子面</p> 	<p>フロアコンセント</p> 	<p>ウォールコンセント</p>  <p>T型 20A</p> <p>C型 30A</p>										

工事名	横浜市中央図書館(新築)新築工事 (空調設備工事)	年月日	
図番	E-124 舞台照明設備 表図(2)	縮尺	
建築部長		主任技師	
横浜市建築局		若前川建築設計事務所	

舞台音響設備 特記仕様書

- 1 工事名称
- 2 工事場所
- 3 工期
- 4 一般事項

契約書による
本設計図書に特記なき事項については、下記に準拠し、設計・監理係員の指示に従うものとする。
建設大臣官庁官庁建設部監修「電気設備工事共通仕様書」「電気設備技術基準」
「関連電気会社内規」「建築基準法及び関連法規」「消防法及び関連法規」
次の工事は本工事に含まない。
(1)音響料倉室内分電盤供給取付及び一次側電源供給工事
(2)接地工事及び二次側配電配線工事
(3)音響料倉室内配線配線ピット工事
(4)舞台床埋込みコンセント切込み補強工事
(5)三点吊マイク装置天井穴開け補強工事
(6)プロセニウム、サイドスピーカー取付用穴開け補強工事及び前面保護カバー供給取付工事
舞台用インカムは本工事に含む。
- 5 工事範囲
- 6 優先順位
- 7 諸手続

1)質疑応答書 2)現場指示事項 3)本設計図 4)共通仕様書
本工事に伴い必要となる関係官庁への届出等手続は遅延なく行い、円滑に工期を完了すること。
なお、諸手続に要する費用は、その一切を請負業者の負担とする。
また諸届に当たっては、事前に設計・監理係員の承認を得、事後速やかに書類をもつて報告すること。
請負業者は本工事期間中、施工上の決定権を有する経験 年以上の者を工事責任者として、任命し常に施工監理に当たらせる。
- 8 工事責任者
- 9 提出書類

1)工事に先立ち提出するもの：装置構成図、機器配置図、使用機器リスト及び仕様書等(以上機器承認図)、工事計画書(工程書、検査、測定資料発注予定)メーカー承認書、工事責任者名
2)工事中に提出するもの：施工しようとする箇所について、その10日前までに施工図を提出し設計・監理係員の承認を得ること。変更についても同様とする。
3)工事完了後に提出するもの：竣工図(仕様は電気設備工事と同じ)、工事写真(原紙及びプリント2部)搬入記録(資材・機器)工事日報各1部機器及び設備運用取扱説明書(3部 工事完了後1ヶ月以内)工事に関する許認可書類1部、機器及び設備の社内検査、調整(測定)結果報告書3部
- 10 検査及び調整

1)使用機器について、現場搬入前に所定の性能に調整した後、設計・監理係員立合のもとに検査・測定を行う。
各機器調整後の検査・測定結果報告書は立合検査時に提出すること。
2)機器据付後、調整基準に従い調整(測定)を行う。
その結果を係員に報告し、承認を得ること。
3)請負業者は、上記検査に要する費用の一切を負担する。
- 11 他工事との取合い
- 12 補償及び保証

設計・監理係員の指示に従い、関係請負業者と十分協議の上、工事に支障がないように施工すること。
1)補償：本工事に伴う材料・機器等の盗難、紛失、消失等の損害、本工事が原因となり発生する損壊等の修復に要する一切の費用等は、請負業者の負担とする。
2)保証：本設備の無償保証期間は、契約による。ただし消耗品(リスト提出)及び取扱いの不備についてはこの限りではない。この保証期間以後の保守・サービスについては別途契約するものとする。
請負業者は、いかなる場合も本設備の円滑な運営ができるよう責任を負うものとする。
- 13 変更
- 14 施工

契約書による。
請負業者は、本設計図書の方針、関係法規、係員の指示に従い、入金かつ完全に製作、施工し指定工期までに工事を完了し、設計・監理係員の検査を受け引き渡しを行う。
防護処理及び遮音処理の必要な箇所は、建機工事に従うこと。
指定のある機器は、指定された製造者によるか、同等以上とする。ただし同等以上とする場合は、資料を提出するなどして承諾を受ける。
本工事にひつような工事用電力、水及び諸手続などの費用は全て請負業者の負担とする。
- 15 機材等指定
- 16 工事用電力
水・その他
- 17 字体・塗装色
- 18 見本

設備機器に使用するすべての字体及び塗装色は指定する。
特注機器に使用する表示ランプ、押釦等の部品は見本により決定する。
銘板、塗装色などは、見本を試作し提出する。
- 19 設備の概要

1)ホール内への拡声・音楽等の再生
2)ホール催物の騒音
3)ホール催物の信号の他室への送出
ホール間、ホール付属各室、ホワイエ、ロビー、事務室等
4)話者、演説者への送り返し
5)ホール及び付属各室間の連絡
各機器の正常動作を確認し、下記の項目について調整を行う。調整は舞台を準備の状態にセットし、ホール内の全スピーカーを動作させて行う。
- 20 調整基準

(目標性能)

- 1)正常動作の確認(一般事項)
 - イ)各回路、スピーカー、マイクロホン等の位相、極性、接触不良の有無。
 - ロ)ワイヤレスマイクのデッドポイント範囲。
 - ハ)ノイズの混入、発生のないこと。
 - ニ)各メーカーの指示、表示器の動作。
 - ホ)スイッチ類、アッテネーター、フェーダー、ボリューム等の正常動作、ノイズ、クリック等の混入、発生のないこと。
 - ヘ)各機器のマッチング。(レベル、インピーダンス、周波数範囲等)
- 2)ホール調整基準
 - イ)最大再生音圧レベル : 95dB(C)
条件：ピンクノイズ信号にて
 - ロ)客席内音圧レベル偏差 : 10dB以内
条件：中心周波数4kHzのオクターブバンドノイズ信号にて
 - ハ)伝送周波数特性 : 150Hz-5kHz 偏差10dB以内
条件：ピンクノイズ信号にて
 - ニ)残留雑音 : NC-2 以下
条件：各機器が基準レベルで動作し、ピンクノイズ信号を用い、客席中心部にて95dB(C)得られる状態にて調整用チャンネルフェーダーを切り切った時、客席のいずれかの位置においても満足すること。
 - ホ)安全拡声利得 : -8dB-10dB以上
条件：各マイクロホン位置について、マイクロホンより50cmの位置で0+2.5dBのスピーカーからピンクノイズ信号を発生させ、ホール内に拡声を行う。この時のマイクロホン位置と客席中心部との音圧レベルの差が上記の値を満足すること。

以上の調整・測定を行い異常が認められた場合、ただちに再調整、修理あるいは部品の交換を行うものとする。
調整後、報告書を作成し、設計・監理係員に承認を得ること。

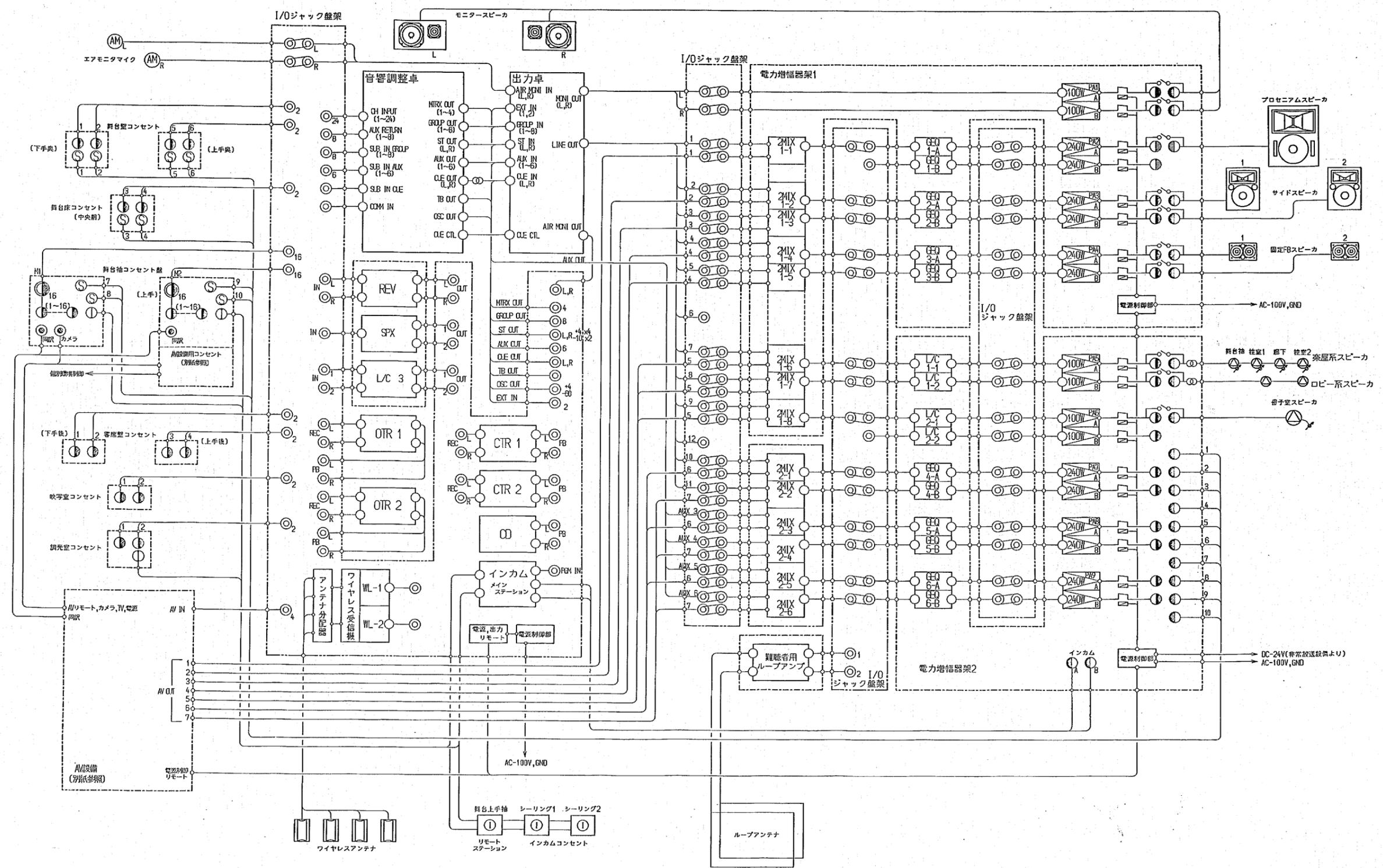
工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事 (電気設備工事)	年月日	
図番	E-126	縮尺	
建機名	舞台音響設備 特記仕様書	製	
製		製	
製		製	
横浜市建築局		静岡川建築設計事務所	

視聴覚ホール音響設備機器構成仕様書

番号	機器名称	仕様	数量	参考品番	備考	番号	機器名称	仕様	数量	参考品番	備考
1	音響調整卓	入力 1 出力 1 ブルー7°	1台	PM-1800-24		20	マイクスタンド	1) 床置形 2) 卓上形 3) テーブル形	6本 6本 6本	ME18TM MS-28 ST-210	
2	出力調整卓	入力 1 出力 1 リモート付	1台			21	マルチボックス	1) マルチボックス 2) マルチアンプ 3) テーブルアンプ	2面 2本 2本	16JZFIZ 16C30-HZ 16SIEZ	
3	1/0 シェルフ置架	構成	1架	WX-3020 SPX-900 REV5 JZMKII CD-401		22	ケーブル類	1) マイクケーブル 2) スピーカーケーブル 3) L/Cケーブル	10本 5本 10本 4本 1本		
4	電力増幅器	構成	1式	GQ1031BII GC2020BII 1631A PC100Z PC200Z		23	コンセント類	1) 壁付マイクコンセント 2) 上 3) 床埋込形マイクコンセント 4) 調光室用コンセント 5) 壁付マイクコンセント	1面 3面 1面 1面 2面		
5	オープンテープレック	テープ速度付	2台	MX5050BII-2 2A-52L		24					
6	プロセニアムスピーカー	構成	1式	MRII594A 299-8A 8156		25	インターカム設備	1) メインステーション 2) リモートステーション 3) 埋込ボックス 4) 接続ケーブルプレート 5) ヘッドセット 6) ケーブル	1式 x1 x5 x3 x2 x6 x1式	MS-200C KA-111A CC-35	
7	サイドスピーカー	方式	2式	AI2-9A		26	予備品, 付属品	1) ケーブル 2) オープンテープレック 3) オープンテープレック 4) カセットテープ 5) テレプレゼンテーション 6) テレプレゼンテーション	200% 2 2 10 1式 1		
8	ステージスピーカー	方式	2式	S4115HII							
9	はり出しスピーカー	方式	2式	SZ112HII							
10	母子室スピーカー	方式	2式	S50X		27	難読用ループケーブル	1) ループケーブル設置 2) 変付機 3) ショックシールドボックス	x1 x20 x12	GH-05 HA-33	
11	ロビークラススピーカー		4面								
12	壁付形スピーカー		2面								
13	モニタスピーカー	方式	2面	NS-10M							
14	音量調整器		2面								
15	母子室音量調整器		1面	R80A							
16	調光室用小型スピーカー	スピーカー	1面	MS101							
17	ワイヤレスアンテナ	受信周波数	4基	WX-3950							
18	エレクトロニクスマイク装置	指向性	2式	AT-4073							
19	マイク	指向性	5本	C-45IE							
	1) コンデンサー形	指向性	2本	C-38B							
	2) 同	指向性	5本	SM-58LC							
	3) ダイナミック形	指向性	5本	SM-57LC							
	4) 同	指向性	2本	WX-3200							
	5) ワイヤレスマイク	指向性	2本	WX-3300							
	6) 同	指向性	2本								

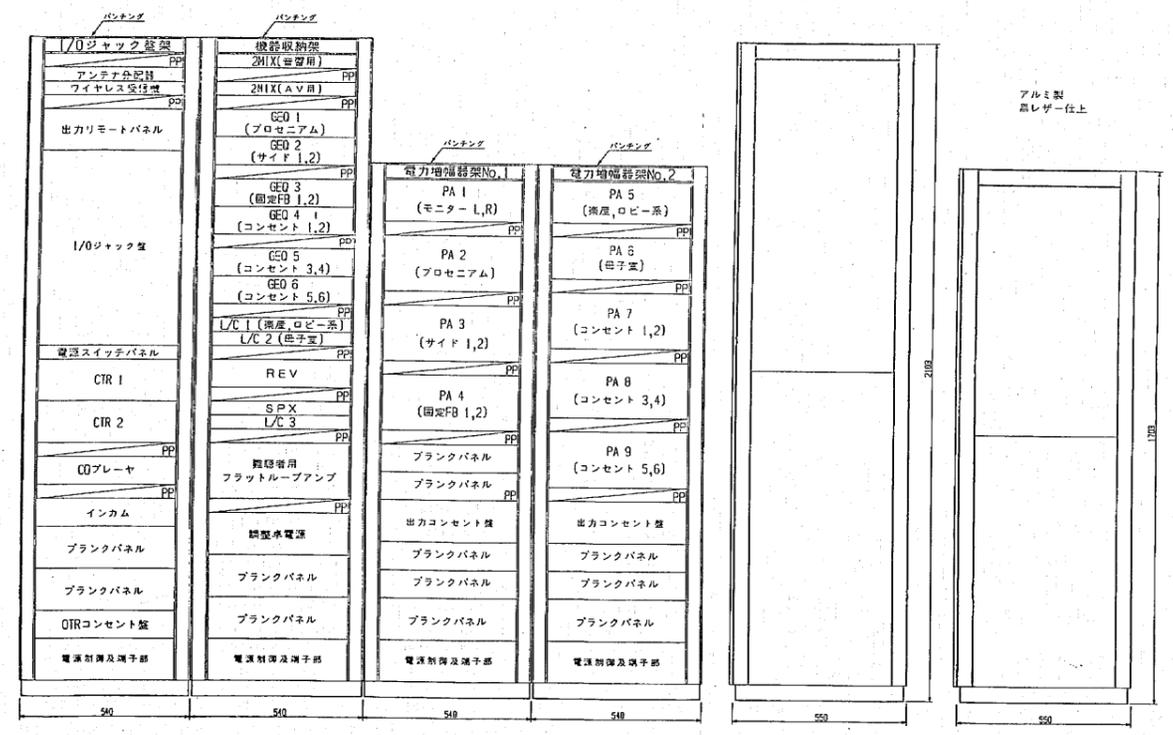
128

129



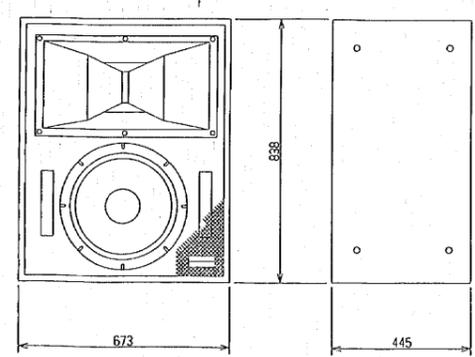
工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事 (E-128)	年月日	
図面 番号	舞台音響設備 システム接続図	縮尺	
作成者	長谷川 隆夫	検査者	長谷川 隆夫
横浜市建築局		株式会社 前川建築設計事務所	

130



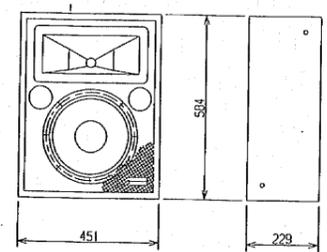
I/Oジャック盤架 機器収納架 電力増幅架

ALTEC 9812-8A



プロセニアムスピーカ

ALTEC 9872-8A



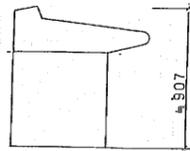
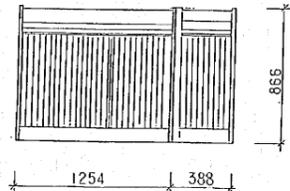
サイドスピーカ

工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事	年月日	
図面 番号	E-129 舞台音響設備 音図(1)	縮尺	
建築局長	部長 係長 課長 課長 課長		
横浜市建築局		株式会社	前川建築設計事務所

工事用途 種別	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊 記号
H	180019314	130		

マルチエフェクタープロセッサ

131

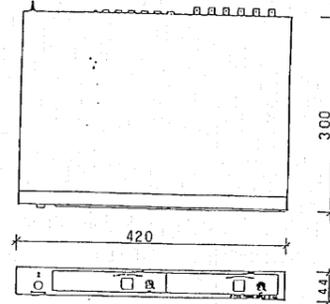


入力率

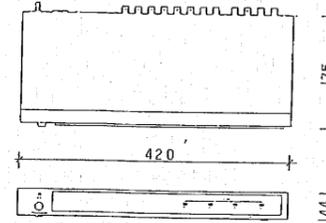
周波数特性 ± $\frac{1}{2}$ dB 20Hz-20kHz at +4dB, 600Hz
 全高調波歪率 0.1%以下 (20Hz-20kHz) at +14dB, 600Hz
 入力換算雑音 -128dB (20Hz-20kHz), $R_n=150\Omega$
 クロストーク -60dB (1kHz)
 チャンネル・イコライザー
 HIGH : ±15dB (1.6-16kHz シェルビング)
 HI-MID : ±15dB (0.8-8kHz ピーキング)
 LO-MID : ±15dB (0.16-16kHz ピーキング)
 LOW : ±15dB (40-400Hz シェルビング)

出力率

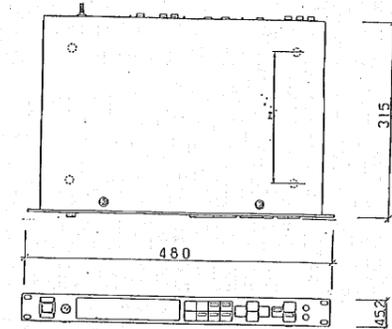
周波数特性 20Hz-20kHz +0-3dB 以内
 全高調波歪率 50Hz-15kHz 0.2% 以下
 S/N 入力換算 125dB 以上



電源 AC100V 50/60Hz
 消費電力 15W (25W)
 アンテナ入力 75 Ω 2系統 (100 Ω 2系統 2回路) (WX-3950
 フォンタム・電源出力12V 60mA (最大))
 受信周波数 WX-D800シリーズによる (WX-D800
 シリーズを2台 (4台) まで取り付け可能)
 受信感度 300dB以上 (20dB μ V入力, 5MHz FMCにて)



電源 AC100V 50/60Hz
 消費電力 12W
 混合分配性能 α ・ β 各2入力、 α ・ β 各3分配
 通過周波数帯域 800MHz帯 (ワイヤレスアンテナ WX-3950
 による)



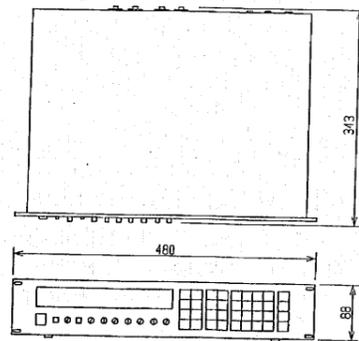
周波数特性 20Hz-20kHz
 全高調波歪率 0.03%以下 (1kHz)
 ダイナミックレンジ 90dB (アレイ)
 サンプリング周波数 44.1kHz
 ADコンバーター 1ch: 16ビット
 DAコンバーター 2ch: 16ビット

デジタルリバーブ

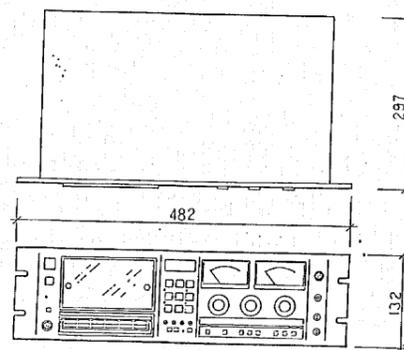
カセットテープデッキ

CDプレーヤ

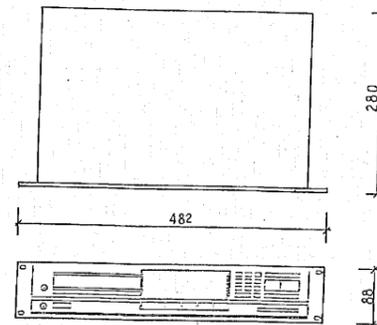
グラフィックイコライザ



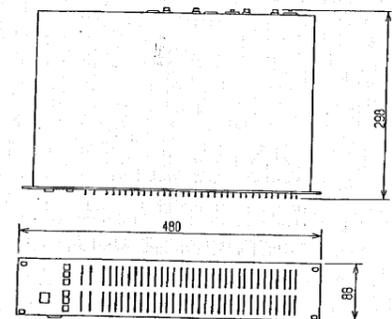
周波数特性 20Hz-20kHz
 全高調波歪率 0.03%以下 (1kHz)
 ダイナミックレンジ 78dB以上 (リバーブ), 84dB以上 (ディレイ)
 サンプリング周波数 44.1kHz (EXT CLOCK使用時)
 ADコンバーター 1ch: 16ビット
 DAコンバーター 2ch: 16ビット



トラック形式 4トラック2チャンネル
 ヘッド構成 4トラック2チャンネル
 録音x1/再生x1/ハーフトラック消去x1
 78dB以上
 S/N比 78dB以上
 周波数特性 25Hz-17kHz \pm 3dB
 音響録音レベル 160mV/m (400Hz)



性能
 再生周波数特性 20Hz-20kHz \pm 0.1%
 S/N比 96dB (HF-A1感度指定)
 歪率 2.008% (1kHz, 最大レベル)
 チャンネルセパレーション 32dB (1kHz, 最大レベル)
 音再生上り時間 0.3秒以内
 アクセスタイム 最大2秒

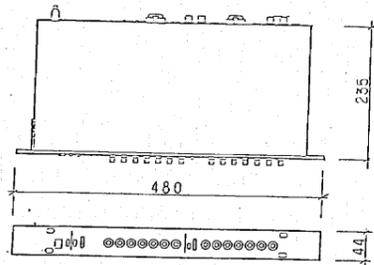


周波数特性 \pm 0.5dB 20Hz-20kHz
 全高調波歪率 0.1% 20Hz-20kHz
 ハム&ノイズ -96dB
 最大電圧利得 +24dB
 消費電力 20W

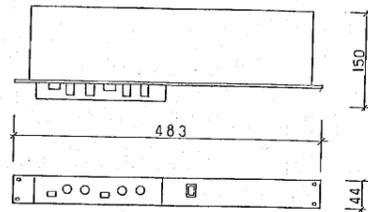
工事名	横浜市中央図書館 (仮称) 新築工事 (電気設備工事)	年月日	
図番	E-130 舞台音響設備 変図 (2)	縮尺	
建築師	建築部長 建築部長 建築部長	建築師	
横浜市建築局		藤前川建築設計事務所	

工事 種別	用途 種別	建物 固有番号	施設 番号	図面 固有番号	特殊 記号
H	180019314	131			

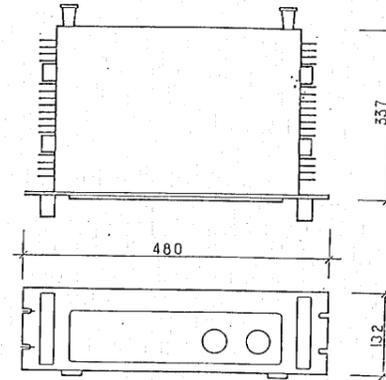
132



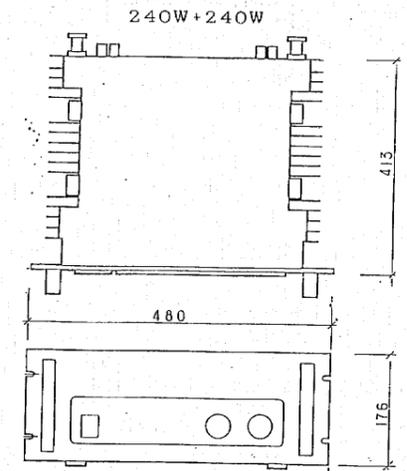
チャンネル数 2ch
 モード STEREO/DUAL MONO
 周波数特性 +1dB -9dB @ +4dB 20Hz~20kHz
 全周波帯域 ≤0.05% @ +4dB 20Hz~20kHz
 ノイズレベル ≤-87dB C1HF A



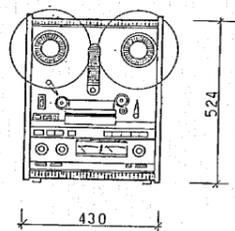
タイプ モノ2WAY
 入力インピーダンス バランス(30kΩ)
 アンバランス(15kΩ)
 出力 アンバランス(負荷600Ω以上)
 最大出力レベル +10dB(+18dB)
 周波数特性 30~20kHz ±0.5dB



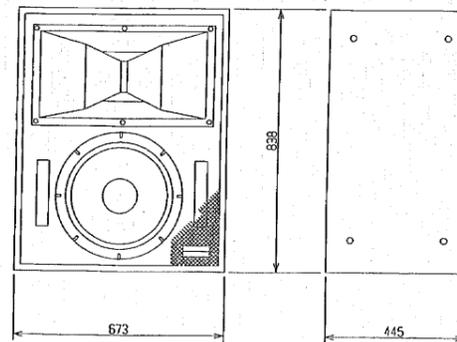
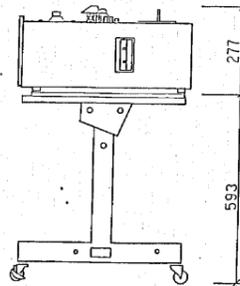
定格出力 100W+100W (8Ω, 20Hz~20kHz, THD 0.05%)
 周波数特性 10Hz~50kHz +0, -1dB (25, 1W)
 S/N比 110dB(入力ショート, 1HF A)



定格出力 240W+240W (8Ω, 20Hz~20kHz, THD 0.05%)
 周波数特性 10Hz~50kHz +0, -0.5dB (8Ω, 1W)
 S/N比 115dB(入力ショート, 1HF A)



録音コライザー NAB/IEC
 周波数特性 30Hz~20kHz(+2dB, 15ips)
 30Hz~18kHz(+2dB, 7 1/2ips)
 録音・再生SN比 56dB以上(NAB, 15ips), 57dB以上(IEC, 15ips)
 (250mv/mcT-f(17)M7-100) 56dB以上(NAB, 7 1/2ips), 57dB以上(IEC, 7 1/2ips)
 基準録音レベル 185/250/320mv/m
 歪率 0.5%以下(1kHz, 250mv/m)
 クロストーク 55dB以上(1kHz)



周波数特性 60Hz~15,000Hz
 AES定格入力/連続プログラム入力 150W/300W
 出力音圧レベル(1W/1m) 100dB
 連続出力音圧(AES定格入力時/1m) 122dB
 インピーダンス 8Ω
 クロスオーバー周波数 5,000Hz
 指向角度(水平) (垂直)
 システム構成 3/56
 MR11594A
 906-8A
 専用ネットワーク

工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事 (電気設備工事)	年月日	
図号	E-131 舞台音響設備 委図(3)	総尺	
建築局長	建築部長	技師	日所 長
横浜市建築局		髙前川建築設計事務所	

サードスピーカー

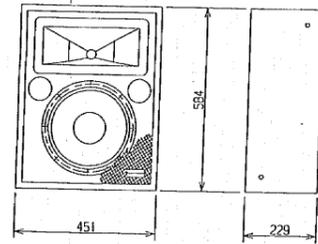
ステージスピーカー

はね返りスピーカー

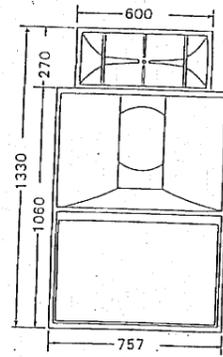
工事 種別	用途 番号	建物 固有番号	施設 番号	図面 固有番号	特殊 記号
H	180019314132				

133

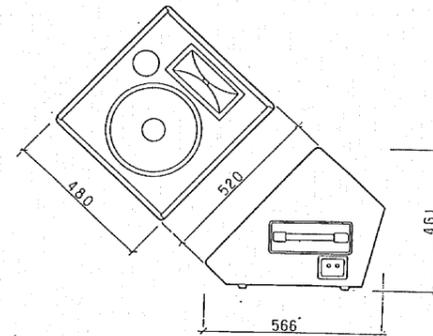
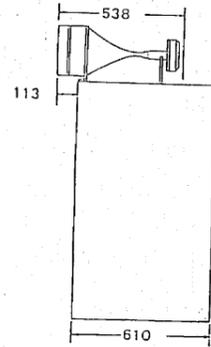
ALTEC 9872-8A



周波数特性 80 Hz ~ 20 kHz
 AES定格入力/ 150 W / 300 W
 連続プログラム入力
 出力音圧レベル(1W/1m) 99.5 dB
 連続出力音圧 121 dB
 (AES定格入力時/1m)
 インピーダンス 8Ω
 クロスオーバー周波数 2 kHz

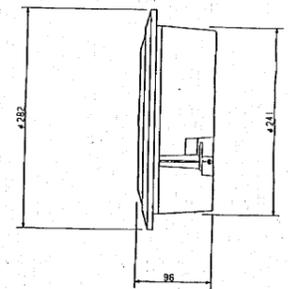
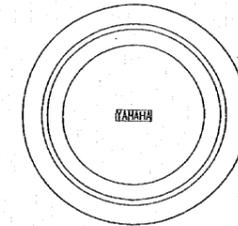


再生周波数帯域 35 Hz ~ 20 kHz
 定格入力 65 W (AES 定格)
 公称インピーダンス 8Ω
 出力音圧レベル 104.5dB SPL (1W/1m on axis)
 クロスオーバー周波数 1.2 kHz



再生周波数帯域 65 Hz ~ 16 kHz
 定格入力 100 W rms
 公称インピーダンス 8Ω
 出力音圧レベル 97 dB SPL (1W/1m on axis)
 クロスオーバー周波数 2.5 kHz 12 dB/oct

母子室スピーカー



再生周波数特性 80 Hz ~ 20 kHz
 定格入力 90 W (PGM), 180 W (MAX)
 公称インピーダンス 8Ω
 出力音圧レベル 90 dB SPL (1W/1m on axis)

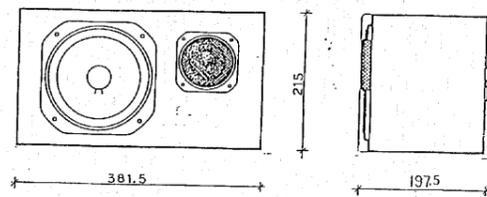
モニタスピーカー

調光照明小形スピーカー

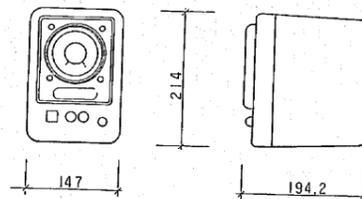
ロビー 装座系スピーカー

ワイヤレスアンテナ

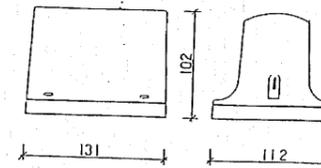
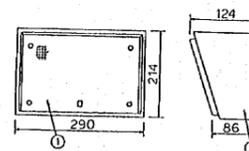
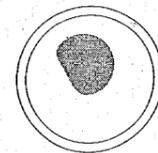
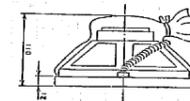
エアモニタマイク装置



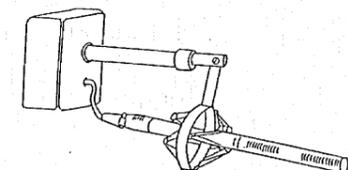
再生周波数帯域 60 Hz ~ 20 kHz
 定格入力 60 W (PGM), 120 W (MAX)
 公称インピーダンス 8Ω
 出力音圧レベル 90 dB SPL (1W/1m on axis)
 クロスオーバー周波数 2 kHz
 接続端子 大型ネジ式ターミナル (オーディオ用防水ケーブル使用可能)
 スピーカーユニット LF: JA1801 (18cm-8Ω) × 1
 HF: JA0518A (3.5cmソフトドーム) × 1
 エンクロージャー 密閉ブックシェルフ型 (10.4L)



スピーカー エンクロージャー パスリフレックスタイプ
 アンブ
 周波数特性 30 ~ 20 kHz +1 ~ 3 dB
 ハム&ノイズ -60 dB以下
 入力インピーダンス MIC -50 dB, 10kΩ
 LINE 1-3 -20 dB, 15kΩ



入力周波数 806MHz ~ 810MHz帯
 出力周波数 260MHz帯
 局発周波数 550MHz
 局発入力 45MHz
 振周波数 (入力同軸ケーブルに接続)
 変換利得 8dB



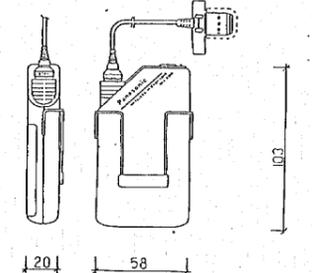
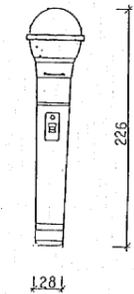
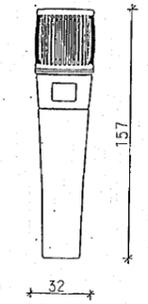
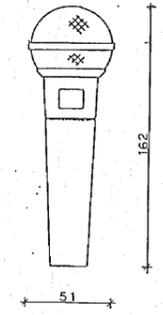
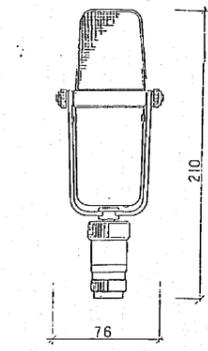
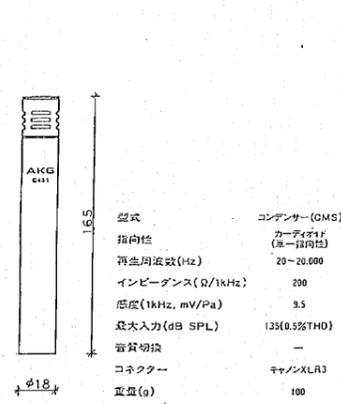
工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事 (電気設備工事)	年月日	
図番	E-132 舞台音響設備 要図(4)	縮尺	
建築局長	建築部長	技師	技師
横浜市建築局		鶴前川建築設計事務所	

コンデンサー形

ダイナミック形

工事 種別	用途 種別	建物 固有番号	施設 番号	図面 固有番号	特 記
H	1800193	14	133		

139



型式 コンデンサー(DMS)
指向性 カードイド
再生周波数(Hz) 20-20,000
インピーダンス(Ω/1kHz) 200
感度(1kHz, mV/Pa) 5.5
最大入力(dB SPL) 135(0.5%THD)
音質切換 -
コネクタ 5ピンXLR3
重量(g) 100

型式 FETコンデンサマイクロホン
指向特性 単一指向性・周波数特性可変
周波数特性 20-16,000Hz
出力インピーダンス 250Ω±20%平均型(連続負荷インピーダンス3kΩ以上)
定電圧 50dB±2dB (0dB=1V/μbar 1,000Hz)
S/N: N:50dB以上 (1,000Hz 1μbar)
自己雑音: 24dB S.P.L.以下 (0dB S.P.L.=2×10⁻¹⁰μbar)
底雑音: 44dB S.P.L.以下 (2mV/m: 0dB S.P.L.=2×10⁻¹⁰μbar)
ダイアフラム径: 13116dB

型式 ダイナミック型
指向特性 単一指向性
周波数特性 50-15 kHz
定電圧インピーダンス 150オーム (290オーム実効)
出力レベル(1kHz)
音圧増大出力電圧 -75.5 dB
(0dB=1V/μbar)
-51.5 dB
(0dB=1mW/10μbar)
実効出力レベル
ハム雑音 8.5dB SPL/1millioersted
重量 298g

型式 ダイナミック型
指向特性 単一指向性
周波数特性 40-15 kHz
定電圧インピーダンス 150オーム (290オーム実効)
出力レベル(1kHz)
音圧増大出力電圧 -75.5 dB
(0dB=1V/μbar)
-52.0 dB
(0dB=1mW/10μbar)
実効出力レベル
ハム雑音 14dB SPL/1millioersted
重量 284g

電流形式 F3E
発振方式 水晶発振制御方式
変調方式 リアクテンス変調方式
空中線電力 2mW
到達距離 ダイナミック受話機にて約60m(屋外)
受調感度 5kHzFM(94dB SPL 1MHzにて)

電流形式 F3E
発振方式 水晶発振制御方式
変調方式 リアクテンス変調方式
空中線電力 2mW
到達距離 ダイナミック受話機にて約60m(屋外)

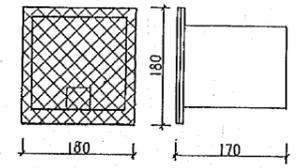
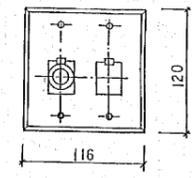
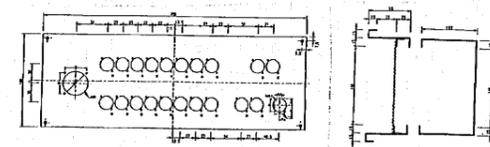
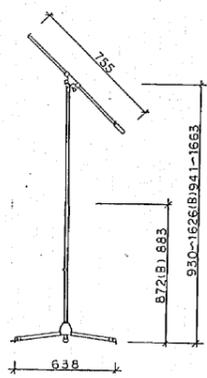
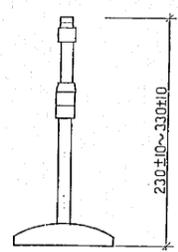
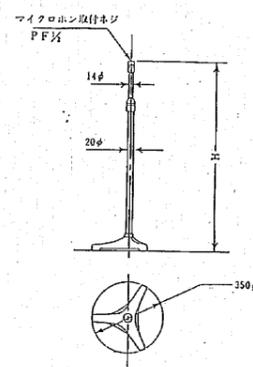
床立形

卓上形

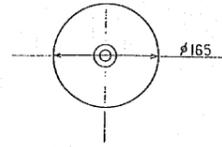
ブーム形

壁付マイクコンソール

床埋込型マイクコンソール 壁付マイクコンソール



型名 H寸法 重量
MF-18TA 800±20 ~ 1416±50mm 5.1kg

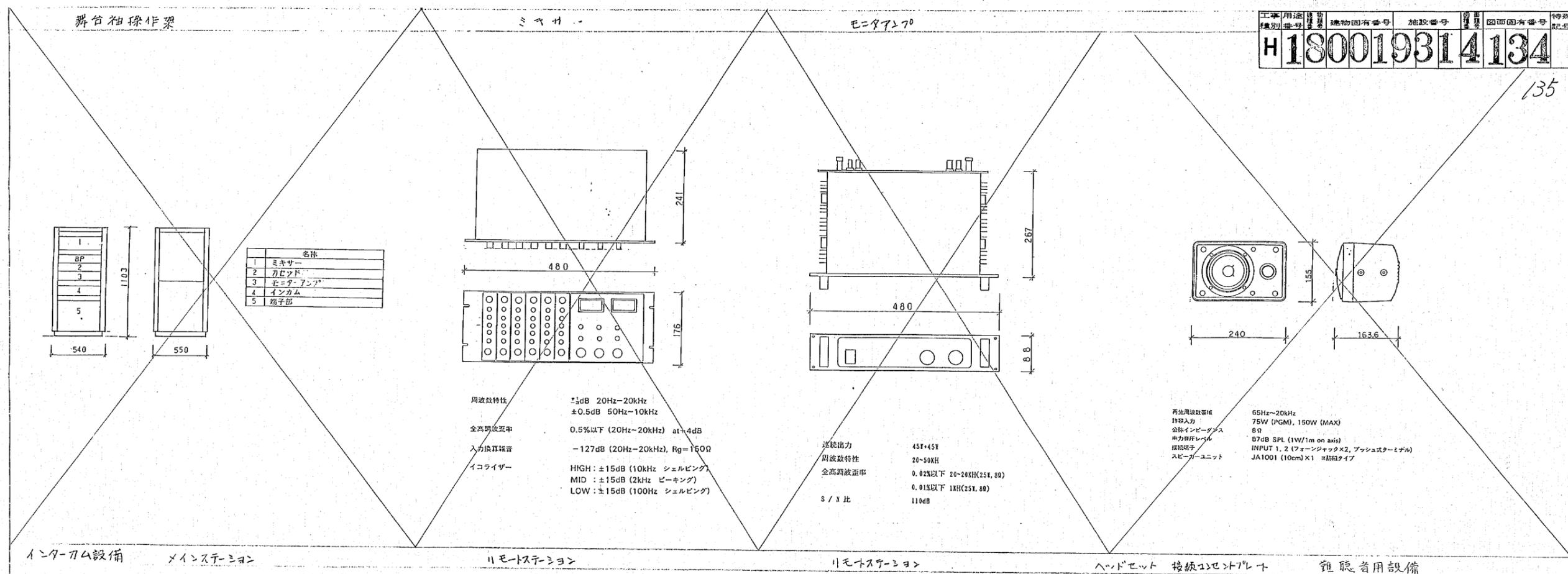


基本高さ/930mm (B)941mm
高さ調整範囲/930-1626mm (B)941-1663mm
ブーム長調整範囲/58-702mm (B)65-694mm
ホルダー部/9.35mmφボルトナット(3/8インチ規格)
仕上げ/クロームメッキ加工(ST210/2)、黒塗装加工(ST210/2B)
重量/3.8kg

工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事 (電気設備工事)	年月日	
図番	E-133 舞台音響設備 表図(5)	縮尺	
建築師		設計	
監理		検査	
横浜市長		建築局長	
横浜市建築局		駿前川建築設計事務所	

工事用途 種別	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊 記号
H180019314134				

135



名称	番号
ミキサー	1
カセット	2
モニターアンプ	3
インターカム	4
椅子部	5

周波数特性
±3dB 20Hz~20kHz
±0.5dB 50Hz~10kHz

全高調波歪率
0.5%以下 (20Hz~20kHz) at -4dB

入力換算雑音
-127dB (20Hz~20kHz), Rg=150Ω

イコライザー
HIGH: ±15dB (10kHz シェルビング)
MID: ±15dB (2kHz ピークング)
LOW: ±15dB (100Hz シェルビング)

運転出力
45W+45W

周波数特性
20~50kHz

全高調波歪率
0.02%以下 20~20kHz(25V, 80)
0.01%以下 1kHz(25V, 80)

S / X 比
110dB

再生周波数帯域
65Hz~20kHz

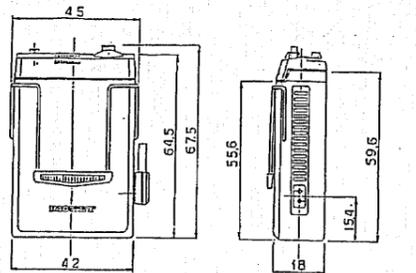
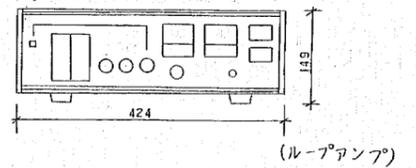
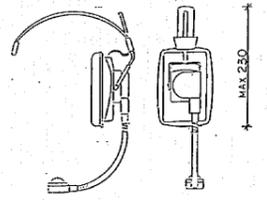
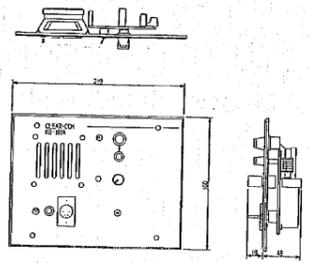
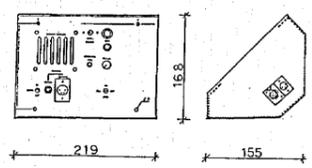
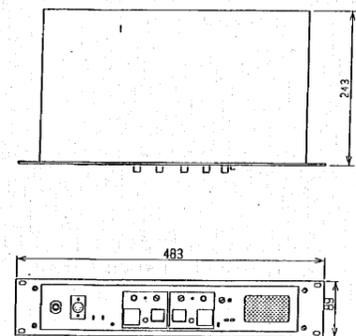
許容入力
75W (PGM), 150W (MAX)

共振インピーダンス
8Ω

平均音圧レベル
87dB SPL (1W/1m on axis)

接続端子
INPUT 1, 2 (ワンプラグ×2, プッシュボタン型)

スピーカーユニット
JA1001 (10cm) ×1 樹脂タイプ



仕様

(1)マイクアンプ
○入力: 200Ω (1kΩ以下) ダイナミック型
○入力レベル: -55dBV, -10dBV MAX
○周波数特性: 250Hz~12kHz
○リミッターレンジ: 25dB
○ゲイン: +41dB

(2)出力アンプ
ヘッドフォン
○負荷インピーダンス: 8Ω~2kΩ
○出力レベル: +20dBV (200Ω)
○歪率: 0.5%THD (1kHz)
○周波数特性: 150Hz~18kHz (±) 2dB
○ゲイン (from intercom line): +35dB

スピーカー
○出力レベル: 4W@8Ω

仕様

(1)マイクアンプ
○入力: 200Ωダイナミック型
○入力レベル: -55dBV, -20dBV MAX
○周波数特性: 250Hz~12kHz
○リミッターレンジ: ホールド: -37dBm
○ゲイン: +41dB

(2)出力アンプ
ヘッドフォン
○負荷インピーダンス: 8Ω~2kΩ
○出力レベル: +20dBm, 26Vrms (100Ω)
○歪率: +110dB SPL
○周波数特性: 100Hz~18kHz (±) 2dB
○ゲイン (to intercom line): +40dB

スピーカー
○タイプ: 16Ω 3"14型
○出力レベル: 2W@16Ω

マイクアンプ
○入力: 200Ω (1kΩアクチュアル)ダイナミック型
(オン・ボーンはエレキトレット、オプション)
○入力レベル: -20dBV (MAX)
○周波数特性: 250Hz~12kHz
○リミッターレンジ: 2:1
○ゲイン: +41dB

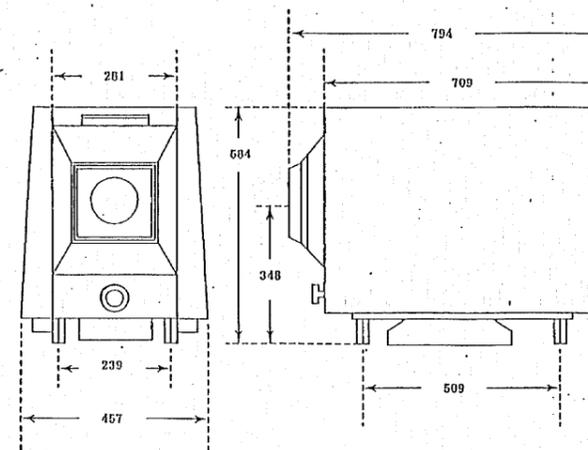
ヘッドフォンアンプ
○負荷インピーダンス: 8Ω~2kΩ
○出力レベル: +20dBV (50Ω)
○歪率: 0.5%THD (1kHz)
○周波数特性: 100Hz~18kHz (±) 2dB
○ゲイン (from intercom line): +40dB

工事名	横浜市中央図書館 (旧称) 新築工事 (電気設備工事)	年月日	
図面	E-134 舞台音響設備 表図-(6)	図尺	
建築局	建築課	係長	川崎 昌
横浜市建築局		前川建築設計事務所	

136

クラリアシステム機器リスト表

番号	機器名称	型番・仕様	数量	備考
1	ビデオプロジェクタ本体	PJ-8200MP	1台	リモコン含
2	レンズ	TY-LF23/49	1式	
3	ADコンバーター	TY-1S100	1台	
4	タイムベースコレクター	AV-6370	1台	
5	大型テレビパネル	ELC-1000	1台	
6	運送用ケース	特製	1台	



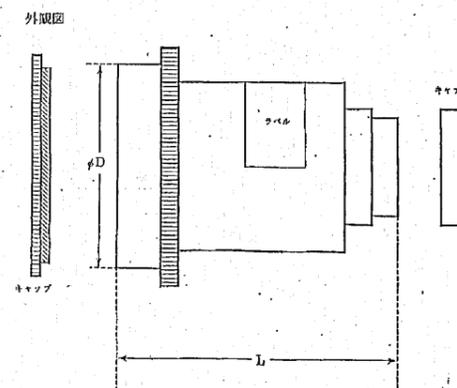
PJ-8200MP SPECIFICATION

PJ-8200MP	
光出力	コンポジットビデオ: ルーメン(非-アンダート), 1000ルーメン(変動時標準)
レンズ	3.0:1 (f:86mm)
スクリーンサイズ (推奨)	アスペクト比4:3 60-360インチ(横幅約1.2-7.3m)
コントラスト比 (標準)	250:1 (但し 外光ゼロの場合)
解像度	ビデオ 水平350本 垂直300本 RGB 水平750本 垂直650本 コンピューターディスプレイ/水平1280ピクセル 垂直1024ピクセル
映像帯域幅	ビデオ 8MHz(-3dB) RGB 40MHz(-3dB)
水平周波数	LOW LINE 15.5-16kHz HIGH LINE 31.0-36kHz
垂直周波数	50-100Hz
入力端子	ビデオ:NTSCM-NTSCPAUSECAM 及び S-VHS 0.5-1.5Vp-p RGB:R-G-B 0.5-1.5Vp-p, HD-HD/VD-VD 1.0-5.0Vp-p 入力端子 1 コンポジット (75Ω, BNC) 2 R-G-B-HD-VD or R-G-B-HD/VD or R-GsyncB (75Ω, BNC) S-VHSは入力端子2のRとBを使用(m-Y, B-C) (HD/VD-コンポジットシグナル)

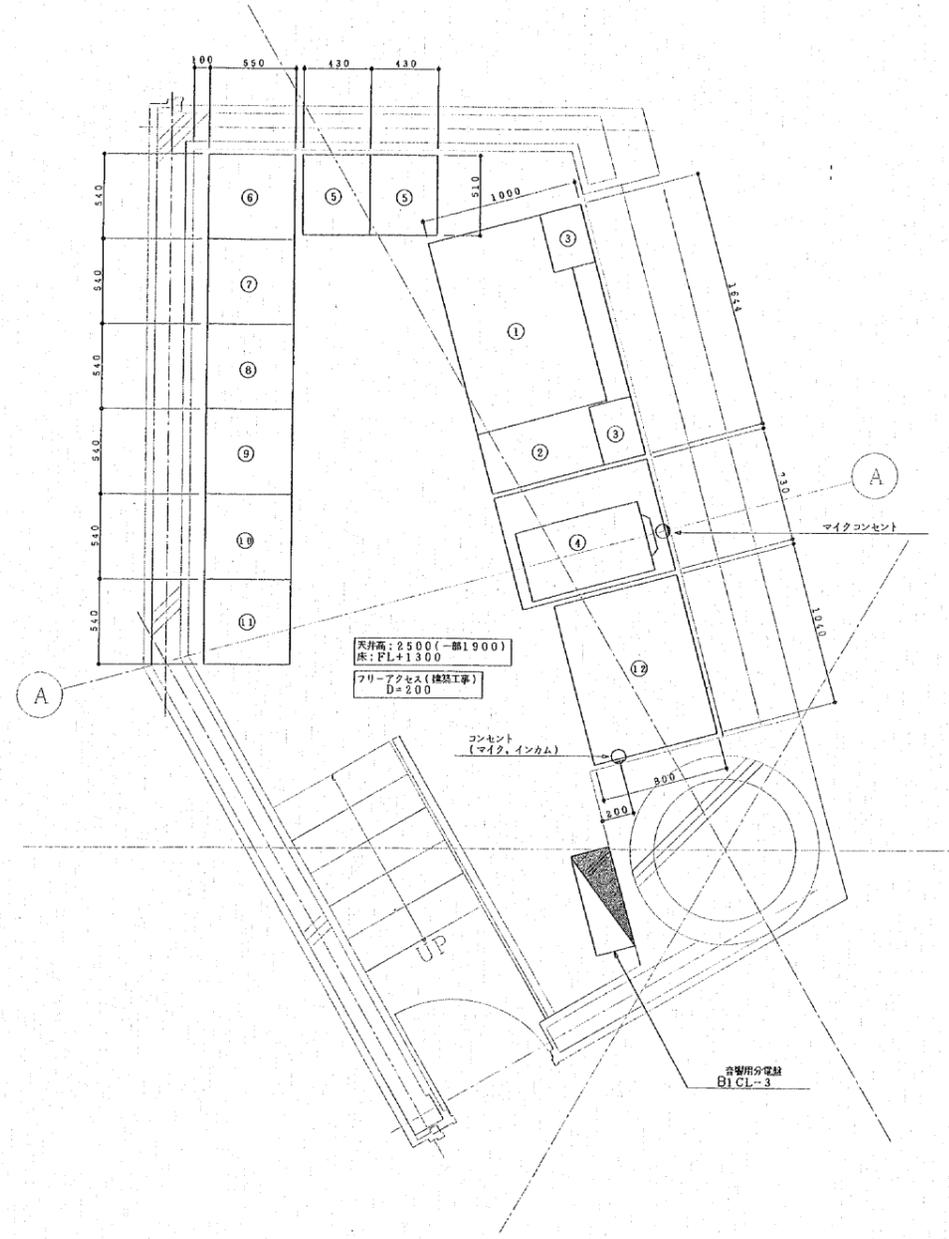
PJ-8200MP SPECIFICATION

PJ-8200MP	
電源電圧	AC220V標準(※AC190-260V), 50/60Hz (単相3線式)
消費電力	2.2kW, 3.6kVA (200V18.0A)
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	458×591×795 (mm)
質量(概算)	75kg
使用条件 動作時 保存時	温度 10-30℃, 湿度10-90%(不凝結) 温度 -25-50℃, 湿度10-90%(不凝結)

クラリア用投写レンズ寸法図

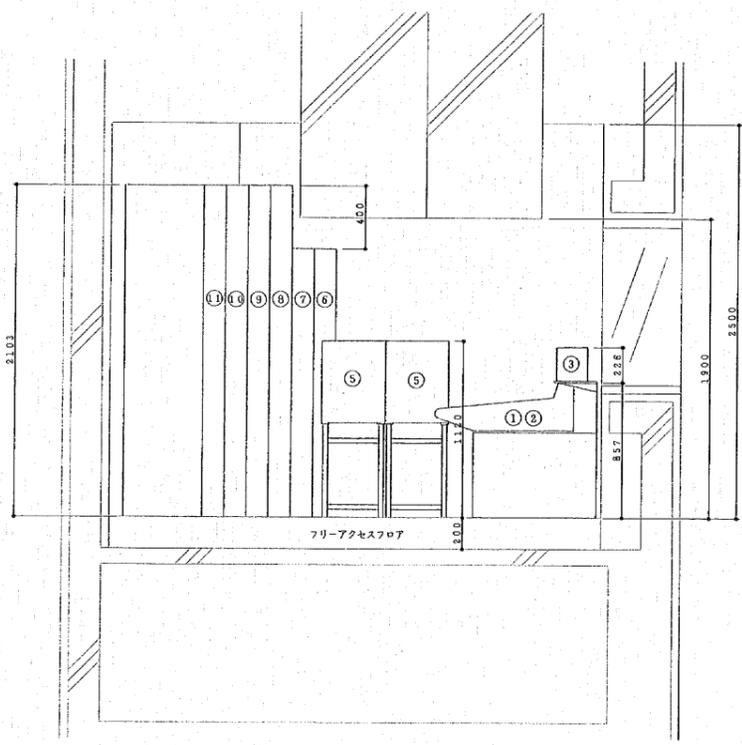


品番	倍率	D寸法mm	L寸法mm	質量g
TY-LF23/16	1.6:1(42mm)	83	97	930
TY-LF23/30	3.0:1(86mm)	83	86	700
TY-LF23/42	4.2:1(120mm)	102	102	1,500
TY-LF23/49	4.9:1(140mm)	126	137	2,500
TY-LF23/70	7.0:1(200mm)	140	160	3,300



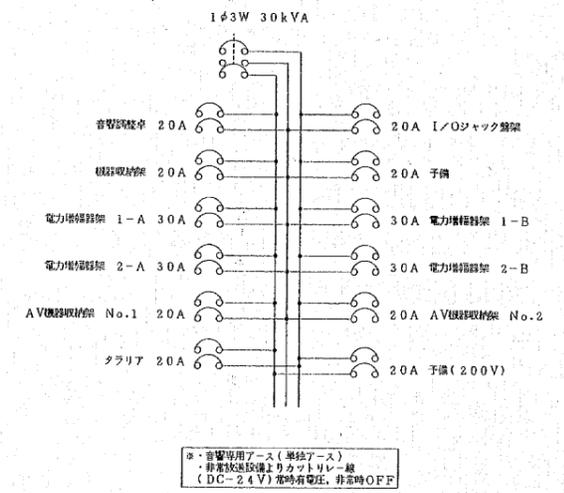
調整室平面配置図

番号	名称
①	音響調整卓
②	出力卓
③	モニタースピーカー
④	タラリア
⑤	オープンテープレコーダー
⑥	電力増幅器架 No.2 (H=1703)
⑦	電力増幅器架 No.1 (H=1703)
⑧	機器収納架 (H=2103)
⑨	1/Oソケット架架 (H=2103)
⑩	AV機器収納架 No.2 (H=2103)
⑪	AV機器収納架 No.1 (H=2103)
⑫	監視操作卓



A-A間断面図

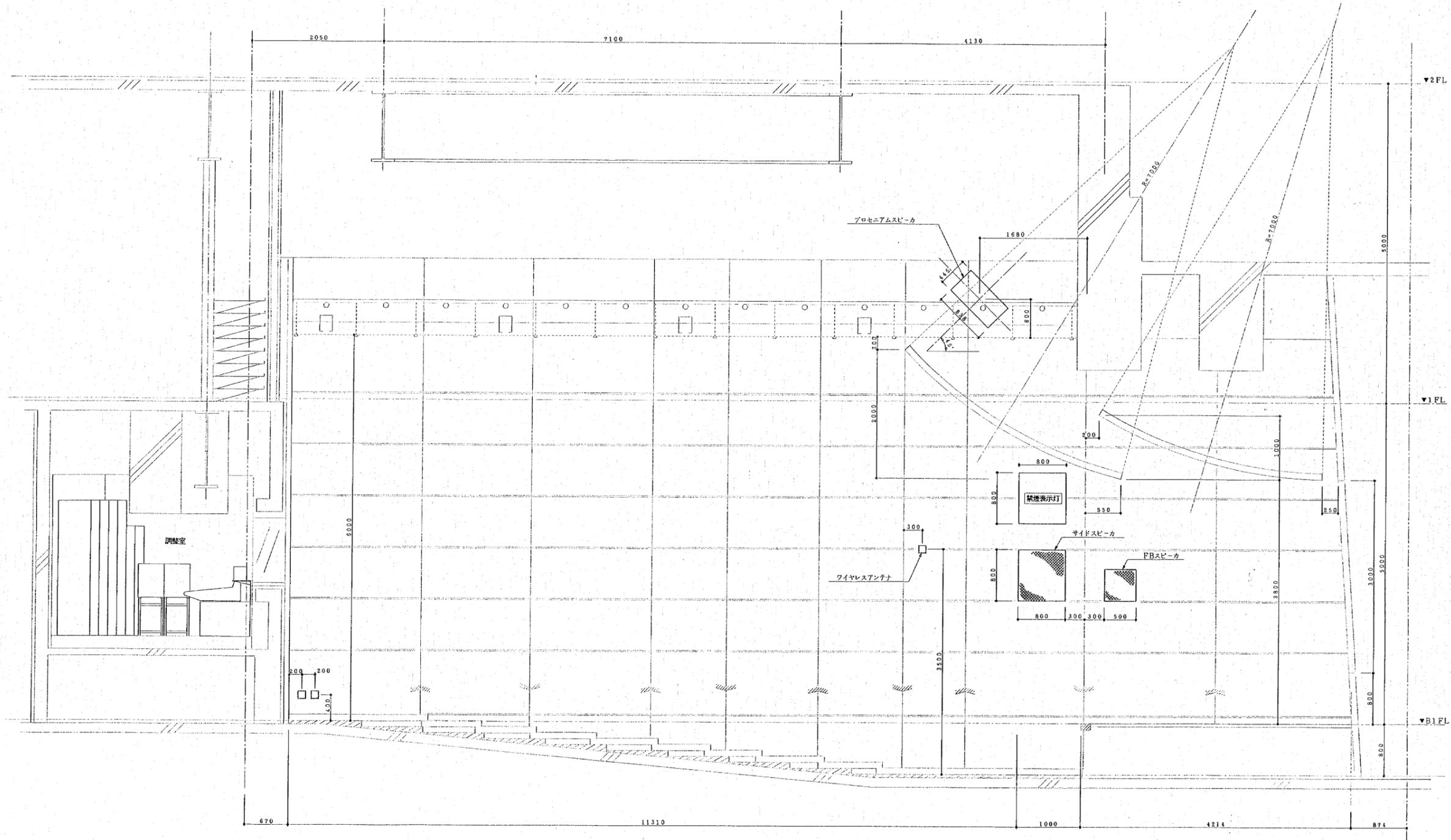
音響用分電盤分岐図



※ 音響専用アース (果敢アース)
非常時に設備にラットリレー線
(DC-24V) 常時充電中、非常時OFF

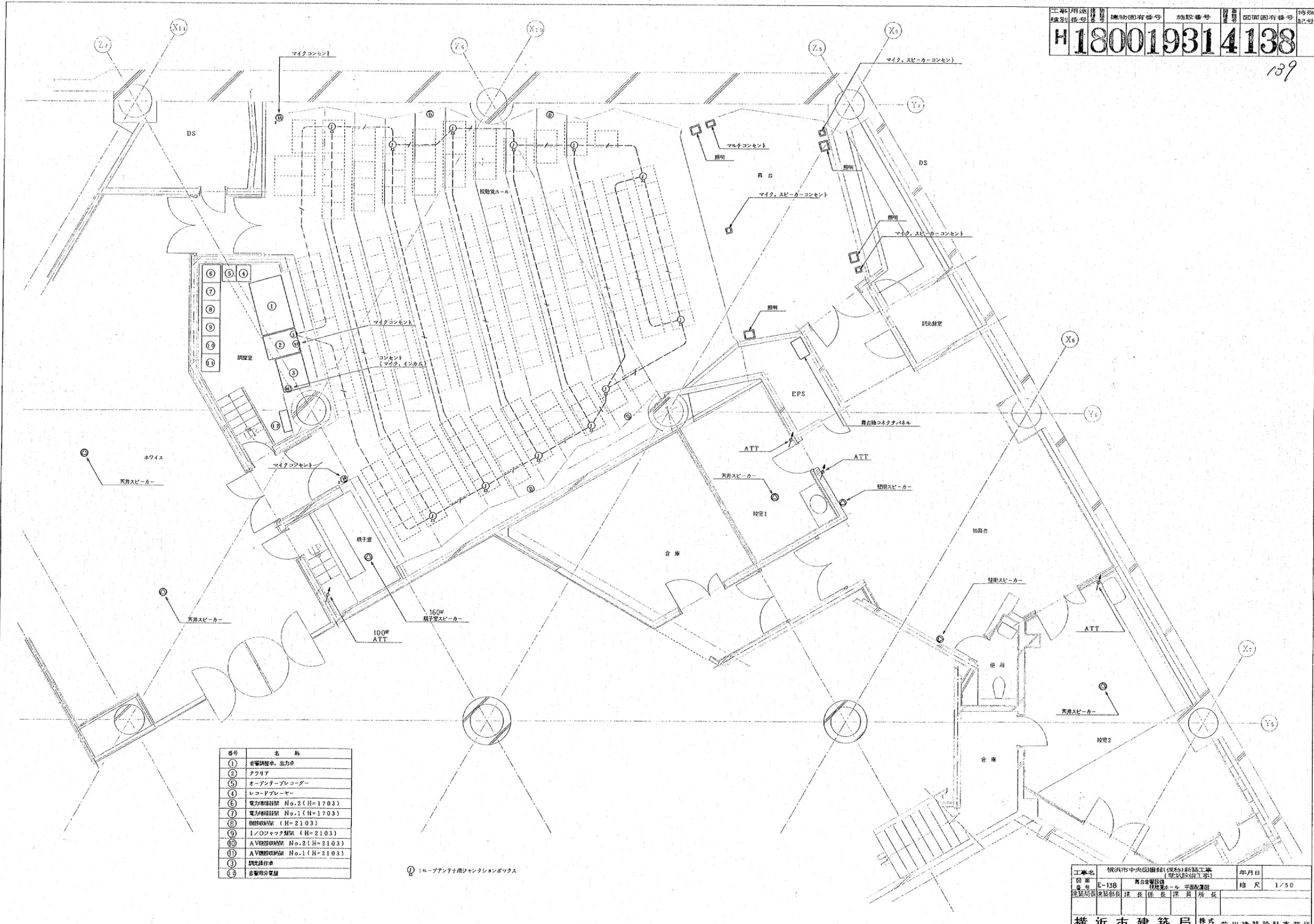
工事用途 種別	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊 記号
	H18001931	4	137	

138



工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事 (仮称)新築工事	年月日	
図面 番号	E-137 舞台音響設備 視聴覚ホール 観劇配演席	縮尺	1/30
建築局長	建築部長	課長	係長
設計者	建築士	技師	所長
横浜市建築局		株式会社	前川建築設計事務所

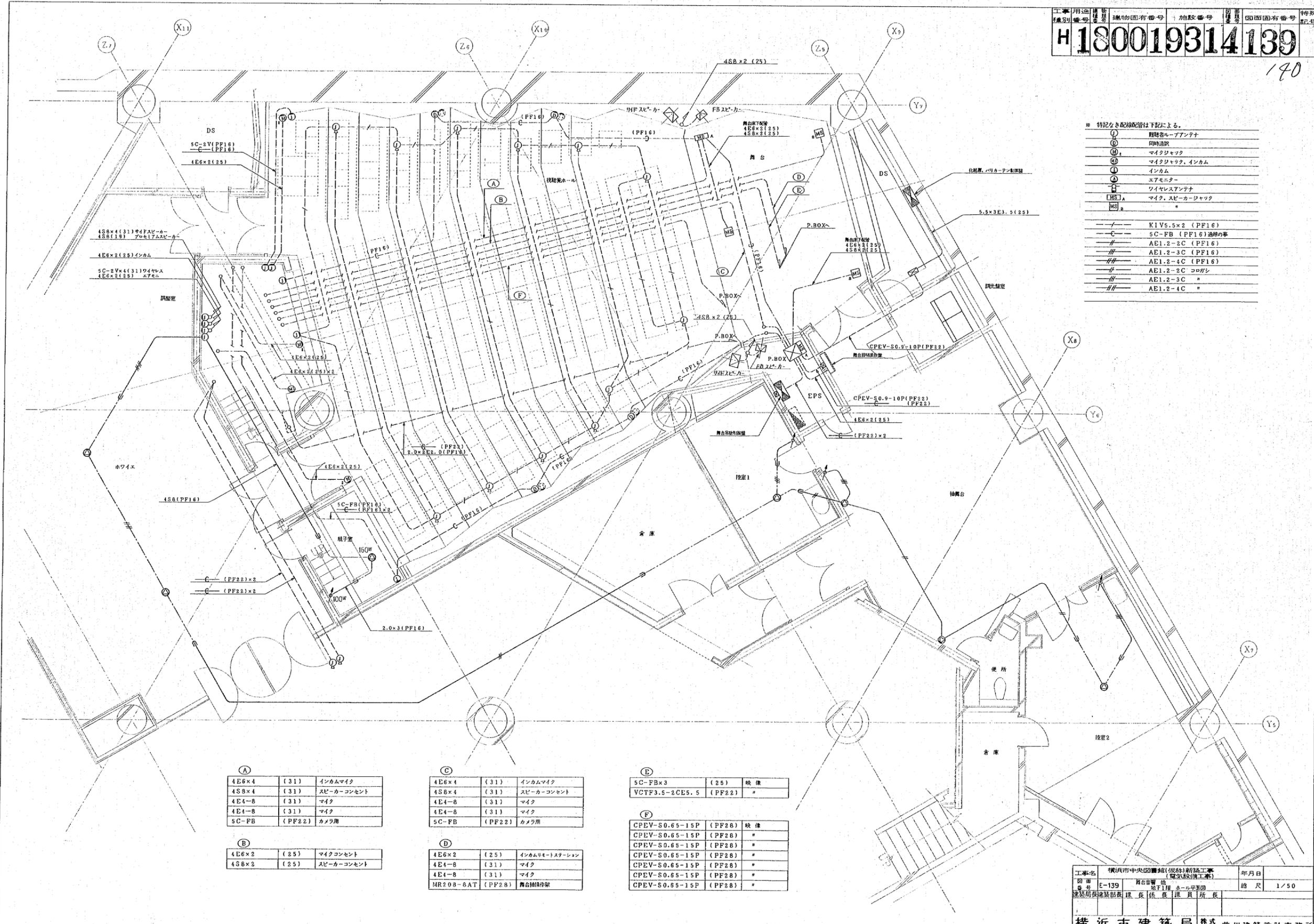
139



番号	名称
①	音響調整機、出力卓
②	クラーリ
③	オープンテープレコーダー
④	レコードプレーヤー
⑤	電力増幅器 No.2 (H=1703)
⑥	電力増幅器 No.1 (H=1703)
⑦	機器収納架 (H=2103)
⑧	1/0ソケット架 (H=2103)
⑨	AV機器収納架 No.2 (H=2103)
⑩	AV機器収納架 No.1 (H=2103)
⑪	調音機
⑫	音響用分電盤

⑪ : ループアンテナ用ジャンクションボックス

工事名	横浜市中央図書館(現本館)新設工事 (電気設備工事)	年月日	
図面 番号	E-138 舞台音響設備 機材配線図	縮尺	1/50
建築局長	課長	係長	課長
設計者	主任	技師	技師
横浜市建築局		株式会社 前川建築設計事務所	



※ 特記なき配線は下記による。

○	隠蔽ループアンテナ
◎	同時通訳
⊙	マイクジャック
⊚	マイクジャック、インカム
⊛	インカム
⊜	エアモーター
⊝	ワイヤレスアンテナ
[MS]A	マイク、スピーカージャック
[MS]B	"

—	K1V5.5x2 (PF16)
-C-	5C-FB (PF16) 通線の事
-#-	AE1.2-2C (PF16)
-##-	AE1.2-3C (PF16)
-###-	AE1.2-4C (PF16)
- -	AE1.2-2C コロガシ
- -	AE1.2-3C "
- -	AE1.2-4C "

(A)

4E6x4	(31)	インカムマイク
4S8x4	(31)	スピーカーコンセント
4E4-8	(31)	マイク
4E4-8	(31)	マイク
5C-FB	(PF22)	カメラ用

(B)

4E6x2	(25)	マイクコンセント
4S8x2	(25)	スピーカーコンセント

(C)

4E6x4	(31)	インカムマイク
4S8x4	(31)	スピーカーコンセント
4E4-8	(31)	マイク
4E4-8	(31)	マイク
5C-FB	(PF22)	カメラ用

(D)

4E6x2	(25)	インカムリモートステーション
4E4-8	(31)	マイク
4E4-8	(31)	マイク
MR208-8AT	(PF28)	舞台録音機

(E)

5C-FBx3	(25)	映像
VCTF3.5-2CES.5	(PF22)	"

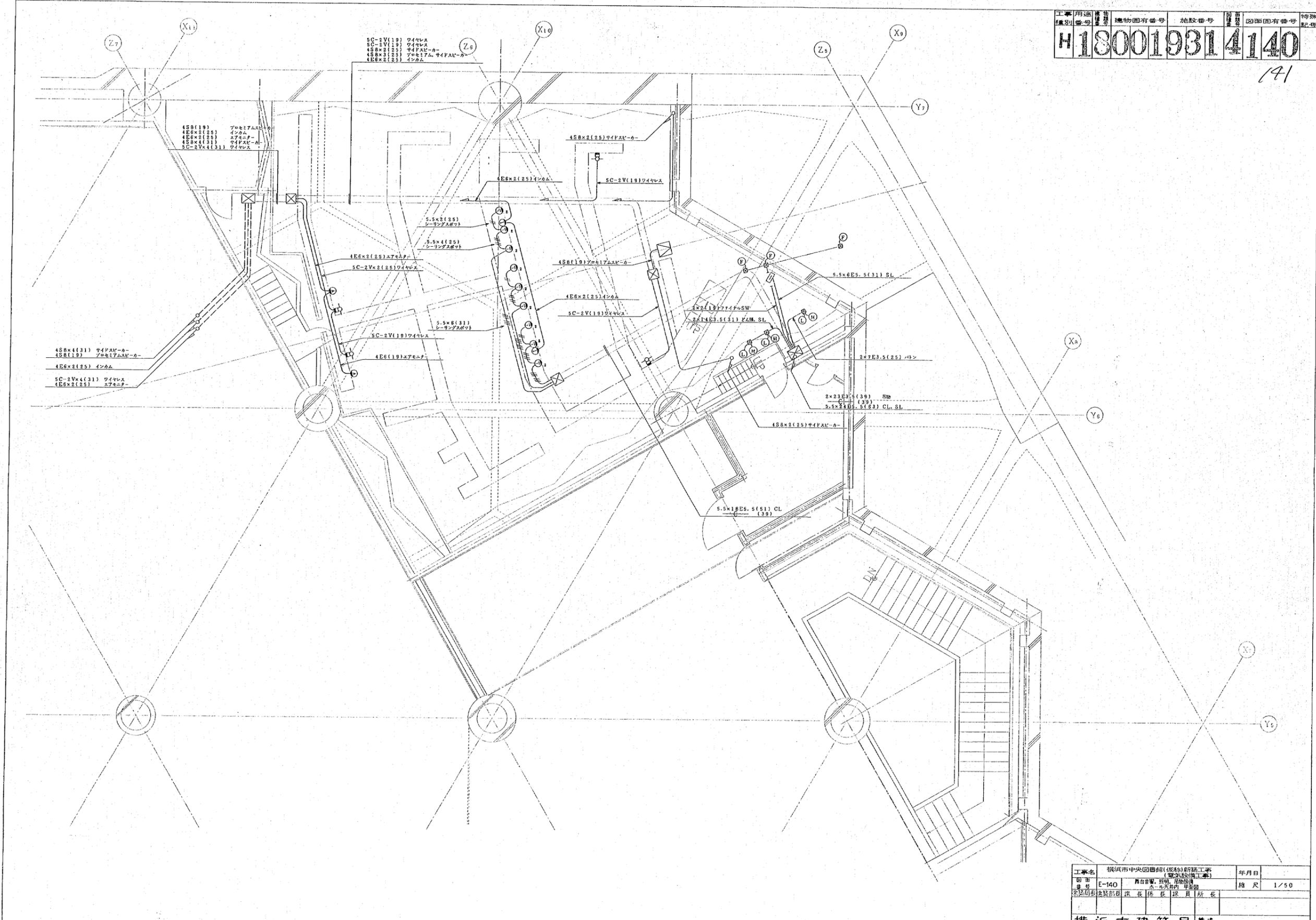
(F)

CPEV-S0.65-15P	(PF28)	映像
CPEV-S0.65-15P	(PF28)	"

工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事	年月日	
図面番号	E-139	図面固有番号	1/50
建築局建築部長	課長 佐藤 謙一	課員	所長
横浜市建築局		株式会社	前川建築設計事務所

工事用途 種別	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特記
H18001931	4140			

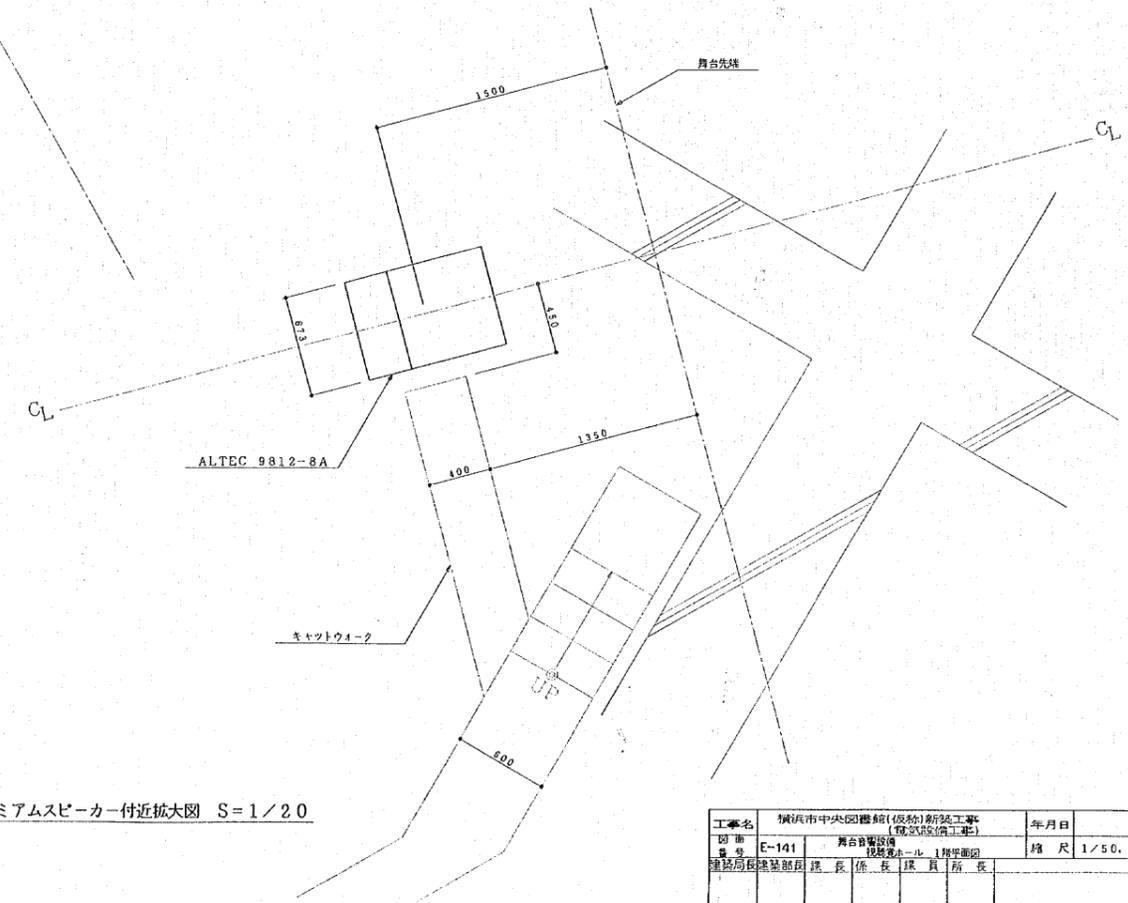
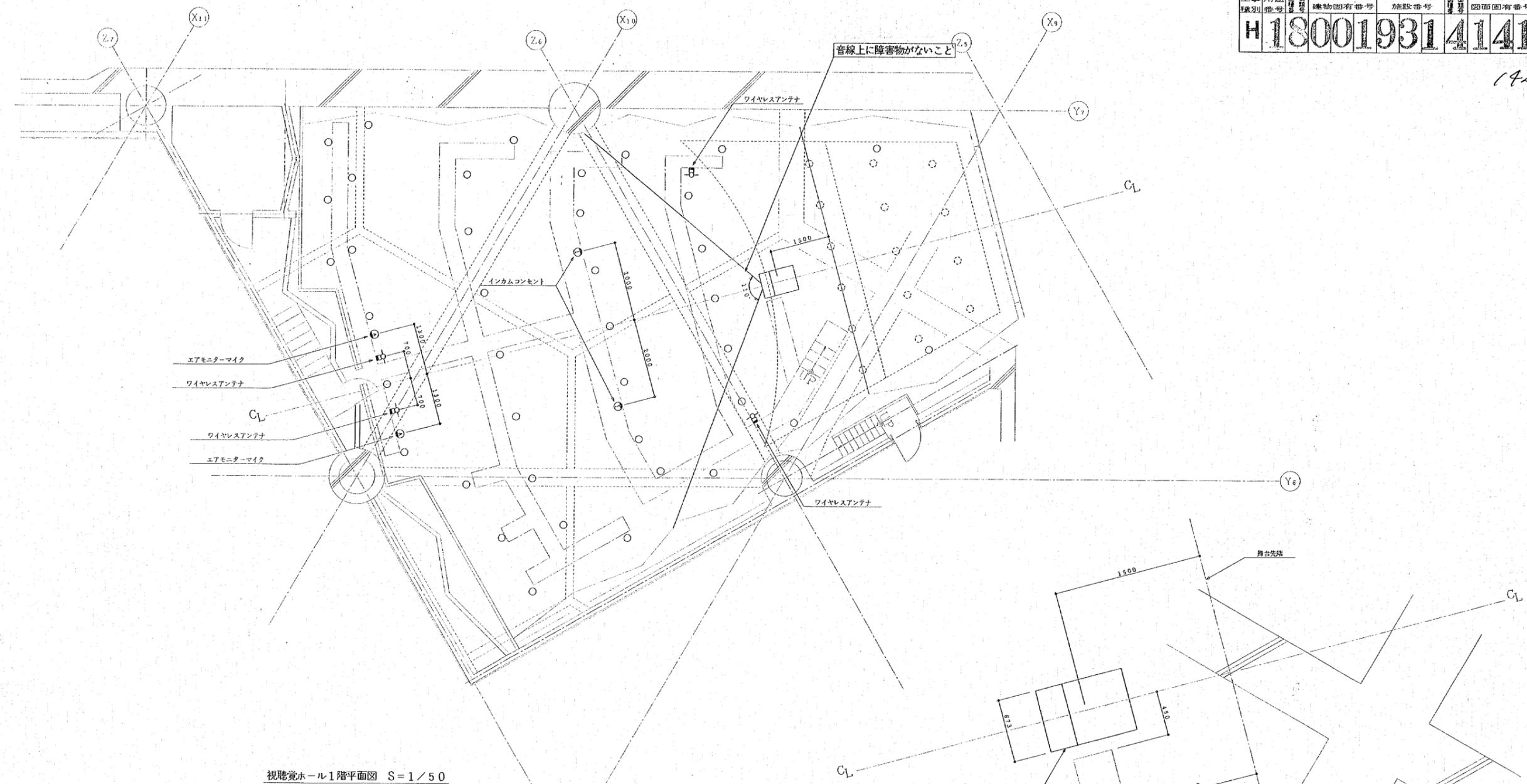
191



工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事	年月日	
図面番号	E-140	縮尺	1/50
作成者	前川建築設計事務所	承認者	
検査者		承認者	
横浜市長		横浜市長	
建築部長		建築部長	
設計者	前川建築設計事務所	設計者	

工事 種別	用途 番号	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊 記号
H	1800	1931	4141		

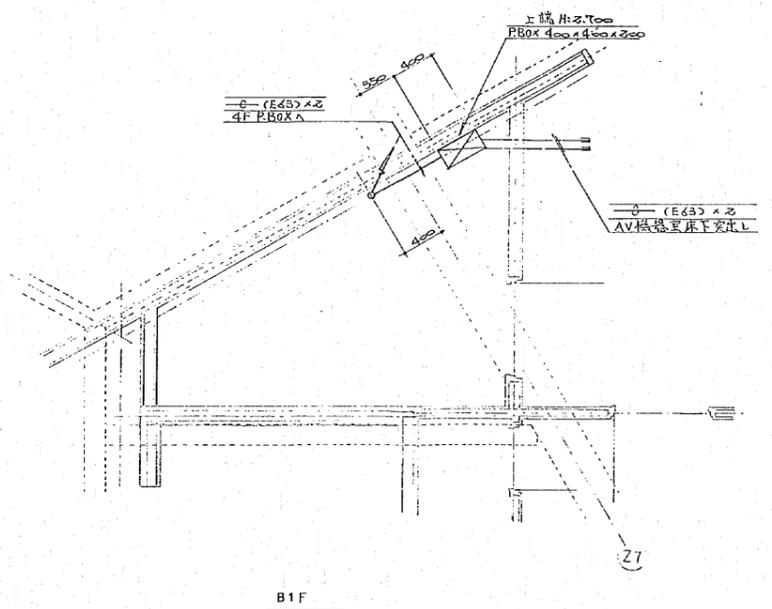
147



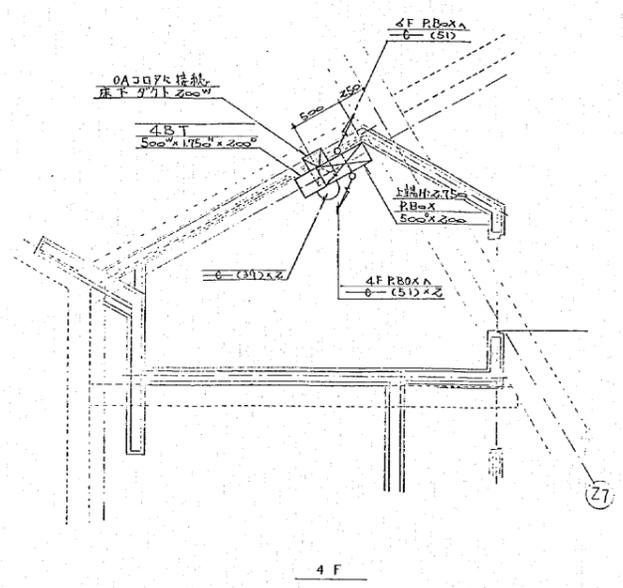
工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事 (電気設備工事)	年月日	
図面 番号	E-141 再会館設備 視聴覚ホール1階平面図	縮尺	1/50, 1/20
建築局長	建築部長	課長	係長
技師	技師	技師	技師
横浜市建築局		株式会社 前川建築設計事務所	

工事用途	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊記号
H	18001931	4142		

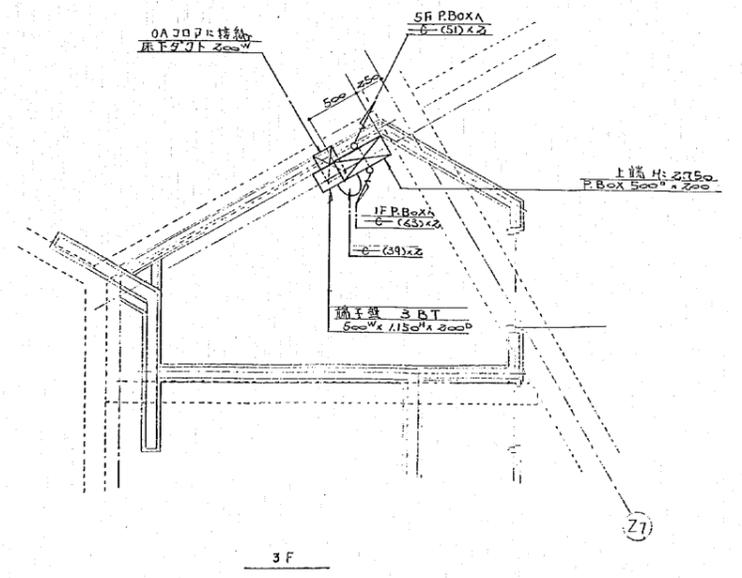
143



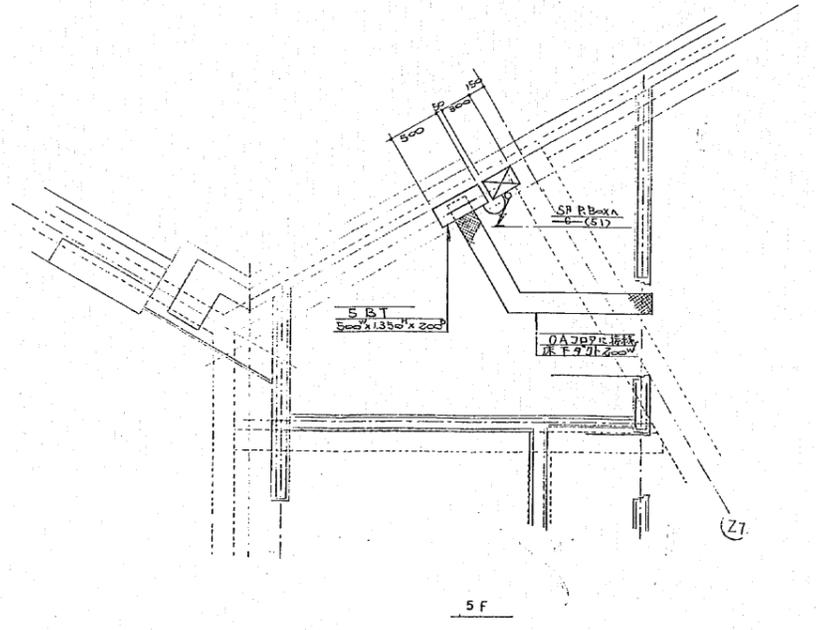
B1F



4F



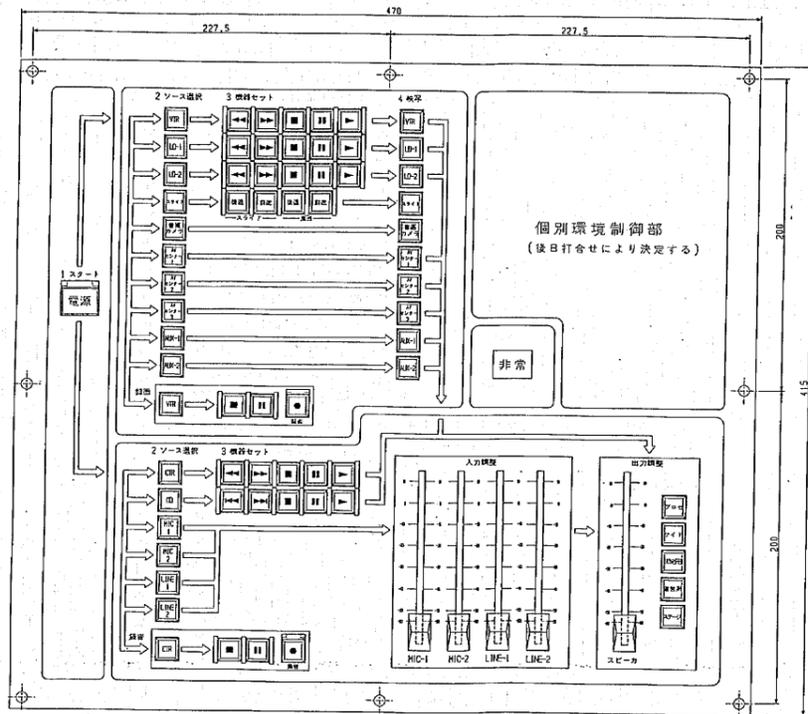
3F



5F

工事名	横浜市中央図書館(仮称)耐震工事 (耐震設備工事)	年月日	
図面番号	E-142 AV機器設備 配置図	縮尺	1/30
建築局長	速長 係長 課長 所長		
横浜市建築局 株式会社 前川建築設計事務所			

リモートコントロールユニット



操作手順
 1. スタート 電源ON
 2. ソース選択 モニターON
 3. 音声セット モニターモニターから調整
 4. 終了 本機(テレビ)ON

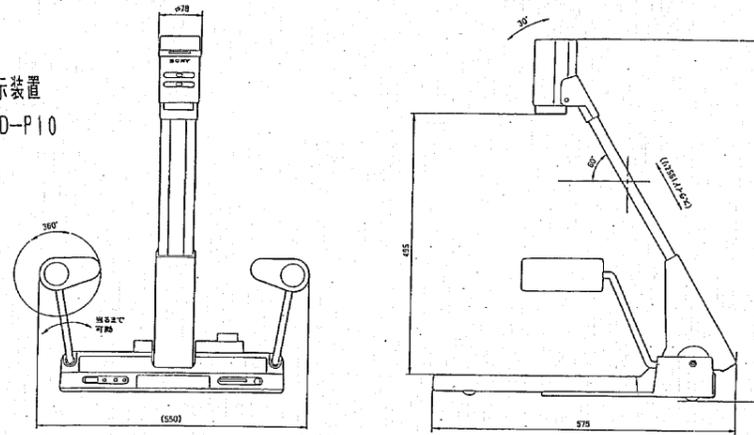
SPC 1=1.6cm
 黒色ラミネート上

スピーカー出力	VCA OUT
プロセス	1
ワイフ	2,3
調整FB	4
調整系	5
ステージ	6,7

カラー資料提示装置

工事 種別	用途 番号	建物 固有番号	施設 番号	図面 固有番号	特殊 記号
H	18001931	41	144		

カラ-資料提示装置
 SONY VID-P10

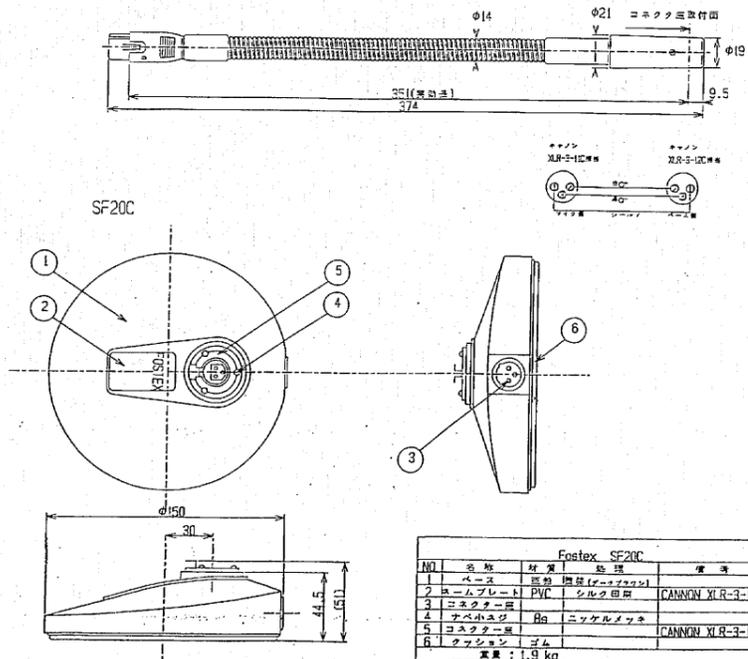


仕様

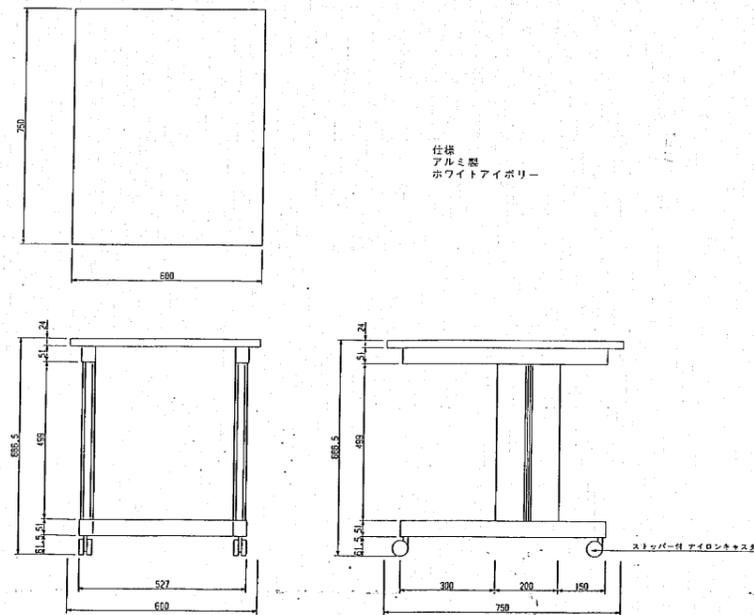
カラー方式	NTSC
撮像素子	CCD単板式
解像度	水平/320TV本、垂直/350TV本(CRT上)
有効画素数	25万画素510(H)×492(V)
撮影領域	最大/340×250mm、最小/58×43mm
レンズ	F1.4.6倍ズーム
照度	25lx
音声入力	不平衡、-60dB、600Ω、PIN
消費電力	60W
外形寸法	(550)×685×575mm(T×H×D) (550)は標準使用時 426×140×540mm(T×H×D) : 収納時
重量	9.2kg

145

マイクスタンド



置台

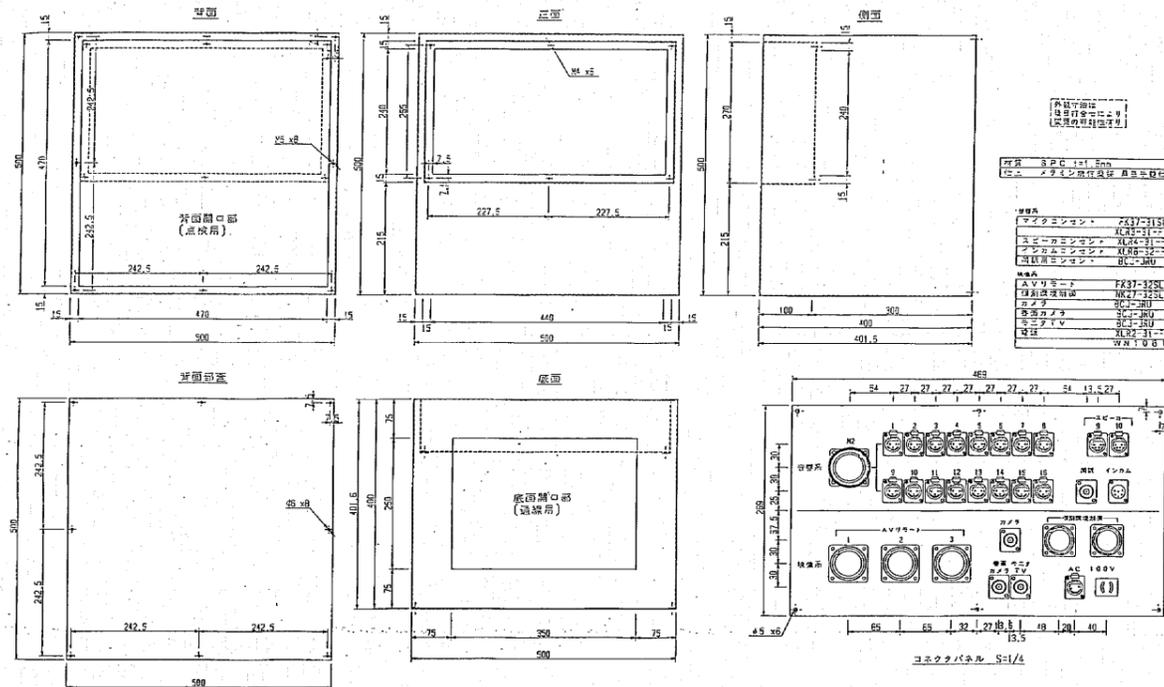


仕様
 アルミ製
 ホワイタイボリー

工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事	年月日	
図面 番号	E-144 AV機巻設備 変図(2)	縮尺	
製図 担当者	課長 係長 課員 所長		

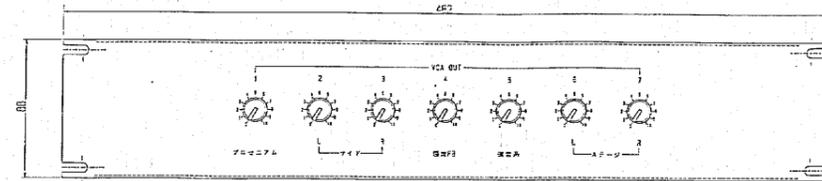
横浜市建築局 株式会社 前川建築設計事務所

コネクターパネル

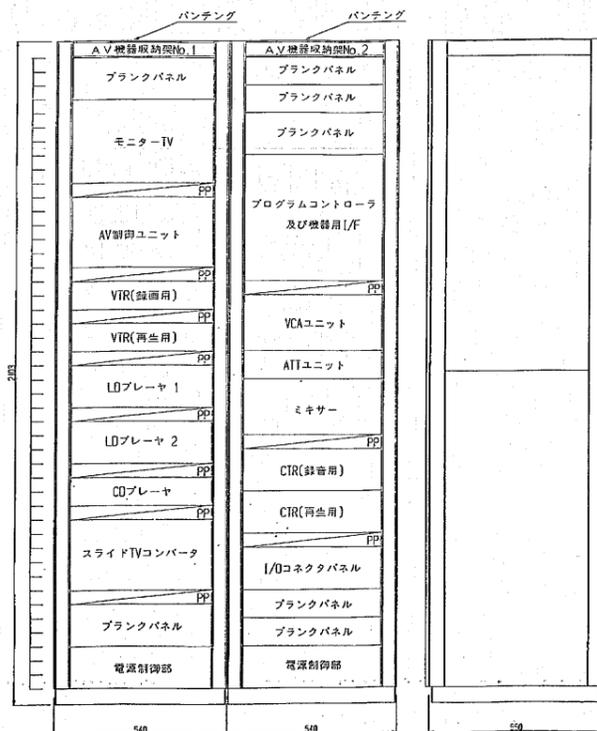


ATTユニット

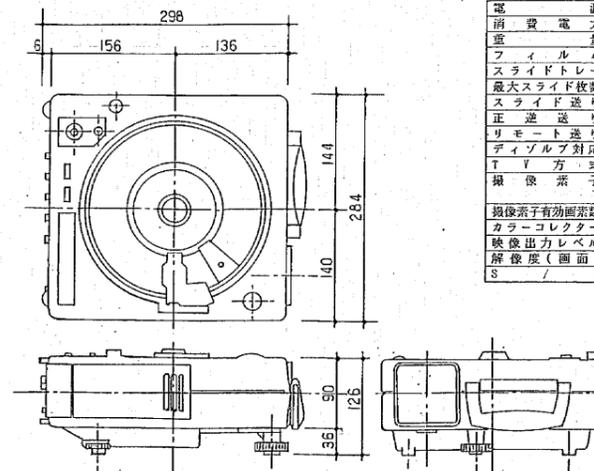
工事用途 種別	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊 記号
H	18001931	4145		146



AV機器収納架



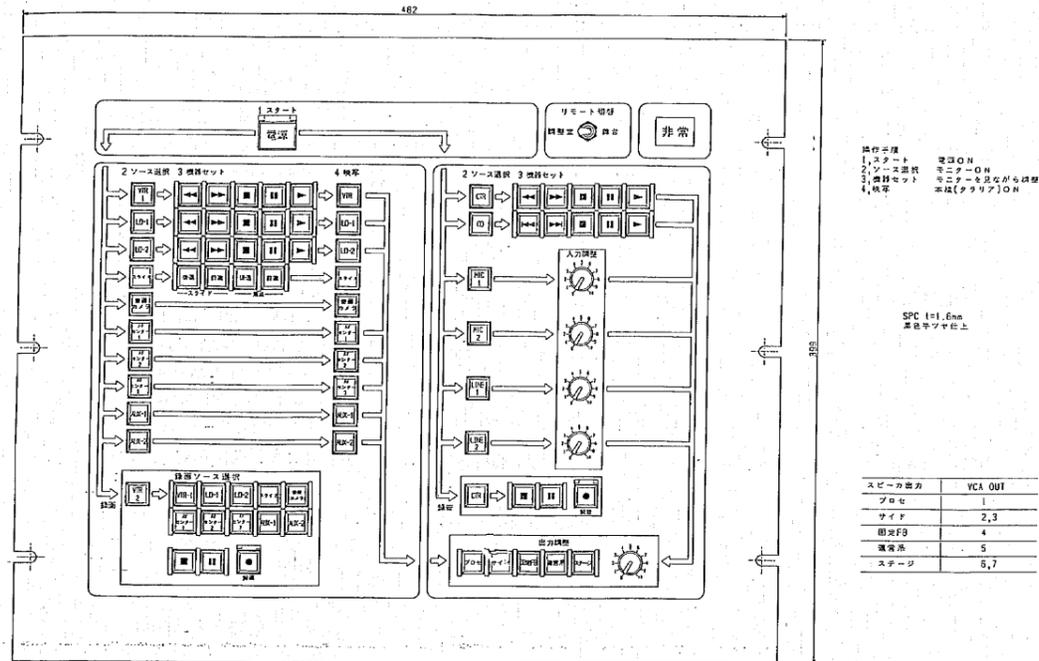
スライドTVコンバーター



仕様	電源	外部同期	C-VIDEO SYNC
消費電力	国内用 AC100V、50/60Hz	入力条件	0.3±0.1V
重量	80W	外部同期	(750行)±21行 0.3±0.1V
フィルム	6.4kg	引込範囲	NTSC標準周波数に対し
スライドトレイ	35mmスライド(2x2マウント)	位相調整	+50PPM以内
最大スライド枚数	円形トレイ	マニュアル調整可能	
スライド送り	標準80枚	(調整範囲0~4sec)	
正逆送り	ゲートイン方式	マニュアル調整可能	
リモート送り	サブキャリア	(調整範囲0~360°)	
ディゾルブ対応	位相調整		
TV方式	可能	ビデオ出力端子(BNCコネクター/75Ω不平衡)	
映像素子	NISC方式	レリーズ	F=6.5~16.25mm
撮像素子有効画素数	1/2インチCCD	ズーム	1:1.8相当ズームレンズ
カラーコレクター	イメージリアセンサー	ズーム	×0.135~0.338(1:2.5)
映像出力レベル	水平570×垂直485	ズーム	×0.135~0.338(1:2.5)
映像出力レベル	スイッチコントロール方式	ズーム	×0.135~0.338(1:2.5)
解像度(画面)	VBS 110-p/75Ω 不平衡	絞り調整	微調整可能
S	水平370TV本、垂直350TV本	フォーカシング	微調整可能
	48dB	光源	24V-6Wランプ

工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事	年月日	
図面 番号	E-145 AV機器設備 要図(3)	縮尺	
建築局長	建築部長	課長	課員
横浜市建築局 株式会社 前川建築設計事務所			

プログラムコントローラー

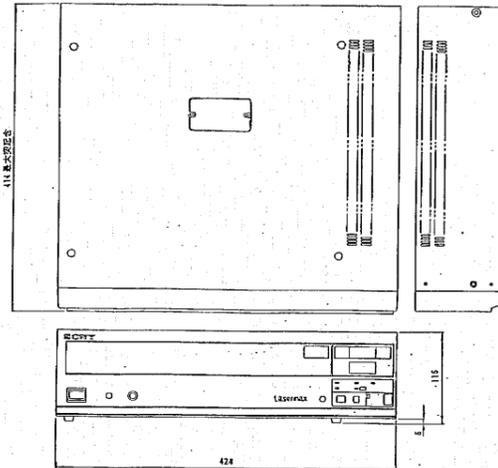


操作手順
1.スタート 電源ON
2.ソース選択 モニターON
3.チャンネル設定 モニターを見ながら設定
4.検索 本機(タラリア)ON

SPC 10.1.6mm
黒色ラミネート

スピーカー出力	VCA OUT
プロセ	1
サイド	2,3
ステレオ	4
チャンネル	5
ステージ	6,7

LDプレーヤー

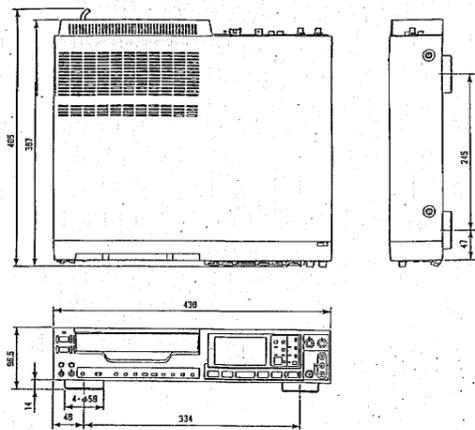


工事用途	機物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊
H18001931	4146			

147

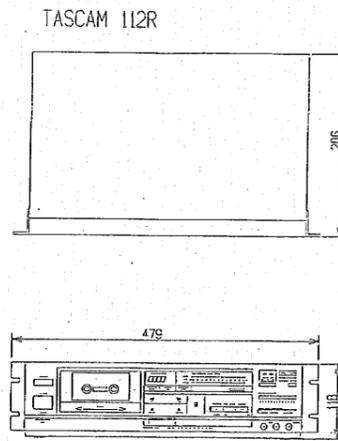
仕様	
方式	レーザー光線(反射式)
レーザー	ダイオードレーザー(L=780nm)
使用可能ディスク	30cmおよび20cm
再生時間	CLFディスク:片面30分、CLFディスク:片面60分
回転数	CLFディスク:1800回転/分、CLFディスク:1800回転/分-600回転/分
アクセス時間	CLFディスク:最大2.5秒 CLFディスク:最大10秒 CLFディスク(チャプター、タイム):最大10秒
信号方式	BITMAP、ATSCカラー方式
出力	1.0Vp-p, 75Ω, 不平衡, 同相負
解像度	カラーモード:400本
S/N	45dB
音声	
出力	LINE OUT:0.48V(Y)(47kΩ負荷時, 115kΩ負荷時)不平衡 HEADPHONES:200mV(Y)(8Ω負荷時)
S/N	CI ON:70dB, CI OFF:56dB
周波数特性	20Hz-20kHz
電源	AC100V/10A, 50/60Hz
補助電源	補助電源コンセント 最大300W, 電源スイッチと非連続
消費電力	33W
使用温度	5°C-35°C
使用湿度	25%-85%
保存温度	-20°C-50°C
保存湿度	25%-90%
重量	10.7kg

ビデオデッキ



仕様	
電源	AC100V, 50/60Hz
消費電力	33W
A.C.アダプタ	1 (最大400V)
使用温度	5°C-35°C
使用湿度	25%-85%
テープ速度	約33.33mm/秒(SPモード), 約11.11mm/秒(LPモード)
録画再生モード	SP/EP/レコーディング/SP/EP/プレイバック
録画/再生解像度	100% (SPモード, T-100使用時), 480% (EPモード, T-100使用時)
音声/字幕表示時間	約5分(-120使用時)
高速巻き戻し時間	約2分30秒(T-100使用時)
ピクチャーサーチ速度	静止:1/30秒速, 1/20秒速, 1/15秒速, 1/10秒速, 1/7秒速, 1/5秒速, 1/3秒速, 1秒速, 2秒速 (いずれも圧縮再生時, ノーマルテープ速度に對し)
重量	23.6.7kg
録音方式	回転ヘッドヘリカルスキャン, 2ヘッド方式
入力信号(LINE1/2)	8mV/ピンジャック:11p-p, 75Ω, 不平衡, 同相負
出力信号	4ピンミニDIN:11p-p, 75Ω, 不平衡, 同相負
S/N比	C:0.39p-p, 75Ω, 不平衡
音声	
録音方式	回転ヘッドヘリカルスキャン, ハイファイ方式 (ノーマルテープの音質に準ずる)
入力信号(LINE1/2)	8mV/ピンジャック:11p-p, 75Ω, 不平衡, 同相負
出力信号	4ピンミニDIN:11p-p, 75Ω, 不平衡, 同相負
ヘッドホン出力信号	ステレオミニジャック:45mV(8Ω負荷時)
音声	ステレオミニジャック:1.0V(8Ω負荷時)
ダイレクトリプレイ	30秒以上(ハイファイ)
カセットリプレイ	0.0051FPS以下(ハイファイ)
録音	ライン入力:2, 8mV/4ピンミニDIN(LINE1)及びピンジャック/1ピンミニDIN(LINE2) ライン出力:1, 8mV/4ピンミニDIN ライン入力:1, 8mV/4ピンミニDIN マイクホン入力:1, ミニジャック ヘッドホン出力:1, ステレオミニジャック 音声/字幕表示時間:1, 約5分(-120使用時)
コントロールS	入力:1, ミニジャック, 出力:1, ミニジャック
コントロールP	入力:1, ミニジャック
コントロールL	5ピン端子
R	入力:1, F型コネクタ(VHF/UHF共用75Ω) 出力:1, F型コネクタ(VHF/UHF共用75Ω)

カセットデッキ

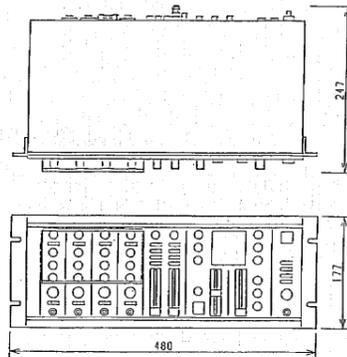


仕様	
型式	オートリバース ステレオカセットテープレコーダ
トラック方式	4トラック2チャンネルステレオ
ヘッド構成	4トラック2チャンネルステレオ
モーター構成	異常x1(異常x1)コンプレッション/ハーフトラック再生x2 リアルタイムC/Cダイレクトドライブモーターx1 リアルタイムモーターx1
ビットコントロール	±15%
周波数特性	25Hz-17kHz±3dB(ノーマルテープ使用時)
S/N比	60dB(OR OUT) 70dB(OR Ev-β IN) 60dB(OR Ev-C IN)
全高周波数	1X
電源	AC100V(50Hz/60Hz)
消費電力	27W
重量	5.6kg
色	黒

工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事	年月日	
図面番号	E-146 AV機器設備 図面(4)	格尺	
建築局長	建築部長	課長	係長
職員	所長		
横浜市建築局		株式会社 前川建築設計事務所	

ミキサー

YAMAHA MV422



仕様

周波数特性	+1, -1.5dB 20Hz-20kHz at 1kHz
全周波数帯域	0.1kHz (20Hz-20kHz) at 1kHz MASTER OUT
入力感度	-12dB (20Hz-20kHz) R=150Ω
リミッター	-50dB (1kHz)
チャンネル・イコライザー	LOW : ±15dB (30Hz) ビーキング HIGH : ±15dB (3.5kHz) ビーキング
マスター・イコライザー	LOW : ±15dB (100Hz) シェルビング MID : ±15dB (2kHz) ビーキング HIGH : ±15dB (12kHz) シェルビング
メーター	L/R バラグラフメーター×2 (マスター・レベル)
質量	8.5kg
受電電圧・周波数	AC100V・50/60Hz
消費電力	30W
色	黒色塗装

入力規格

端子名称	インプットレベル	入力インピーダンス	適合インピーダンス	入力感度	最大入力レベル	最大ノックリッパレベル	使用コネクタ
CH INPUT	-20	20kΩ	50-600Ω マイク or 600Ω ライン	-82dB(0.52mV) -47dB(1.5mV) -32dB(19mV)	-50dB(2.5mV) -35dB(13.8mV) -20dB(78mV)	-20dB(78mV) -5dB(436mV) +10dB(2.45mV)	XLR-31Type & フォーンジャック
CD IN L,R							
TAPES IN L,R							
V. DISK IN L,R	10kΩ			-22dB(61.5mV)	-10dB(245mV)	+20dB(7.75mV)	ピンジャック
AUX IN(1,2)Stereo							
PHONE IN(1,2)Stereo	47kΩ			-82dB(0.52mV)	-50dB(2.5mV)	-20dB(78mV)	ピンジャック
VTR IN L,R	10kΩ			-18dB(97mV)	-5dB(388mV)	+24dB(12.3mV)	ピンジャック
AUX RM L,R	10kΩ	600Ω ライン		-32dB(19mV)	-20dB(78mV)	-10dB(245mV)	フォーンジャック
VIDEO IN,V,DISK,VTR	75Ω	75Ω			1.0Vp-p	1.5Vp-p	ピンジャック

出力規格

端子名称	入出力インピーダンス	最大入力レベル	最大ノックリッパレベル	使用コネクタ
MASTER OUT L,R	600Ω	+4dB(1.23mV)	+20dB(7.75V)	フォーンジャック
STEREO OUT L,R	600Ω	-10dB(245mV)	+6dB(1.55V)	ピンジャック
MONO OUT	600Ω	+4dB(1.23mV)	+20dB(7.75V)	フォーンジャック
MONITOR OUT L,R	600Ω	+4dB(1.23mV)	+20dB(7.75V)	フォーンジャック
AUX SEND	600Ω	-10dB(245mV)	+20dB(7.75V)	フォーンジャック
REC OUT L,R	600Ω	-10dB(245mV)	+20dB(7.75V)	ピンジャック
PHONES OUT	100Ω	1.5mW	120mW	ステレオフォーンジャック
VIDEO OUT	75Ω	1.0Vp-p	1.5Vp-p	ピンジャック

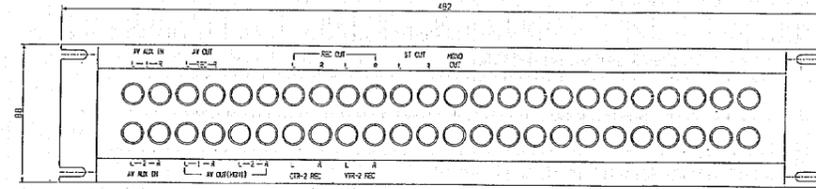
*0dB=775mV、感度は規定レベル(+4dB=1.23V)を得るための必要な最小の入力レベル **：平衡、***：不平衡

I/Oコネクタパネル

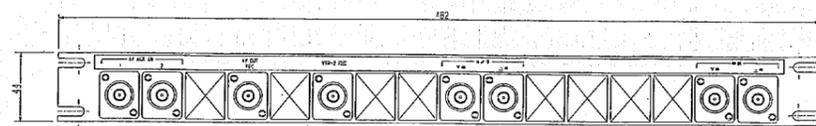
工事用途 種別	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊 記号
H18001931	4147			

148

音声用

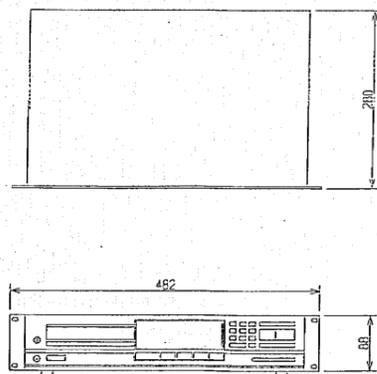


映像用



CDプレーヤー

TASCAM CD-401

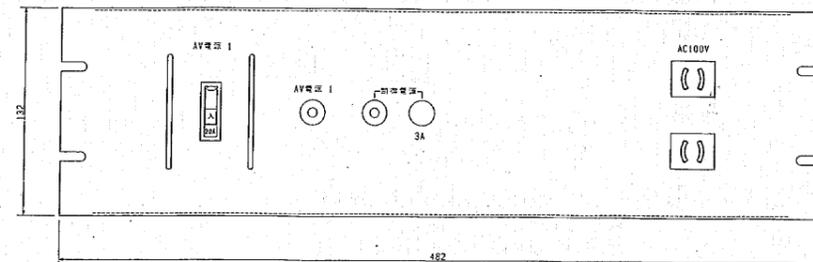


仕様

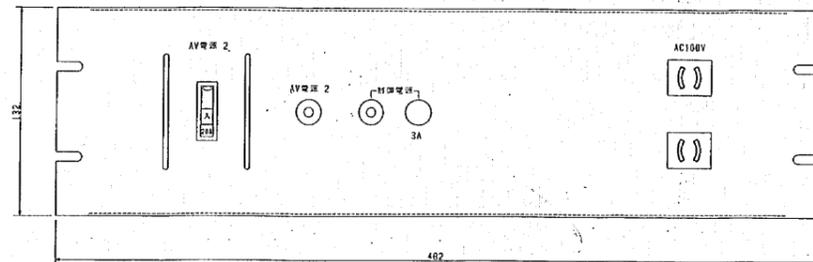
使用ディスク	6cm径及び12cm径CD
音声チャンネル数	2チャンネル
量子化ビット数	16ビット逐次
サンプリング周波数	44.1kHz
ピックアップ駆動方式	リニアモーター駆動
音声出力レベル(ライン出力)	+4dB(XLR, 平衡600Ω) -6dB(RCA, 不平衡10kΩ)
再生周波数特性	20Hz-20kHz ±1dB
S/N比	66dB
全周波数帯域	0.065kHz(1kHz, 最大レベル)
チャンネルセパレーション	32dB(1kHz, 最大レベル)
電圧	AC100V(50Hz/60Hz)
消費電力	14W
質量	8kg
色	黒

AV機器収納架

AV機器収納架No.1用



AV機器収納架No.2用



SPC 151.6mm
黒色キックプレート

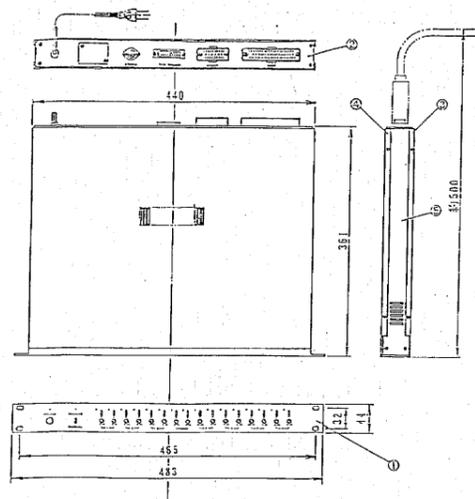
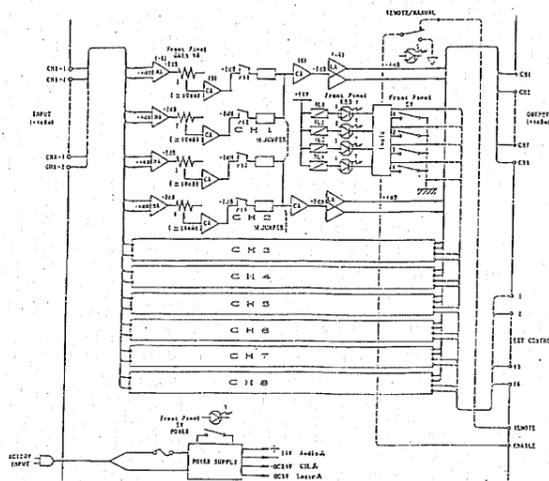
工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事	年月日	
図面 番号	E-147 AV機器設備 図面(5)	縮尺	
建築局長	建築部長	課長	課員

横浜市建築局 株式会社 前川建築設計事務所

ミックスアンプ

工事用途	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊記号
H18001931	4148			

149



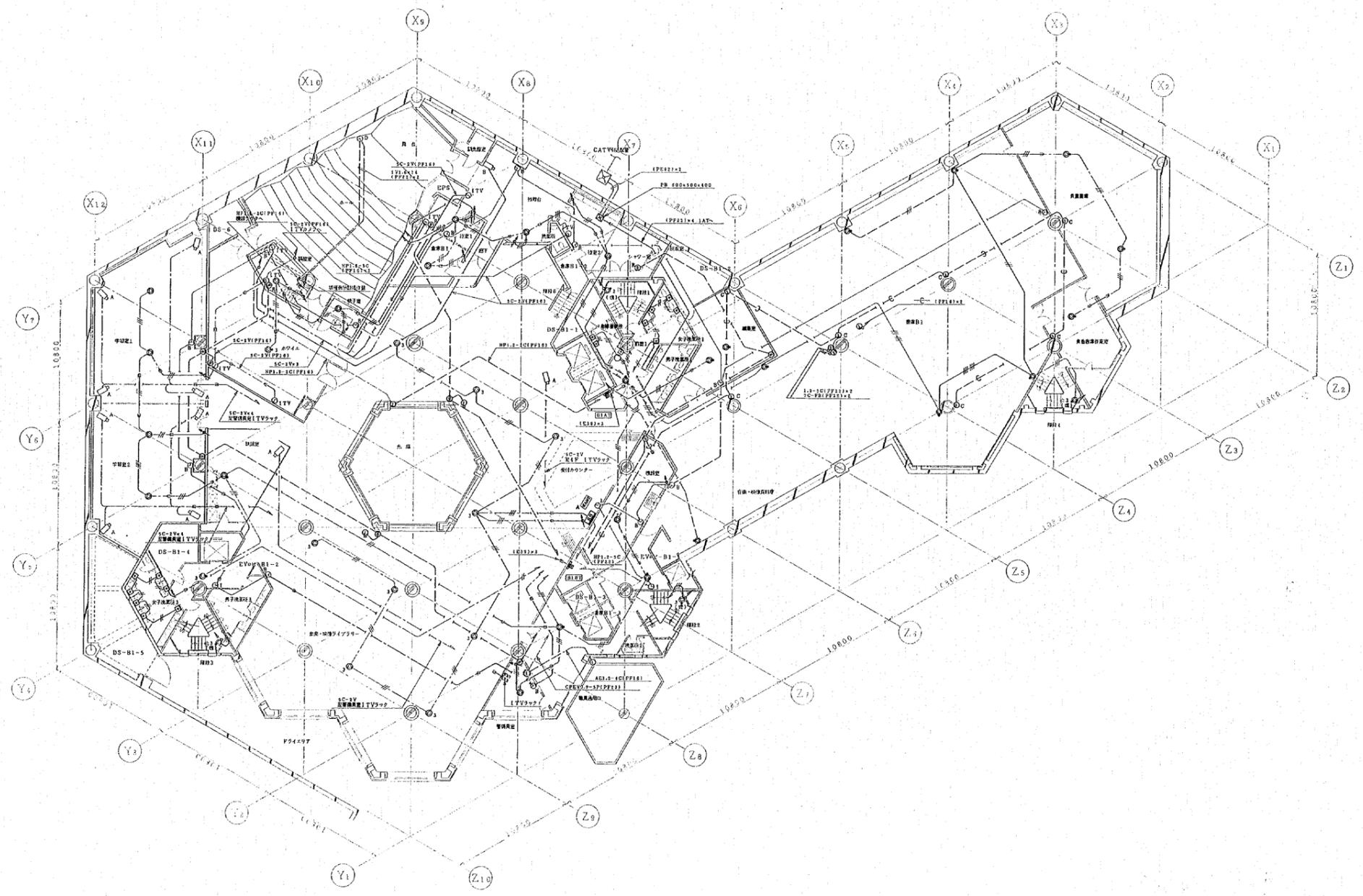
仕様	
入力インピーダンス	10kΩ 平衡型
出力インピーダンス	LOW(600Ω負荷に適合) 平衡型
増幅率	1:1
周波数特性	20Hz~20kHz 0.10.5dB以内
歪率(入力+4dBm)	出力+4dBm時 0.1%以下 出力+14dBm時 0.2%以下 最大出力+23dBm
S/N比	入力+4dBm時 対して80.0dB以上 (12.7kHz L.P.F.使用)
クロストーク	CH1出力時CH2において10kHz以下で-75.0dB以下
ゲイン可変	1/10dB
リモコン	デジタルLOWレベルにてリモコン動作 (EXT CONTROLにて)
電源 AC100V 1N	アナログ系 ±18V ロジック系 +5V 制御系 +24V
周囲温度	0℃~40℃
社	NI. G(株) 半導体技術

番号	品名
1	操作パネル
2	CNパネル
3	底シャーシ
4	上蓋
5	側板

工事名	横浜市中央図書館(復旧)新築工事 (電気設備工事)	年月日	
図面番号	E-148 AV機器設備 図面(6)	図尺	
課長		主任	
技師		係長	
技士		技師	
横浜市建築局		株式会社	前川建築設計事務所

工事用途 種別	建物固有番号	施設番号	図面固有番号	特殊 記号
H18001931	4104			

105



工事名	横浜市中央図書館(仮称)新築工事 (電気設備工事)	年月日	
図面 番号	E-104 特電設備 地下1階平面図	縮尺	1/200
建築局長	建築部長	課長	係長
			課長
横浜市建築局 株式会社 前川建築設計事務所			

質 問 書

年 月 日

横浜市契約事務受任者

住 所

商号又は名称

担 当 部 署

担 当 者 氏 名

電 話 番 号

契約件名 中央図書館 地下1階ホール音響設備等改修業務委託

上記件名にかかる仕様（設計）書の内容等について、次のとおり質問します。

項目（ページ数等）	質 問 内 容

（注意）仕様（設計）書の内容等について質問がある場合は、「発注情報詳細」に記載された、質問締切日時までにこの用紙に質問内容を記載し、担当部署である教育員会事務局中央図書館企画運営課へ電子メール（ky-libkiun@city.yokohama.jp）で提出すること。

提出後、担当部署へ必ず電話（045-262-7334）により、到着確認を行うこと。（電話の受付時間は、休日等を除く毎日午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで）

提出日を記載

令和〇年 ×月 △日

公募型指名競争入札参加意向申出書

「業者コード」、「所在地」、「商号又は名称」、「代表者職氏名」は有資格者名簿に登録した内容と同一になるように記載してください。
 押印の省略が可能です。押印省略する場合は、「本件責任者及び担当者欄」の記載が必須となります。さらに、提出時に押印省略に伴う文書の真正性の確認を行います。

代表者、受任者又は個人を特定できる印

9999999

横浜市中区本町6-50-10

横浜契約株式会社

代表取締役 契約 太郎



又は押印省略し、「本件責任者及び担当者欄」を記載

公表日 令和〇年 ×月 △日

種目名 ○○○○○○○○

(注意) 種目別に提出してください。

	契約番号	件名
1	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	○○○○○○○○○○○○○○○○
3		
4		
5		

契約番号がある場合は記載してください。

正確に記載してください。

※押印を省略する場合のみ「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記載すること。

原則、固定電話番号を記載してください。ただし、固定電話を設置していない場合は、携帯電話番号でも構いません。

責任者	部署名 (任意)	より氏	
	△△営業部	ざいせい	はなこ
担当者	連絡先	財政	花子
	045-1234-5678		
責任者	部署名 (任意)	より氏	
	同上	よこはま	いちろう
担当者	連絡先	横浜	一郎
	045-9999-9999		

代表者氏名と同一の人物である場合も記載してください。

「本件責任者」と同一の人物である場合は「同上」でも可とします。

(注意)

- 1 押印を省略し、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の記載がない又は不備がある場合は、参加資格を満たさないものとする。
- 2 「本件責任者及び担当者」は必ず両方記載すること。両方記載がない場合は、参加資格を満たさないものとする。ただし、同一の人物である場合は「同上」でも可とする。
- 3 「本件責任者及び担当者」の在籍確認ができなかった場合は、参加資格を満たさないものとする。
- 4 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。

注意事項は必ず全て御確認ください。

横浜市	横浜市担当者名	
使用欄	本件責任者又は担当者在籍確認日時	年 日 月 時 分
	確認方法	横浜市使用欄のため、記載不要です。)・電話・メールアドレス
		FAX番号・その他 ()
	本件責任者又は担当者の在籍確認した相手方の氏名	

公募型指名競争入札参加意向申出書

横浜市契約事務受任者

業者コード

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

⑩※

次の指名競争入札に参加を申し込みます。

公表日 令和5年 2月 28日

種目名 電気機械類

(注意) 種目別に提出してください。

	契約番号	件 名
1	-	中央図書館 地下1階ホール音響設備等改修業務委託
2		
3		
4		
5		

※押印を省略する場合のみ「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記載すること。

本件責任者	部 署 名 (任意)	ふり 氏	がな 名
	連 絡 先		
担 当 者	部 署 名 (任意)	ふり 氏	がな 名
	連 絡 先		

(注意)

- 1 押印を省略し、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の記載がない又は不備がある場合は、参加資格を満たさないものとする。
- 2 「本件責任者及び担当者」は必ず両方記載すること。両方記載がない場合は、参加資格を満たさないものとする。ただし、同一の人物である場合は「同上」でも可とする。
- 3 「本件責任者及び担当者」の在籍確認ができなかった場合は、参加資格を満たさないものとする。
- 4 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。

横浜市	横浜市担当者名	
使用欄	本件責任者又は担当者在籍確認日時	年 月 日 時 分
	確認方法	本人確認書類 () ・電話・メールアドレス FAX番号・その他 ()
	本件責任者又は担当者の在籍確認した相手方の氏名	

記載例
(入札書として使用する場合 (一般競争入札・指名競争入札))

入札 (見積) 書

入札日を記載 令和〇年 ×月 △日

「所在地」、「商号又は名称」、「代表者職氏名」は有資格者名簿に登録した内容と同一になるように記載してください。押印の省略が可能です。押印省略する場合は、「本件責任者及び担当者欄」の記載が必須となります。さらに、入札時に押印省略に伴う文書の真正性の確認を行います。

所在地 横浜市中区本町6-50-10
 商号又は名称 横浜契約株式会社
 代表者職氏名 代表取締役 契約 太郎

代表者、受任者又は個人を特定できる印



又は押印省略し、「本件責任者及び担当者欄」を記載

以下の金額で、関係書類を添付の上、横浜市契約規則を遵守し入札 (見積) いたします。

金額		億	千	百	十	万	千	百	十	円
	¥マーク止め 税抜き価格	¥	1	2	3	4	5	6	7	

入札 (見積) 書には、消費税法第9条第1項規定の免税事業者であるか課税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望価格の110分の100に相当する金額を記載すること。これによらない方法での入札 (見積り) を指示された場合は、それに従うこと。

契約番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

契約番号がある場合は記載してください。

件名 ○○○○○○○○○○○○○○○○

正確に記載してください。

※押印を省略する場合のみ「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記載すること。

原則、固定電話番号を記載してください。ただし、固定電話を設置していない場合は、携帯電話番号でも構いません。

責任者	部署名 (任意)	ふり 氏	
	△△営業部	ざいせい	はなこ
担当者	連絡先	がな 氏	
	045-1234-5678	財政	花子
担当者	部署名 (任意)	ふり 氏	がな 名
	同上	よこはま	いちろう
担当者	連絡先	がな 氏	
	045-9999-9999	横浜	一郎

代表者氏名と同一の人物である場合も記載してください。

「本件責任者」と同一の人物である場合は「同上」でも可とします。

(注意)

- 1 入札の場合、押印を省略し、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の記載がない又は不備がある場合は、無効とする。
- 2 入札の場合、「本件責任者及び担当者」は必ず両方記載すること。両方記載がない場合は、無効とする。ただし、同一の人物である場合は「同上」でも可とする。
- 3 入札の場合、「本件責任者及び担当者」の在籍確認ができなかった場合は、無効とする。
- 4 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。
- 5 「横浜市契約規則」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市水道局契約規程 (平成20年3月水道局規程第7号) 第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市交通局契約規程 (平成20年3月交通局規程第11号) 第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と読み替えるものとする。
- 6 契約番号は、ある場合に記入すること。ない場合には空欄でも可とする。

注意事項は必ず全て御確認ください。

横浜市 使用欄	横浜市担当者名	
	本件責任者又は担当者の在籍確認日時	年 月 日 時 分
	確認方法 (□随意契約のため、在籍確認不要)	横浜市使用欄のため、記載不要です。 (本人確認書類 ())
	本件責任者又は担当者の在籍確認した相手方の氏名	電話 ()

入札（見積）書

年 月 日

横浜市契約事務受任者

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

印※

次の金額で、関係書類を熟覧のうえ、横浜市契約規則を遵守し入札（見積）いたします。

金 額				億	千	百	十	万	千	百	十	円

入札（見積）書には、消費税法第9条第1項規定の免税事業者であるか課税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望価格の110分の100に相当する金額を記載すること。これによらない方法での入札（見積り）を指示された場合は、それに従うこと。

契約番号 _____

件 名 _____ 中央図書館 地下1階ホール音響設備等改修業務委託

※押印を省略する場合のみ「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記載すること。

本件責任者	部署名（任意）	ふり 氏	がな 名
	連絡先		
担当者	部署名（任意）	ふり 氏	がな 名
	連絡先		

(注意)

- 1 入札の場合、押印を省略し、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の記載がない又は不備がある場合は、無効とする。
- 2 入札の場合、「本件責任者及び担当者」は必ず両方記載すること。両方記載がない場合は、無効とする。ただし、同一の人物である場合は「同上」でも可とする。
- 3 入札の場合、「本件責任者及び担当者」の在籍確認ができなかった場合は、無効とする。
- 4 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。
- 5 「横浜市契約規則」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市水道局契約規程（平成20年3月水道局規程第7号）第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市交通局契約規程（平成20年3月交通局規程第11号）第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と読み替えるものとする。
- 6 契約番号は、ある場合に記入すること。ない場合には空欄でも可とする。

横浜市 使用欄	横浜市担当者名	
	本件責任者又は担当者 在籍確認日時	年 月 日 時 分
	確認方法 (<input type="checkbox"/> 随意契約のため、 在籍確認不要)	通知書・申請書類・本人 確認書類 () 電話・その他 ()
	本件責任者又は担当者 の在籍確認した相手方の 氏名	

記載例

入札辞退届

提出日を記載

令和〇年 ×月 □日

「所在地」、「商号又は名称」、「代表者職氏名」は有資格者名簿に登録した内容と同一になるように記載してください。

押印の省略が可能です。押印省略する場合は、「本件責任者及び担当者欄」の記載が必須となります。さらに、提出時に押印省略に伴う文書の真正性の確認を行います。

代表者、受任者又は個人を特定できる印

横浜市中区本町6-50-10

横浜契約株式会社

代表取締役 契約 太郎



又は押印省略し、「本件責任者及び担当者欄」を記載

次の入札について、都合により辞退したいのでお届けいたします。

契約番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

契約番号がある場合は記載してください。

件名 ○○○○○○○○○○○○○○○○

正確に記載してください。

※押印を省略する場合のみ「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記載すること

原則、固定電話番号を記載してください。ただし、固定電話を設置していない場合は、携帯電話番号でも構いません。

部署名 (任意)	氏名	
△△営業部	ざいせい	はなこ
連絡先	財政	花子
045-1234-5678		
部署名 (任意)	氏名	
同上	よこはま	いちろう
連絡先	横浜	一郎
045-9999-9999		

代表者氏名と同一の人物である場合も記載してください。

「本件責任者」と同一の人物である場合は「同上」でも可とします。

- 1 押印を省略し、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の記載がない又は不備がある場合は、不受理とする。
- 2 「本件責任者及び担当者」は必ず両方記載すること。両方記載がない場合は、不受理とする。ただし、同一の人物である場合は「同上」でも可とする。
- 3 「本件責任者及び担当者」の在籍確認ができなかった場合は、不受理とする。
- 4 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。
- 5 契約番号は、ある場合に記入すること。ない場合には空欄でも可とする。

注意事項は必ず全て御確認ください。

横浜市 使用欄	横浜市担当者名	
	本件責任者又は担当者在籍確認日時	年 月 日 時 分
	確認方法	確認書類 () ・ F A X 番号 () その他 ()
	本件責任者又は担当者の在籍確認した相手方の氏名	

横浜市使用欄のため、記載不要です。

入札辞退届

年 月 日

横浜市契約事務受任者

所在地
商号又は名称
代表者職氏名

⑩※

次の入札について、都合により辞退したいのでお届けいたします。

契約番号 -

件 名 中央図書館 地下1階ホール音響設備等改修業務委託

※押印を省略する場合のみ「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記載すること。

本件責任者	部署名 (任意)	氏 <small>ふり</small>	名 <small>がな</small>
	連絡先		
担当者	部署名 (任意)	氏 <small>ふり</small>	名 <small>がな</small>
	連絡先		

- 1 押印を省略し、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の記載がない又は不備がある場合は、不受理とする。
- 2 「本件責任者及び担当者」は必ず両方記載すること。両方記載がない場合は、不受理とする。ただし、同一の人物である場合は「同上」でも可とする。
- 3 「本件責任者及び担当者」の在籍確認ができなかった場合は、不受理とする。
- 4 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。
- 5 契約番号は、ある場合に記入すること。ない場合には空欄でも可とする。

横浜市 使用欄	横浜市担当者名	
	本件責任者又は担当者在籍確認日時	年 月 日 時 分
	確認方法	申請書類・通知書・本人確認書類 () 電話・メールアドレス・FAX番号 その他 ()
	本件責任者又は担当者の在籍確認した相手方の氏名	